

# 男女共同参画に関する市民意識調査 報告書

令和8年3月

鹿児島市

## <目次>

1 調査の概要	
1-1 調査目的	1
1-2 調査対象	1
1-3 調査の方法と期間	1
1-4 回収結果	1
1-5 集計上の留意点	1
2 調査結果の概要	
2-1 あなた自身のことについて	2
2-2 男女平等意識について	2
2-3 家庭生活について	3
2-4 就労について	3
2-5 教育について	4
2-6 人権・暴力について	4
2-7 行政について	4
3 調査結果	
3-1 あなた自身のことについて	
3-1-1 性別	5
3-1-2 年齢	5
3-1-3 雇用形態	7
3-1-4 婚姻歴	9
3-1-5 夫婦の職業	10
3-1-6 子どもの有無	11
3-2 男女平等意識について	
3-2-1 項目別の男女の地位	12
3-2-2 社会全体の男女の地位	20
3-2-3 社会全体の男女の地位が不平等だと思う主な原因	21
3-2-4 男女平等のために重要だと思うこと	23
3-3 家庭生活について	
3-3-1 「男性は仕事、女性は家庭」の考え方	25
3-3-2 「男性は仕事、女性は家庭」と考える理由	27
3-3-3 男性の家事・育児参画	29
3-3-4 生活の中での優先度	31
3-3-5 男女共同参画のために必要なこと	35

3-4 就労について	
3-4-1 女性の仕事の理想と現実	37
3-4-2 職場での男女格差	42
3-4-3 社会全体の女性の働きやすさ	44
3-5 教育について	
3-5-1 子どもの育て方	45
3-5-2 子どもの進学	47
3-6 人権・暴力について	
3-6-1 配偶者等からの暴力に関する認識	49
3-6-2 配偶者等からの暴力の経験	56
3-6-3 10代から20代の交際相手の有無	63
3-6-4 10代から20代の交際相手からの暴力経験	64
3-6-5 DVの学習	71
3-6-6 DVの相談先	72
3-6-7 男女間の暴力防止のために必要なこと	80
3-7 行政について	82
4 調査票	84

## Ⅰ 調査の概要

### Ⅰ-1 調査目的

令和2年度に実施した意識調査以降、男女共同参画社会の実現に向けた取組が進む中、市民の男女共同参画に関する意識と実態の変化を把握するとともに、令和8年度に行う「第3次鹿児島市男女共同参画計画」の中間見直しに向けて、目標指標の達成状況を確認し、今後の施策を検討するための基礎資料とする。

### Ⅰ-2 調査対象

18歳以上の市民2,000人（無作為抽出）

### Ⅰ-3 調査の方法と期間

郵送による配布・回収およびインターネットでの回収

### Ⅰ-4 回収結果

配布件数	有効回答数	有効回収率
2,000件	661件(郵送：257件 インターネット：404件)	33.1%

### Ⅰ-5 集計上の留意点

- ・ 図表中の「n=」は、母数となるサンプル数を示している。
- ・ 回答の比率（%）は、小数点第2位を四捨五入しているため、単一回答の設問でも各選択肢の回答に関する数値の合計が100.0%にならない場合がある。また、質問の回答者数を基礎として算出しているため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると、100.0%を超える場合がある。
- ・ 回答の比率（%）の差分等は、小数点第2位以下を含む元データに基づいて計算し、その結果を小数点第2位で四捨五入して小数点第1位まで表示しており、図表上で示されている比率を単純に減算した値と、計算値が一部異なる場合がある。
- ・ 性別を「答えない」とした回答者は、7人（全体の1.1%）であり、全体の集計結果には、「答えない」の回答者を含む。図表等では、「答えない」の回答者の表示は一部を除き省略している。
- ・ 本報告書で結果を引用した過去の調査は次の通り。前回調査や内閣府調査においては、今回調査とは単一回答・複数回答の違いや、選択肢の違いにより比較できない場合がある。

名称など	本報告書での記載
令和2年度「男女共同参画に関する市民意識調査」（鹿児島市） （18歳以上の3,000人 有効回答数1,178人）	前回調査
令和6年度「男女共同参画社会に関する世論調査」（内閣府） （18歳以上の5,000人、有効回答数2,673人）	内閣府世論調査
令和5年度「男女間における暴力に関する調査」（内閣府） （18歳以上の5,000人 有効回答数2,950人）	内閣府DV調査

## 2 調査結果の概要

### 2-1 あなた自身のことについて

回答者の性別は、「女性」が59.9%、「男性」が39.0%で、令和2年度市民意識調査（以下、「前回調査」という）とほぼ変わらない構成となっている。年代別にみると、「60代」は18.9%で、前回調査（23.9%）よりも低く、就労・子育てに多く関わっていると想定される「30～50代」は53.1%で、前回調査（46.9%）よりも高くなっている。

雇用形態は、「正規雇用」が39.8%、「非正規雇用」が24.3%で、自営業を含めると74.0%が就業している。就業率は前回調査（65.5%）と比較して、8.5ポイント高くなっている。

結婚については、「結婚している（結婚していないがパートナーと暮らしている場合も含む）」が66.6%で、前回調査（69.9%）と大きな変化はみられない。また、「結婚している（結婚していないがパートナーと暮らしている場合を含む）」と回答した中で、「どちらにも職業がある」と回答した人は64.8%で、前回調査（49.6%）より15.2ポイント高くなっている。

子どもは「いる」が71.4%で、前回調査（72.8%）から大きな変化はみられない。

### 2-2 男女平等意識について

男女の地位の平等感については、「家庭」（30.0%）が最も高く、次いで「学校（学校教育）の中で」（26.6%）、「職場で」（26.3%）、「地域社会の中で」（14.1%）、「法律や制度の上で」（13.9%）、「政治の場で」（8.6%）、「社会通念や慣習、しきたりの中で」（4.7%）となっている。

性別で見ると、「平等になっている」と回答した人の割合は、すべての項目で男性が女性よりも高い。また、前回調査と比較すると、平等感が高まったのは「職場で」のみとなっている。

社会全体でみた男女の地位の平等意識は、『男性優遇』（「男性の方が非常に優遇されている」＋「どちらかといえば男性の方が優遇されている」）が71.0%で、前回調査（74.2%）よりわずかに低い。

不平等となっている主な原因については、「男女の役割に関する考え方」（67.4%）が最も高く、次いで「社会的な慣行・しきたり」（60.5%）で、前回調査と同じ順番になっている。

今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために重要だと思うことについては、「女性／男性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念やしきたり、慣習の見直し」（60.1%）が最も高く、次いで「法律や制度面の見直し」（30.9%）となっている。前回調査と比較し、最も高い項目は同じだが、第2位以降の順番に入れ替えが生じている。

## 2-3 家庭生活について

「男性は仕事、女性は家庭」という考え方（固定的性別役割分担意識）については、『賛成』（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）が20.6%、『反対』（「反対」＋「どちらかといえば反対」）が65.2%となっている。内閣府世論調査と比較すると、『賛成』は12.5ポイント低く、『反対』は0.4ポイント高く、本市では性別による固定的な役割を否定する市民が多いことがうかがえる。

性別でみると、『反対』（女性69.5%、男性58.1%）は、女性が男性よりも11.4ポイント高い。

男性が家事、育児などをする事については、「男性も積極的にする方がよい」（62.8%）が最も高く、次いで「男性もできるだけする方がよい」（33.7%）となっている。前回調査と比較すると、「男性も積極的にする方がよい」は7.8ポイント高くなり、男性が家事や育児に参加する風潮が強まっている傾向がみられる。

生活の中での優先度については、希望は「仕事と家庭生活をともに優先したい」（37.2%）が最も高く、次いで「家庭生活を優先したい」（21.9%）となっている。「仕事を優先したい」は3.6%だが、現実（現状）では「仕事を優先している」は22.2%となっており、理想と現実の間に18.6ポイントの乖離がみられる。

今後、男女がともに家事や子育て、介護、地域活動に積極的に参加するために必要だと思うことは、「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」と「男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改めること」が50.2%で最も高く、前回調査とほぼ同じ割合になっている。

## 2-4 就労について

女性の就業継続の考えについて、理想と現実の差が最も開いたのは、「子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける」（理想26.3%、現実17.2%）で、9.1ポイント差となっている。また、理想で最も高かった「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」（理想36.2%、現実29.1%）も7.1ポイント差が出ている。

職場の男女格差は、「特に男女差別はない」（32.1%）が最も高いが、個別の項目では、「お茶くみなどの雑用は職種にかかわらず女性がすることが多い」（今回調査18.8%、前回調査19.9%）を除くすべての項目で前回調査を上回っている。

社会全体として女性が働きやすい状況にあるかについては、「ある程度働きやすい」（47.8%）が最も高く、次いで「あまり働きやすいとはいえない」（30.4%）となっている。性別でみると、「あまり働きやすいとはいえない」（女性33.3%、男性25.2%）は、女性が男性よりも8.1ポイント高い。

## 2-5 教育について

子どもの育て方は、今回調査、前回調査、女性、男性ともに「性別にかかわらず子どもの個性を重視して育てる方がよい」が8割を超えている。

一方、子どもの進学については、女の子も男の子も「大学まで」が最も高いが、その割合は女の子が男の子を7.6ポイント下回っている。また、「高等学校まで」「専門学校・各種学校まで」「短期大学・高等専門学校まで」はすべて女の子が男の子を上回り、性別によって進学への期待に差が出ている。

## 2-6 人権・暴力について

配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス（DV））の考えについて、『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）の割合は、「ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為である」、「どんな理由があっても暴力はふるうべきではない」、「夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである」で、9割を超えている。

現在または過去に配偶者（結婚していないが一緒に暮らしている場合も含む）から受けたDVについて、『あった』（「何度もあった」＋「1・2度あった」）の割合は、「精神的暴力（人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた）」（17.9%）が最も高く、次いで「身体的暴力（なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた）」（17.6%）となっている。

10代から20代の交際相手からのDVが『あった』は、「精神的暴力」（11.8%）が最も高く、次いで性的暴力（9.7%）で、配偶者等から受けたDVと同様、全項目で女性の割合が男性よりも高い。

DVの学習については、「学んだことがない」（55.2%）が最も高く、次いで「その他で学んだ」（27.1%）、「学校で学んだ」（16.2%）、「家庭で学んだ」（6.8%）となっている。

また、DVの相談先は、「警察」を除く5か所すべてで「知らない」が6割を超えている。

男女間の暴力防止に必要なことは、「学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う」（62.6%）が最も高く、次いで「家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う」（58.4%）、「加害者への罰則を強化する」（57.2%）となっている。

## 2-7 行政について

「男女共同参画社会」を形成するために行政が力を入れていくべきだということについては、「男女が共に家庭と仕事を両立できるような労働環境の整備を行う」（68.4%）が最も高く、次いで「法律や制度の面での見直しを行う」（48.0%）、「保育所や児童クラブなどの施設や育児サービス、制度の充実を図る」（44.6%）となっている。

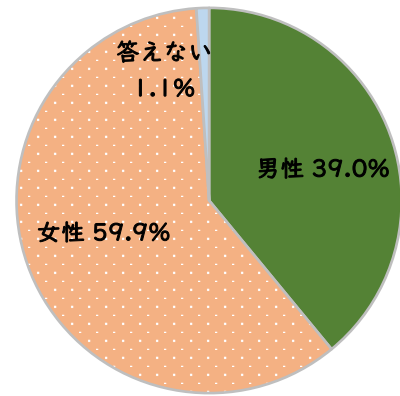
### 3 調査結果

#### 3-1 あなた自身のことについて

##### 3-1-1 性別（【F1】あなたの戸籍上の性別はどちらですか）

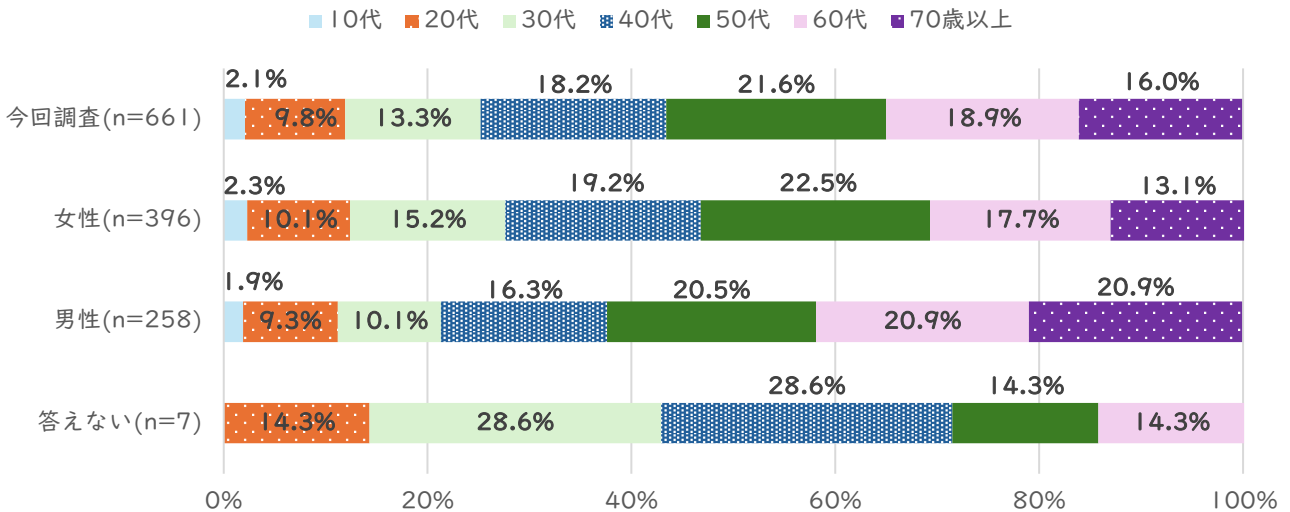
性別は、「女性」（59.9%）、「男性」（39.0%）、「答えない」（1.1%）となっている。

	回答者	割合（%）
全体	661	100.0
男性	258	39.0
女性	396	59.9
答えない	7	1.1



##### 3-1-2 年齢（【F2】あなたの年齢（満年齢）を教えてください）

年齢は、「50代」（21.6%）が最も高く、次いで「60代」（18.9%）、「40代」（18.2%）となっている。



上位1項目

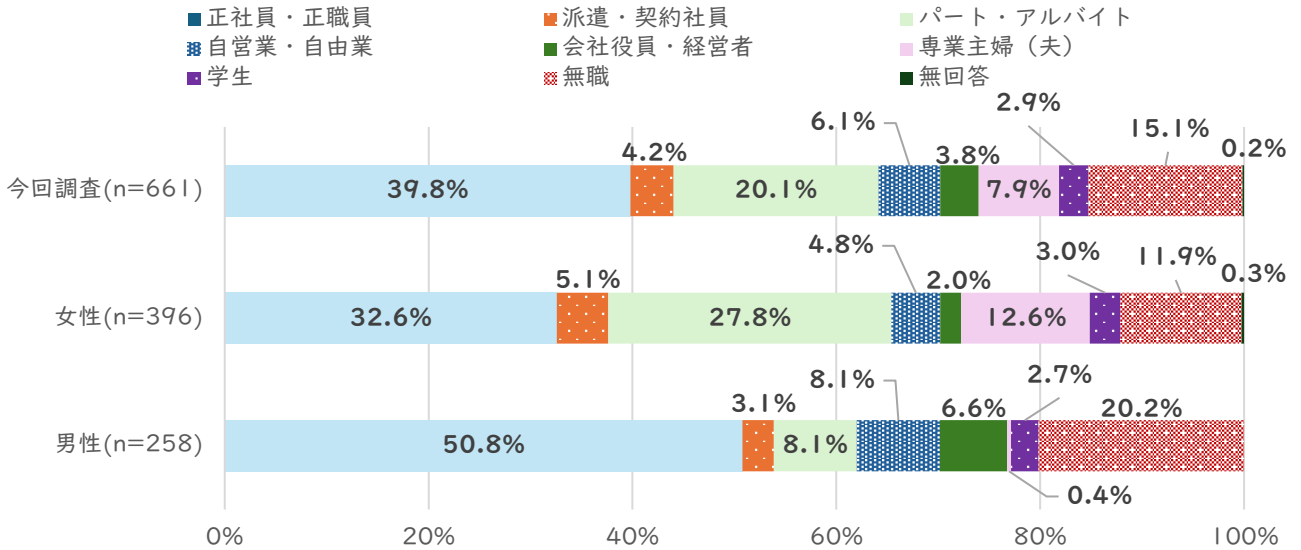
上段：回答者数 下段：構成比

		サンプル数	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
性別	今回調査	661	14	65	88	120	143	125	106	0
		100.0%	2.1%	9.8%	13.3%	18.2%	21.6%	18.9%	16.0%	0.0%
	女性	396	9	40	60	76	89	70	52	0
		100.0%	2.3%	10.1%	15.2%	19.2%	22.5%	17.7%	13.1%	0.0%
	男性	258	5	24	26	42	53	54	54	0
		100.0%	1.9%	9.3%	10.1%	16.3%	20.5%	20.9%	20.9%	0.0%
	答えない	7	0	1	2	2	1	1	0	0
		100.0%	0.0%	14.3%	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%

	サンプル数	18歳以下	20歳以下	25歳以下	30歳以下	35歳以下	40歳以下	45歳以下	50歳以下	55歳以下	60歳以下	65歳以下	70歳以上	無回答
今回調査	661	14	32	33	32	56	49	71	70	73	67	58	106	0
	100.0%	2.1%	4.8%	5.0%	4.8%	8.5%	7.4%	10.7%	10.6%	11.0%	10.1%	8.8%	16.0%	0.0%
女性	396	9	18	22	20	40	29	47	41	48	40	30	52	0
	100.0%	2.3%	4.5%	5.6%	5.1%	10.1%	7.3%	11.9%	10.4%	12.1%	10.1%	7.6%	13.1%	0.0%
10代	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	40	0	18	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	45.0%	55.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30代	60	0	0	0	20	40	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40代	76	0	0	0	0	0	29	47	0	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	38.2%	61.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50代	89	0	0	0	0	0	0	0	41	48	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	46.1%	53.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
60代	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	30	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%
70歳以上	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
男性	258	5	13	11	10	16	18	24	29	24	26	28	54	0
	100.0%	1.9%	5.0%	4.3%	3.9%	6.2%	7.0%	9.3%	11.2%	9.3%	10.1%	10.9%	20.9%	0.0%
10代	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	24	0	13	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	54.2%	45.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30代	26	0	0	0	10	16	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40代	42	0	0	0	0	0	18	24	0	0	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50代	53	0	0	0	0	0	0	0	29	24	0	0	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	54.7%	45.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
60代	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	28	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.1%	51.9%	0.0%	0.0%
70歳以上	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
雇用形態	263	2	15	20	24	32	20	31	39	36	23	13	8	0
	100.0%	0.8%	5.7%	7.6%	9.1%	12.2%	7.6%	11.8%	14.8%	13.7%	8.7%	4.9%	3.0%	0.0%
正社員・正職員	28	0	0	2	0	3	4	5	4	3	3	2	2	0
	100.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	10.7%	14.3%	17.9%	14.3%	10.7%	10.7%	7.1%	7.1%	0.0%
派遣・契約社員	133	1	7	8	4	12	16	20	14	13	9	16	13	0
	100.0%	0.8%	5.3%	6.0%	3.0%	9.0%	12.0%	15.0%	10.5%	9.8%	6.8%	12.0%	9.8%	0.0%
パート・アルバイト	40	0	0	0	1	1	3	3	5	6	8	3	10	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	2.5%	7.5%	7.5%	12.5%	15.0%	20.0%	7.5%	25.0%	0.0%
自営業・自由業	25	0	0	1	0	0	2	4	1	6	4	3	4	0
	100.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	8.0%	16.0%	4.0%	24.0%	16.0%	12.0%	16.0%	0.0%
会社役員・経営者	52	0	0	0	0	3	2	4	5	3	9	8	18	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%	3.8%	7.7%	9.6%	5.8%	17.3%	15.4%	34.6%	0.0%
専業主婦(夫)	19	10	8	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	100.0%	52.6%	42.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学生	100	1	2	2	3	5	2	3	2	6	11	13	50	0
	100.0%	1.0%	2.0%	2.0%	3.0%	5.0%	2.0%	3.0%	2.0%	6.0%	11.0%	13.0%	50.0%	0.0%
無職	440	0	2	11	19	37	38	52	58	52	46	47	78	0
	100.0%	0.0%	0.5%	2.5%	4.3%	8.4%	8.6%	11.8%	13.2%	11.8%	10.5%	10.7%	17.7%	0.0%
結婚している	46	0	0	2	1	6	1	4	5	7	8	7	5	0
	100.0%	0.0%	0.0%	4.3%	2.2%	13.0%	2.2%	8.7%	10.9%	15.2%	17.4%	15.2%	10.9%	0.0%
離別	23	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	1	16	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	21.7%	4.3%	69.6%	0.0%
死別	150	14	30	20	12	13	10	15	7	13	7	3	6	0
	100.0%	9.3%	20.0%	13.3%	8.0%	8.7%	6.7%	10.0%	4.7%	8.7%	4.7%	2.0%	4.0%	0.0%
結婚していない	472	0	1	10	16	37	37	54	55	57	52	53	100	0
	100.0%	0.0%	0.2%	2.1%	3.4%	7.8%	7.8%	11.4%	11.7%	12.1%	11.0%	11.2%	21.2%	0.0%
子ども	187	14	30	23	16	19	12	17	15	16	15	5	5	0
	100.0%	7.5%	16.0%	12.3%	8.6%	10.2%	6.4%	9.1%	8.0%	8.6%	8.0%	2.7%	2.7%	0.0%
いる	187	14	30	23	16	19	12	17	15	16	15	5	5	0
	100.0%	7.5%	16.0%	12.3%	8.6%	10.2%	6.4%	9.1%	8.0%	8.6%	8.0%	2.7%	2.7%	0.0%
いない	187	14	30	23	16	19	12	17	15	16	15	5	5	0
	100.0%	7.5%	16.0%	12.3%	8.6%	10.2%	6.4%	9.1%	8.0%	8.6%	8.0%	2.7%	2.7%	0.0%

### 3-1-3 雇用形態（【F3】あなたのお仕事はどれにあたりますか（〇は1つ））

雇用形態は、「正社員・正職員」（39.8%）が最も高く、次いで「パート・アルバイト」（20.1%）、「無職」（15.1%）となっている。



上位1項目

上段：回答者数 下段：構成比

	サンプル数	正社員・正職員	派遣・契約社員	パート・アルバイト	自営業・自由業	会社役員・経営者	主婦（専業主婦）	学生	無職	無回答	
今回調査	661	263	28	133	40	25	52	19	100	1	
	100.0%	39.8%	4.2%	20.1%	6.1%	3.8%	7.9%	2.9%	15.1%	0.2%	
性別	女性	396	129	20	110	19	8	50	12	47	1
		100.0%	32.6%	5.1%	27.8%	4.8%	2.0%	12.6%	3.0%	11.9%	0.3%
	男性	258	131	8	21	21	17	1	7	52	0
		100.0%	50.8%	3.1%	8.1%	8.1%	6.6%	0.4%	2.7%	20.2%	0.0%

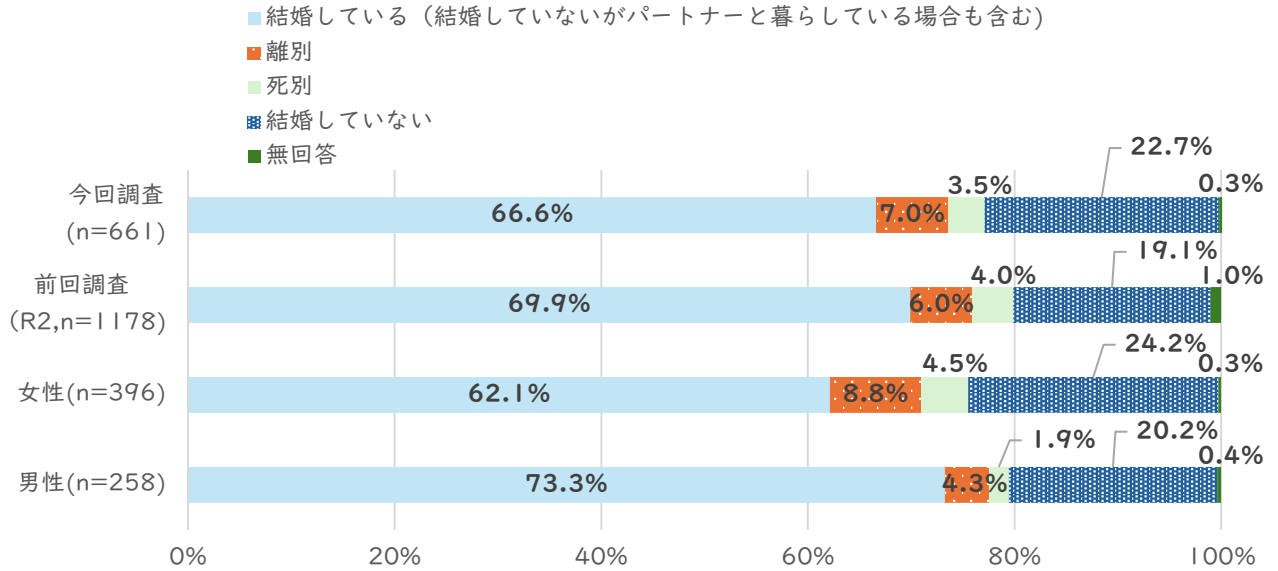
上位1項目

上段：回答者数 下段：構成比

	サンプル数	正社員・ 正職員	派遣・ 契約社員	アルバイト	自由業・ 自営業	会社役員・ 経営者	主婦（専業） （夫）	学生	無職	無回答
今回調査	661 100.0%	263 39.8%	28 4.2%	133 20.1%	40 6.1%	25 3.8%	52 7.9%	19 2.9%	100 15.1%	1 0.2%
女性	396 100.0%	129 32.6%	20 5.1%	110 27.8%	19 4.8%	8 2.0%	50 12.6%	12 3.0%	47 11.9%	1 0.3%
10代	9 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 88.9%	0 0.0%	0 0.0%
20代	40 100.0%	21 52.5%	2 5.0%	11 27.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 10.0%	2 5.0%	0 0.0%
30代	60 100.0%	33 55.0%	2 3.3%	15 25.0%	2 3.3%	0 0.0%	3 5.0%	0 0.0%	5 8.3%	0 0.0%
40代	76 100.0%	21 27.6%	9 11.8%	32 42.1%	3 3.9%	2 2.6%	6 7.9%	0 0.0%	3 3.9%	0 0.0%
50代	89 100.0%	40 44.9%	5 5.6%	25 28.1%	6 6.7%	1 1.1%	8 9.0%	0 0.0%	4 4.5%	0 0.0%
60代	70 100.0%	14 20.0%	1 1.4%	20 28.6%	6 8.6%	1 1.4%	16 22.9%	0 0.0%	12 17.1%	0 0.0%
70歳以上	52 100.0%	0 0.0%	1 1.9%	6 11.5%	2 3.8%	4 7.7%	17 32.7%	0 0.0%	21 40.4%	1 1.9%
男性	258 100.0%	131 50.8%	8 3.1%	21 8.1%	21 8.1%	17 6.6%	1 0.4%	7 2.7%	52 20.2%	0 0.0%
10代	5 100.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%
20代	24 100.0%	13 54.2%	0 0.0%	4 16.7%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	4 16.7%	2 8.3%	0 0.0%
30代	26 100.0%	21 80.8%	1 3.8%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 11.5%	0 0.0%
40代	42 100.0%	30 71.4%	0 0.0%	2 4.8%	3 7.1%	4 9.5%	0 0.0%	1 2.4%	2 4.8%	0 0.0%
50代	53 100.0%	35 66.0%	2 3.8%	2 3.8%	5 9.4%	6 11.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.7%	0 0.0%
60代	54 100.0%	22 40.7%	4 7.4%	5 9.3%	5 9.3%	6 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	12 22.2%	0 0.0%
70歳以上	54 100.0%	8 14.8%	1 1.9%	7 13.0%	8 14.8%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%	29 53.7%	0 0.0%
婚姻歴	440 100.0%	169 38.4%	17 3.9%	94 21.4%	33 7.5%	23 5.2%	49 11.1%	0 0.0%	54 12.3%	1 0.2%
離別	46 100.0%	20 43.5%	3 6.5%	10 21.7%	3 6.5%	0 0.0%	1 2.2%	0 0.0%	9 19.6%	0 0.0%
死別	23 100.0%	3 13.0%	1 4.3%	4 17.4%	2 8.7%	1 4.3%	1 4.3%	0 0.0%	11 47.8%	0 0.0%
結婚していない	150 100.0%	70 46.7%	7 4.7%	25 16.7%	2 1.3%	1 0.7%	1 0.7%	19 12.7%	25 16.7%	0 0.0%
子ども	472 100.0%	169 35.8%	19 4.0%	104 22.0%	34 7.2%	22 4.7%	49 10.4%	0 0.0%	74 15.7%	1 0.2%
いない	187 100.0%	93 49.7%	8 4.3%	29 15.5%	6 3.2%	3 1.6%	3 1.6%	19 10.2%	26 13.9%	0 0.0%

### 3-1-4 婚姻歴（【F4】あなたは結婚していらっしゃいますか（〇は1つ））

結婚については、「結婚している（結婚していないがパートナーと暮らしている場合も含む）」（66.6%）が最も高く、次いで「結婚していない」（22.7%）、「離別」（7.0%）となっている。

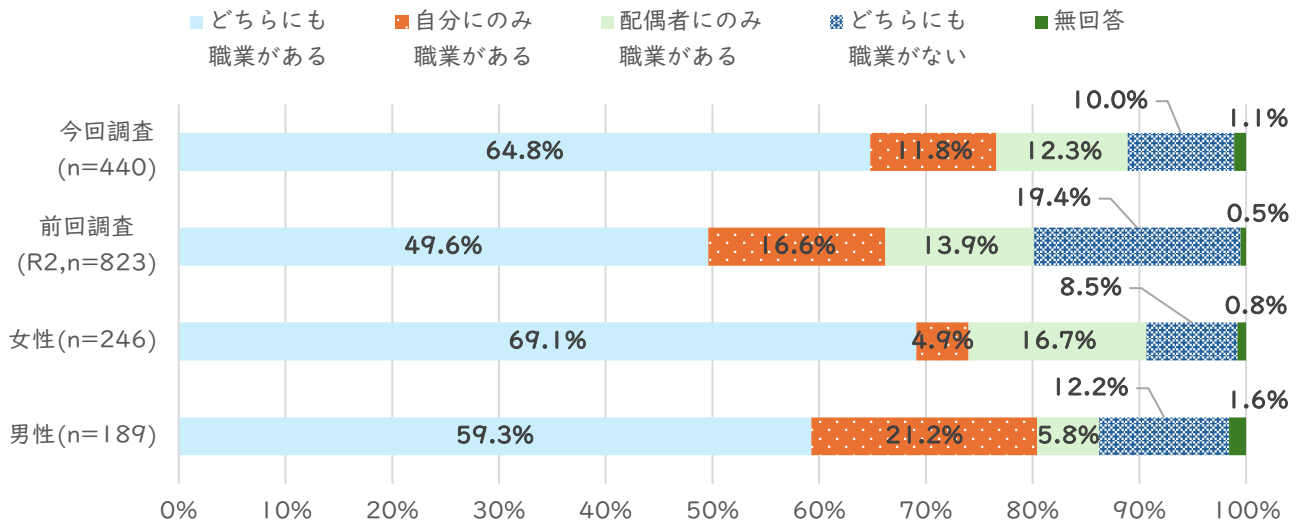


	サンプル数	結婚している (結婚していないがパートナーと暮らしている場合も含む)	離別	死別	結婚していない	無回答
今回調査	661	440 (66.6%)	46 (7.0%)	23 (3.5%)	150 (22.7%)	2 (0.3%)
前回調査 (R2)	1178	823 (69.9%)	71 (6.0%)	47 (4.0%)	225 (19.1%)	12 (1.0%)
女性	396	246 (62.1%)	35 (8.8%)	18 (4.5%)	96 (24.2%)	1 (0.3%)
10代	9	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (100.0%)	0 (0.0%)
20代	40	8 (20.0%)	1 (2.5%)	0 (0.0%)	31 (77.5%)	0 (0.0%)
30代	60	38 (63.3%)	6 (10.0%)	0 (0.0%)	16 (26.7%)	0 (0.0%)
40代	76	58 (76.3%)	5 (6.6%)	0 (0.0%)	13 (17.1%)	0 (0.0%)
50代	89	61 (68.5%)	10 (11.2%)	1 (1.1%)	17 (19.1%)	0 (0.0%)
60代	70	49 (70.0%)	9 (12.9%)	5 (7.1%)	6 (8.6%)	1 (1.4%)
70歳以上	52	32 (61.5%)	4 (7.7%)	12 (23.1%)	4 (7.7%)	0 (0.0%)
男性	258	189 (73.3%)	11 (4.3%)	5 (1.9%)	52 (20.2%)	1 (0.4%)
10代	5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (100.0%)	0 (0.0%)
20代	24	5 (20.8%)	1 (4.2%)	0 (0.0%)	18 (75.0%)	0 (0.0%)
30代	26	16 (61.5%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	9 (34.6%)	0 (0.0%)
40代	42	31 (73.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (26.2%)	0 (0.0%)
50代	53	48 (90.6%)	2 (3.8%)	0 (0.0%)	3 (5.7%)	0 (0.0%)
60代	54	43 (79.6%)	6 (11.1%)	1 (1.9%)	4 (7.4%)	0 (0.0%)
70歳以上	54	46 (85.2%)	1 (1.9%)	4 (7.4%)	2 (3.7%)	1 (1.9%)

	サンプル数	結婚している (結婚していないがパートナーと暮らしている場合も含む)	離別	死別	結婚していない	無回答
正社員・正職員	263	169 (64.3%)	20 (7.6%)	3 (1.1%)	70 (26.6%)	1 (0.4%)
派遣・契約社員	28	17 (60.7%)	3 (10.7%)	1 (3.6%)	7 (25.0%)	0 (0.0%)
パート・アルバイト	133	94 (70.7%)	10 (7.5%)	4 (3.0%)	25 (18.8%)	0 (0.0%)
自営業・自由業	40	33 (82.5%)	3 (7.5%)	2 (5.0%)	2 (5.0%)	0 (0.0%)
会社役員・経営者	25	23 (92.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)
専業主婦 (夫)	52	49 (94.2%)	1 (1.9%)	1 (1.9%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)
学生	19	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (100.0%)	0 (0.0%)
無職	100	54 (54.0%)	9 (9.0%)	11 (11.0%)	25 (25.0%)	1 (1.0%)
子ども	472	396 (83.9%)	41 (8.7%)	21 (4.4%)	12 (2.5%)	2 (0.4%)
いない	187	44 (23.5%)	5 (2.7%)	1 (0.5%)	137 (73.3%)	0 (0.0%)

3-1-5 夫婦の職業（【F5】 F4で「結婚している（結婚していないがパートナーと暮らしている場合も含む）」と答えた方へおたずねします。ご夫婦の職業についてどれにあたりますか）

夫婦の就業状況は、「どちらにも職業がある」（64.8%）が最も高く、次いで「配偶者にのみ職業がある」（12.3%）、「自分だけに職業がある」（11.8%）となっている。

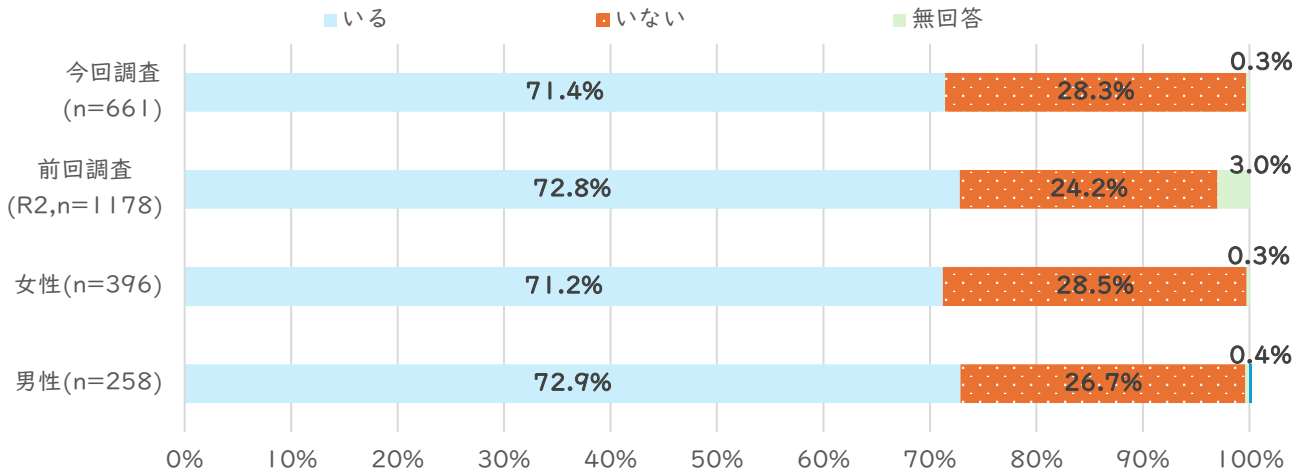


	サンプル数	職どちらがあるも	職自分があるのみ	配偶者にのみ職業がある	職どちらがないも	無回答
今回調査	440	285	52	54	44	5
	100.0%	64.8%	11.8%	12.3%	10.0%	1.1%
前回調査 (R2)	823	408	137	114	160	4
	100.0%	49.6%	16.6%	13.9%	19.4%	0.5%
女性	246	170	12	41	21	2
	100.0%	69.1%	4.9%	16.7%	8.5%	0.8%
10代	0	0	0	0	0	0
20代	8	8	0	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30代	38	33	0	5	0	0
	100.0%	86.8%	0.0%	13.2%	0.0%	0.0%
40代	58	51	0	7	0	0
	100.0%	87.9%	0.0%	12.1%	0.0%	0.0%
50代	61	50	4	7	0	0
	100.0%	82.0%	6.6%	11.5%	0.0%	0.0%
60代	49	24	5	16	4	0
	100.0%	49.0%	10.2%	3.3%	8.2%	0.0%
70歳以上	32	4	3	6	17	2
	100.0%	12.5%	9.4%	1.9%	53.1%	6.3%
男性	189	112	40	11	23	3
	100.0%	59.3%	21.2%	5.8%	12.2%	1.6%
10代	0	0	0	0	0	0
20代	5	5	0	0	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30代	16	13	3	0	0	0
	100.0%	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%
40代	31	28	3	0	0	0
	100.0%	90.3%	9.7%	0.0%	0.0%	0.0%
50代	48	43	4	1	0	0
	100.0%	89.6%	8.3%	2.1%	0.0%	0.0%
60代	43	15	18	4	6	0
	100.0%	34.9%	41.9%	9.3%	14.0%	0.0%
70歳以上	46	8	12	6	17	3
	100.0%	17.4%	26.1%	13.0%	37.0%	6.5%

上位1項目	上段：回答者数 下段：構成比					
	サンプル数	職どちらがあるも	職自分があるのみ	配偶者にのみ職業がある	職どちらがないも	無回答
正社員・正職員	169	142	27	0	0	0
	100.0%	84.0%	16.0%	0.0%	0.0%	0.0%
派遣・契約社員	17	16	1	0	0	0
	100.0%	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
パート・アルバイト	94	78	15	1	0	0
	100.0%	83.0%	16.0%	1.1%	0.0%	0.0%
自営業・自由業	33	26	4	1	0	2
	100.0%	78.8%	12.1%	3.0%	0.0%	6.1%
会社役員・経営者	23	18	5	0	0	0
	100.0%	78.3%	21.7%	0.0%	0.0%	0.0%
専業主婦（夫）	49	3	0	33	10	3
	100.0%	6.1%	0.0%	67.3%	20.4%	6.1%
学生	0	0	0	0	0	0
無職	55	2	0	19	34	0
	100.0%	3.7%	0.0%	35.2%	63.0%	0.0%
子ども	396	250	50	49	42	5
	100.0%	63.1%	12.6%	12.4%	10.6%	1.3%
いない	44	35	2	5	2	0
	100.0%	79.5%	4.5%	11.4%	4.5%	0.0%

### 3-1-6 子どもの有無（【F6】あなたにお子さんはいらっしゃいますか）

子どもの有無については、「いる」が71.4%、「いない」が28.3%となっている。



	サンプル数	いる	いない	無回答
今回調査	661	472	187	2
	100.0%	71.4%	28.3%	0.3%
前回調査 (R2)	1178	858	285	35
	100.0%	72.8%	24.2%	3.0%
女性	396	282	113	1
	100.0%	71.2%	28.5%	0.3%
10代	9	0	9	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
20代	40	8	32	0
	100.0%	20.0%	80.0%	0.0%
30代	60	40	20	0
	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%
40代	76	60	16	0
	100.0%	78.9%	21.1%	0.0%
50代	89	69	20	0
	100.0%	77.5%	22.5%	0.0%
60代	70	59	11	0
	100.0%	84.3%	15.7%	0.0%
70歳以上	52	46	5	1
	100.0%	88.5%	9.6%	1.9%
男性	258	188	69	1
	100.0%	72.9%	26.7%	0.4%
10代	5	0	5	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
20代	24	3	20	1
	100.0%	12.5%	83.3%	4.2%
30代	26	13	13	0
	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%
40代	42	30	12	0
	100.0%	71.4%	28.6%	0.0%
50代	53	42	11	0
	100.0%	79.2%	20.8%	0.0%
60代	54	46	8	0
	100.0%	85.2%	14.8%	0.0%
70歳以上	54	54	0	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%

上位1項目	サンプル数	いる	いない	無回答
正社員・正職員	263	169	93	1
	100.0%	64.3%	35.4%	0.4%
派遣・契約社員	28	19	8	1
	100.0%	67.9%	28.6%	3.6%
パート・アルバイト	133	104	29	0
	100.0%	78.2%	21.8%	0.0%
自営業・自由業	40	34	6	0
	100.0%	85.0%	15.0%	0.0%
会社役員・経営者	25	22	3	0
	100.0%	88.0%	12.0%	0.0%
専業主婦（夫）	52	49	3	0
	100.0%	94.2%	5.8%	0.0%
学生	19	0	19	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
無職	100	74	26	0
	100.0%	74.0%	26.0%	0.0%
結婚している	440	396	44	0
	100.0%	90.0%	10.0%	0.0%
離別	46	41	5	0
	100.0%	89.1%	10.9%	0.0%
死別	23	21	1	1
	100.0%	91.3%	4.3%	4.3%
結婚していない	150	12	137	1
	100.0%	8.0%	91.3%	0.7%

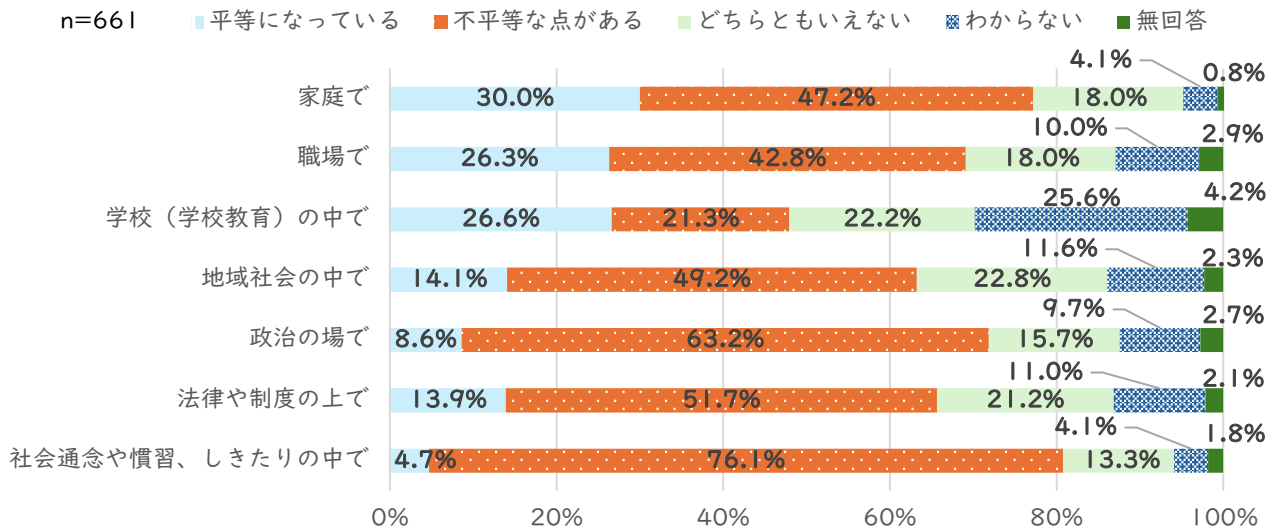
### 3-2 男女平等意識について

#### 3-2-1 項目別の男女の地位

【問1】 男性と女性は憲法上では平等となっていますが、次にあげる7つの項目で男女の地位は平等になっていると思いますか（〇はそれぞれ1つずつ）

男女の地位の平等感について、最も平等感が高いのは「家庭で」（30.0%）で、次いで「学校（学校教育）の中で」（26.6%）、「職場で」（26.3%）となっている。また、最も不平等感が高いのは、「社会通念や慣習、しきたりの中で」（76.1%）で、次いで「政治の場で」（63.2%）、「法律や制度の上で」（51.7%）となっている。

「学校（学校教育）の中で」は唯一、「平等になっている」（26.6%）が「不平等な点がある」（21.3%）を上回った。平等感と不平等感の差が最も大きいのは「社会通念や慣習、しきたりの中で」で、不平等感が平等感を71.4ポイント上回っている。



上位1項目

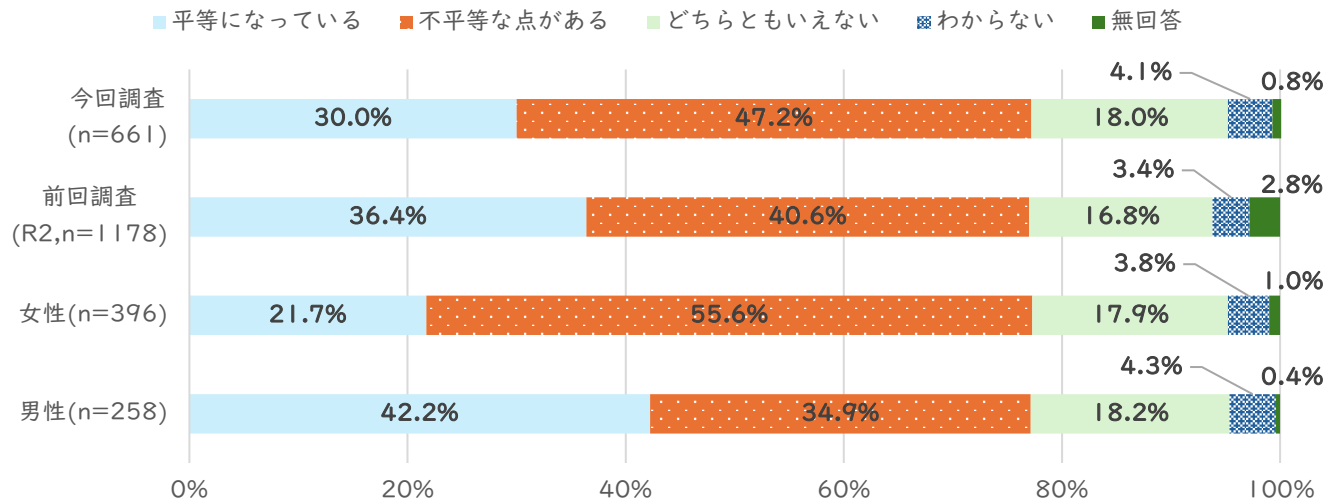
上段：回答者数 下段：構成比

	サンプル数	なつ平 て等 いに る	点不 が平 あ等 るな	いど ち えら ない も	わ か ら な い	無 回 答
家庭で	661 100.0%	198 30.0%	312 47.2%	119 18.0%	27 4.1%	5 0.8%
職場で	661 100.0%	174 26.3%	283 42.8%	119 18.0%	66 10.0%	19 2.9%
学校（学校教育）の中で	661 100.0%	176 26.6%	141 21.3%	147 22.2%	169 25.6%	28 4.2%
地域社会の中で	661 100.0%	93 14.1%	325 49.2%	151 22.8%	77 11.6%	15 2.3%
政治の場で	661 100.0%	57 8.6%	418 63.2%	104 15.7%	64 9.7%	18 2.7%
法律や制度の上で	661 100.0%	92 13.9%	342 51.7%	140 21.2%	73 11.0%	14 2.1%
社会通念や慣習、しきたりの中で	661 100.0%	31 4.7%	503 76.1%	88 13.3%	27 4.1%	12 1.8%

## (1) 家庭で

今回調査では、「不平等な点がある」(47.2%)が最も高く、次いで「平等になっている」(30.0%)「どちらともいえない」(18.0%)となっている。前回調査と順位は同じだが、「不平等な点がある」は前回調査(40.6%)と比較し、6.6ポイント高くなっている。

性別で見ると、「不平等な点がある」(女性55.6%、男性34.9%)、「平等になっている」(女性21.7%、男性42.2%)で、それぞれの男女差は20ポイント以上となっている。



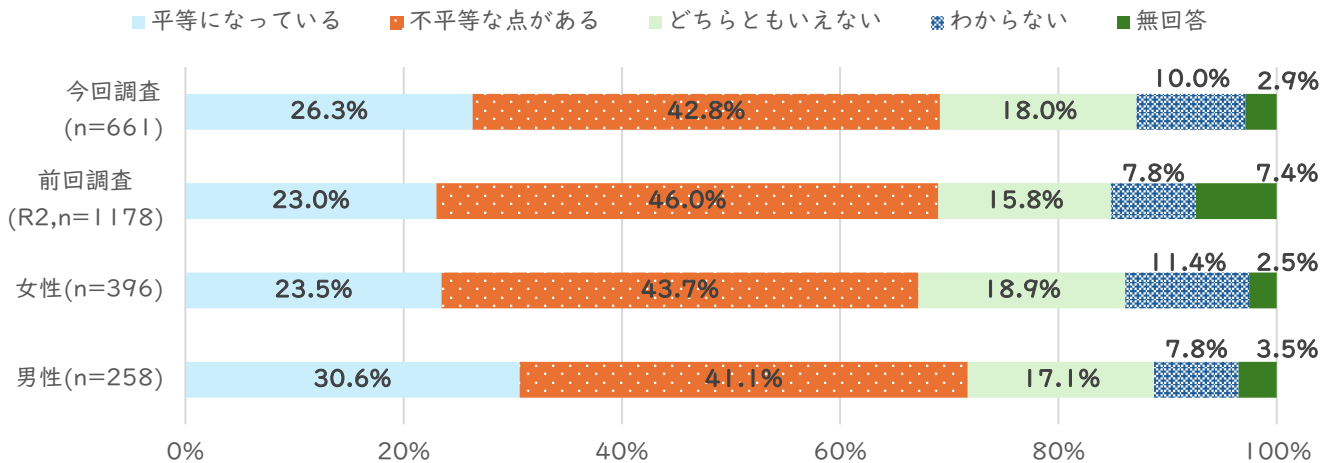
	サンプル数	上位1項目				
		なつて平 等にい る	点不 が平 ある 等な	ど ち ら と も い え な い	わ か ら な い	無 回 答
今回調査	661	198	312	119	27	5
前回調査 (R2)	1178	429	478	198	40	33
女性	396	86	220	71	15	4
10代	9	4	2	3	0	0
20代	40	5	22	11	2	0
30代	60	12	36	9	3	0
40代	76	16	47	9	4	0
50代	89	14	59	12	3	1
60代	70	18	31	18	2	1
70歳以上	52	17	23	9	1	2
男性	258	109	90	47	11	1
10代	5	3	0	1	1	0
20代	24	8	10	5	1	0
30代	26	12	9	5	0	0
40代	42	14	21	5	2	0
50代	53	25	17	10	1	0
60代	54	20	15	14	5	0
70歳以上	54	27	18	7	1	1
雇用形態						
正社員・正職員	263	80	129	45	8	1
派遣・契約社員	28	7	16	3	2	0
パート・アルバイト	133	25	70	28	8	2
自営業・自由業	40	21	14	5	0	0
会社役員・経営者	25	9	8	6	2	0
専業主婦(夫)	52	8	34	10	0	0
学生	19	6	8	4	1	0
無職	100	41	33	18	6	2
婚姻歴						
結婚している	440	146	209	76	8	1
離別	46	5	22	12	6	1
死別	23	9	8	3	1	2
結婚していない	150	37	72	28	12	1
子ども						
いる	472	150	225	78	15	4
いない	187	48	85	41	12	1

## (2) 職場で

今回調査では、「不平等な点がある」(42.8%)が最も高く、次いで「平等になっている」(26.3%)、「どちらともいえない」(18.0%)となっている。

性別で見ると、男女ともに「不平等な点がある」(女性43.7%、男性41.1%)が最も高く、「平等になっている」と比較していずれも10ポイント以上高い。

雇用形態別にみると、「会社役員・経営者」は「平等になっている」(44.0%)、その他の雇用形態はすべて「不平等な点がある」が最も高くなっている。



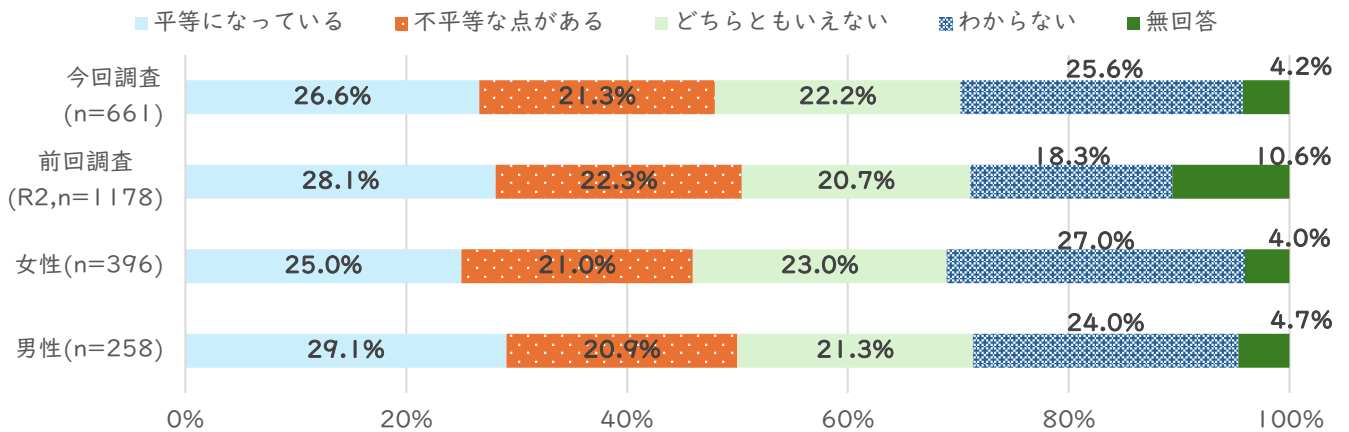
	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答	上位1項目						
							サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答	
今回調査	661	174	283	119	66	19	正社員・正職員	263	78	125	53	6	1
前回調査 (R2)	1178	271	542	186	92	87	派遣・契約社員	28	8	9	9	2	0
女性	396	93	173	75	45	10	パート・アルバイト	133	42	57	22	11	1
10代	9	2	5	0	2	0	自営業・自由業	40	12	14	8	4	2
20代	40	9	15	13	3	0	会社役員・経営者	25	11	7	6	1	0
30代	60	20	26	9	5	0	専業主婦(夫)	52	4	24	8	12	4
40代	76	23	29	16	8	0	学生	19	6	7	1	5	0
50代	89	17	50	15	7	0	無職	100	13	39	12	25	11
60代	70	15	32	14	7	2	結婚している	440	126	187	75	39	13
70歳以上	52	7	16	8	13	8	離別	46	7	22	11	5	1
男性	258	79	106	44	20	9	死別	23	4	8	2	4	5
10代	5	3	0	0	2	0	結婚していない	150	37	65	31	17	0
20代	24	9	6	7	2	0	子ども	472	127	196	81	50	18
30代	26	6	12	6	2	0	いない	187	46	86	38	16	1
40代	42	15	21	6	0	0							
50代	53	16	27	8	2	0							
60代	54	19	18	12	3	2							
70歳以上	54	11	22	5	9	7							

### (3) 学校（学校教育）の中で

今回調査では、「平等になっている」(26.6%)が最も高く、次いで「わからない」(25.6%)、「どちらともいえない」(22.2%)となっている。前回調査と比較して「平等になっている」と「不平等な点がある」の割合に大きな変化はみられなかった。

性別でみると、「平等になっている」(女性 25.0%、男性 29.1%)は、男性が女性よりも4.1ポイント高い。「不平等な点がある」(女性 21.0%、男性 20.9%)はほぼ同じとなっている。

雇用形態別にみると、学校生活を送る「学生」は「不平等な点がある」(42.1%)が最も高い。



	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答
今回調査	661	176	141	147	169	28
前回調査 (R2)	1178	331	263	244	215	125
女性	396	99	83	91	107	16
10代	9	3	5	1	0	0
20代	40	11	10	9	10	0
30代	60	15	14	11	20	0
40代	76	24	16	18	17	1
50代	89	18	17	25	25	4
60代	70	17	15	19	17	2
70歳以上	52	11	6	8	18	9
男性	258	75	54	55	62	12
10代	5	1	1	1	1	1
20代	24	9	5	6	3	1
30代	26	7	10	3	6	0
40代	42	11	9	11	11	0
50代	53	18	11	11	13	0
60代	54	19	8	15	10	2
70歳以上	54	10	10	8	18	8

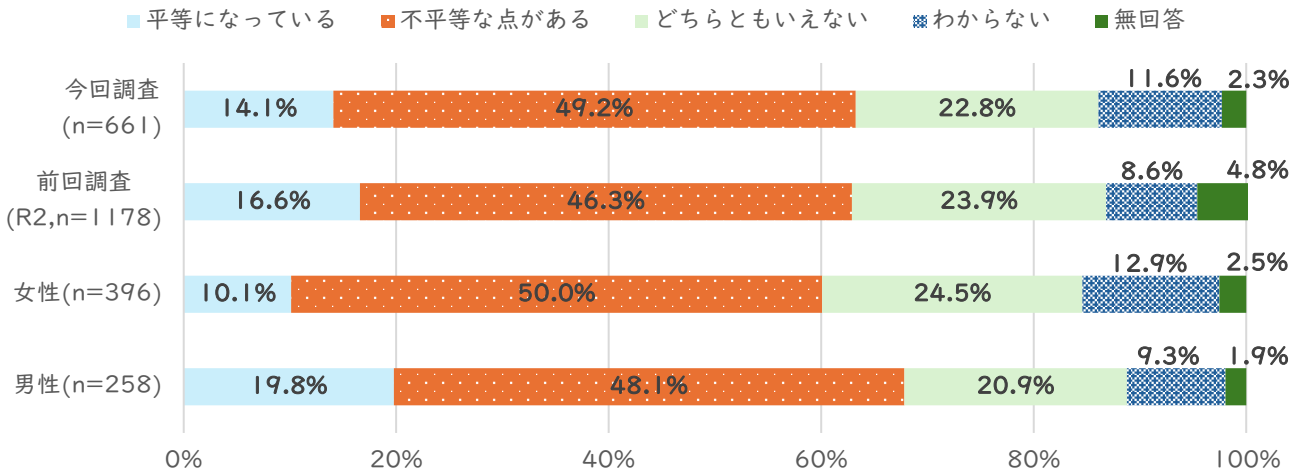
上位1項目	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答
正社員・正職員	263	70	53	55	77	8
派遣・契約社員	28	8	5	4	9	2
パート・アルバイト	133	35	26	41	29	2
自営業・自由業	40	13	12	6	6	3
会社役員・経営者	25	8	1	5	10	1
専業主婦(夫)	52	10	16	15	9	2
学生	19	7	8	3	1	0
無職	100	24	20	18	28	10
結婚している	440	130	85	102	106	17
離別	46	8	11	9	15	3
死別	23	5	3	5	5	5
結婚していない	150	33	41	30	43	3
いる	472	136	90	111	112	23
いない	187	40	51	36	56	4

#### (4) 地域社会の中で

今回調査では、「不平等な点がある」(49.2%)が最も高く、次いで「どちらともいえない」(22.8%)、「平等になっている」(14.1%)となっている。

男女・年代別にみると、男女とも10代は「どちらともいえない」が最も高くなり、その他の年代では「不平等な点がある」が最も高い。

また、雇用形態、婚姻歴、子どもの有無別では、すべて「不平等な点がある」が最も高くなっている。

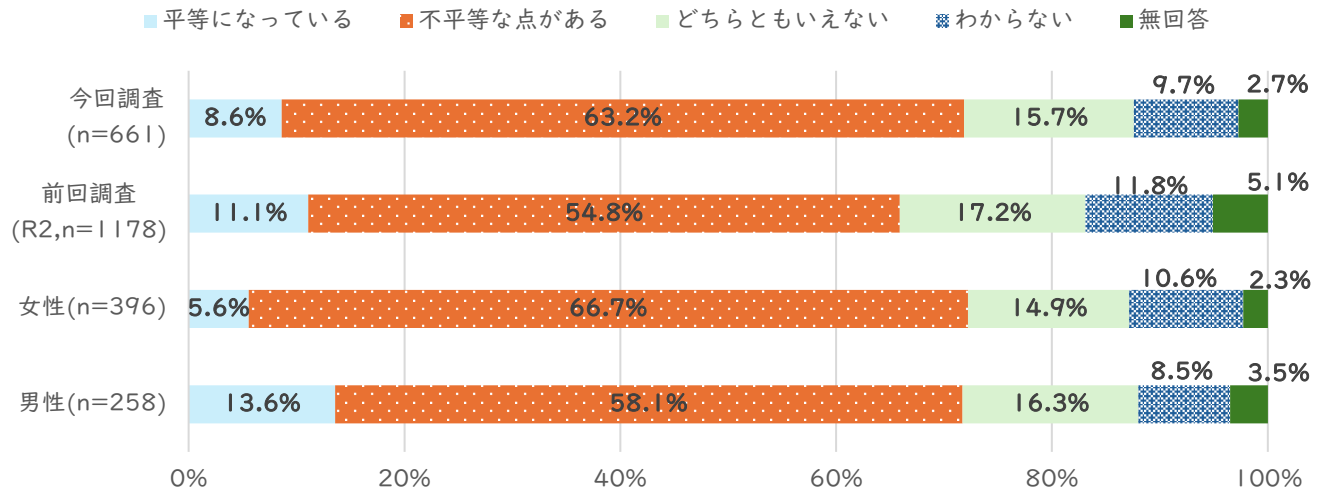


	サンプル数	な 平 等 に な っ て い る	点 が あ る 不 平 等 な	ど ち ら と も い え ない	わ か ら ない	無 回 答	上位1項目	
							上段：回答者数	下段：構成比
今回調査	661	93	325	151	77	15		
前回調査 (R2)	1178	195	545	281	101	56		
女性	396	40	198	97	51	10		
10代	9	1	3	4	1	0		
20代	40	4	20	11	5	0		
30代	60	4	30	16	10	0		
40代	76	7	46	14	9	0		
50代	89	6	50	20	11	2		
60代	70	11	29	19	8	3		
70歳以上	52	7	20	13	7	5		
男性	258	51	124	54	24	5		
10代	5	1	1	2	1	0		
20代	24	5	9	5	3	2		
30代	26	5	13	4	3	1		
40代	42	6	23	8	5	0		
50代	53	12	28	10	3	0		
60代	54	14	19	16	5	0		
70歳以上	54	8	31	9	4	2		
雇用形態								
正社員・正職員	263	36	139	49	34	5		
派遣・契約社員	28	3	19	3	3	0		
パート・アルバイト	133	16	58	39	18	2		
自営業・自由業	40	7	22	6	4	1		
会社役員・経営者	25	8	9	6	1	1		
専業主婦(夫)	52	2	27	16	4	3		
学生	19	2	8	7	2	0		
無職	100	19	42	25	11	3		
婚姻歴								
結婚している	440	65	216	108	46	5		
離別	46	9	24	5	7	1		
死別	23	4	9	3	2	5		
結婚していない	150	15	74	35	22	4		
子ども								
いる	472	72	226	112	51	11		
いない	187	21	98	39	26	3		

(5) 政治の場で

今回調査では、「不平等な点がある」(63.2%)が最も高く、次いで「どちらともいえない」(15.7%)、「わからない」(9.7%)となっている。前回調査と順位は同じだが、「不平等な点がある」は前回調査(54.8%)よりも8.4ポイント高くなっている。

また、年代、雇用形態、婚姻歴、子どもの有無別のすべてで、「不平等な点がある」が最も高い。

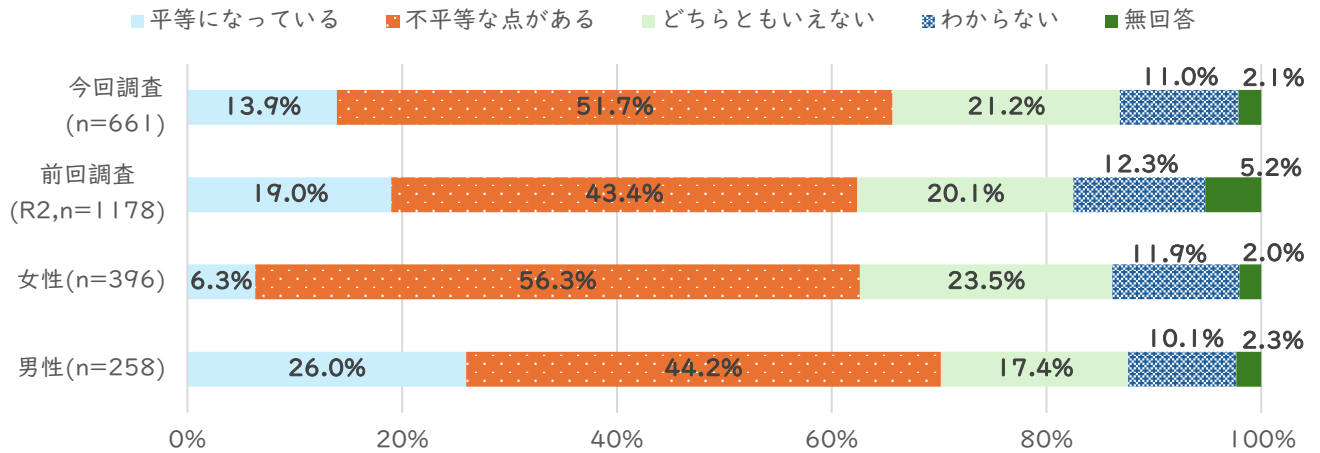


	上段: 回答者数 下段: 構成比					
	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答
今回調査	661	57	418	104	64	18
今回調査	100.0%	8.6%	63.2%	15.7%	9.7%	2.7%
前回調査 (R2)	1178	131	645	203	139	60
前回調査 (R2)	100.0%	11.1%	54.8%	17.2%	11.8%	5.1%
女性	396	22	264	59	42	9
女性	100.0%	5.6%	66.7%	14.9%	10.6%	2.3%
10代	9	0	7	1	1	0
10代	100.0%	0.0%	77.8%	11.1%	11.1%	0.0%
20代	40	2	28	7	3	0
20代	100.0%	5.0%	70.0%	17.5%	7.5%	0.0%
30代	60	2	41	9	8	0
30代	100.0%	3.3%	68.3%	15.0%	13.3%	0.0%
40代	76	1	61	7	7	0
40代	100.0%	1.3%	80.3%	9.2%	9.2%	0.0%
50代	89	1	58	19	9	2
50代	100.0%	1.1%	65.2%	21.3%	10.1%	2.2%
60代	70	7	46	8	7	2
60代	100.0%	10.0%	65.7%	11.4%	10.0%	2.9%
70歳以上	52	9	23	8	7	5
70歳以上	100.0%	17.3%	44.2%	15.4%	13.5%	9.6%
男性	258	35	150	42	22	9
男性	100.0%	13.6%	58.1%	16.3%	8.5%	3.5%
10代	5	0	2	1	2	0
10代	100.0%	0.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%
20代	24	6	12	4	1	1
20代	100.0%	25.0%	50.0%	16.7%	4.2%	4.2%
30代	26	3	18	2	3	0
30代	100.0%	11.5%	69.2%	7.7%	11.5%	0.0%
40代	42	3	32	5	2	0
40代	100.0%	7.1%	76.2%	11.9%	4.8%	0.0%
50代	53	12	29	7	5	0
50代	100.0%	22.6%	54.7%	13.2%	9.4%	0.0%
60代	54	8	26	14	3	3
60代	100.0%	14.8%	48.1%	25.9%	5.6%	5.6%
70歳以上	54	3	31	9	6	5
70歳以上	100.0%	5.6%	57.4%	16.7%	11.1%	9.3%
雇用形態	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答
正社員・正職員	263	24	179	32	23	5
正社員・正職員	100.0%	9.1%	68.1%	12.2%	8.7%	1.9%
派遣・契約社員	28	2	19	5	2	0
派遣・契約社員	100.0%	7.1%	67.9%	17.9%	7.1%	0.0%
パート・アルバイト	133	5	80	29	16	3
パート・アルバイト	100.0%	3.8%	60.2%	21.8%	12.0%	2.3%
自営業・自由業	40	2	21	12	3	2
自営業・自由業	100.0%	5.0%	52.5%	30.0%	7.5%	5.0%
会社役員・経営者	25	4	13	4	3	1
会社役員・経営者	100.0%	16.0%	52.0%	16.0%	12.0%	4.0%
専業主婦(夫)	52	6	36	6	2	2
専業主婦(夫)	100.0%	11.5%	69.2%	11.5%	3.8%	3.8%
学生	19	2	12	3	2	0
学生	100.0%	10.5%	63.2%	15.8%	10.5%	0.0%
無職	100	12	58	12	13	5
無職	100.0%	12.0%	58.0%	12.0%	13.0%	5.0%
婚姻歴	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答
結婚している	440	42	279	70	41	8
結婚している	100.0%	9.5%	63.4%	15.9%	9.3%	1.8%
離別	46	1	29	10	4	2
離別	100.0%	2.2%	63.0%	21.7%	8.7%	4.3%
死別	23	5	8	2	2	6
死別	100.0%	21.7%	34.8%	8.7%	8.7%	26.1%
結婚していない	150	9	100	22	17	2
結婚していない	100.0%	6.0%	66.7%	14.7%	11.3%	1.3%
子ども	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答
いる	472	41	294	73	48	16
いる	100.0%	8.7%	62.3%	15.5%	10.2%	3.4%
いない	187	15	124	30	16	2
いない	100.0%	8.0%	66.3%	16.0%	8.6%	1.1%

## (6) 法律や制度の上で

今回調査では、「不平等な点がある」(51.7%)が最も高く、次いで「どちらともいえない」(21.2%)、「平等になっている」(13.9%)となっている。前回調査と順位は同じだが、「不平等な点がある」は前回調査(43.4%)よりも8.3ポイント高くなっている。

性別でみると、「平等になっている」(女性6.3%、男性26.0%)は、男女で19.7ポイント差が開いた。「不平等な点がある」(女性56.3%、男性44.2%)も、12.1ポイント差が出ている。



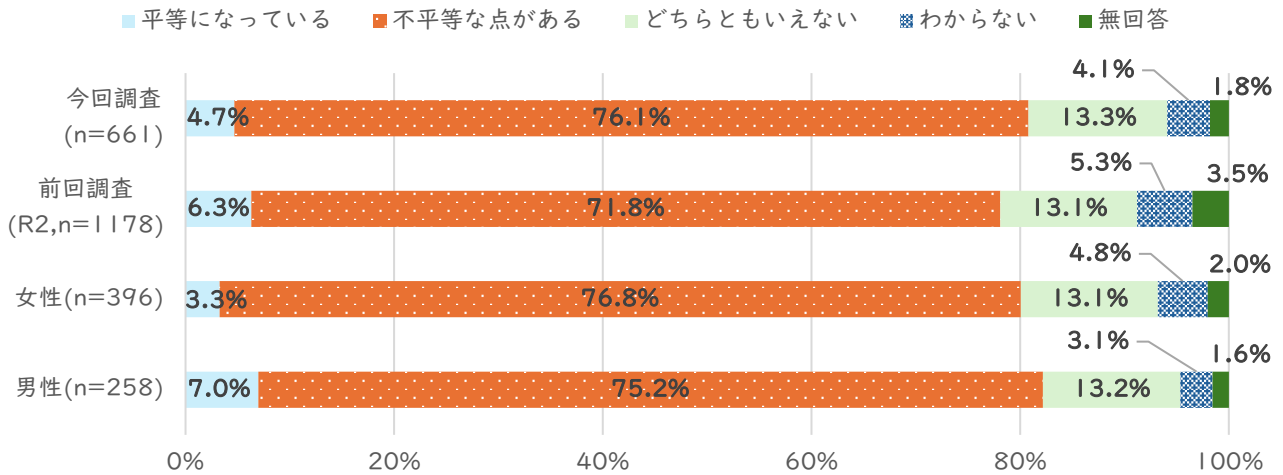
	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答
今回調査	661	92 (13.9%)	342 (51.7%)	140 (21.2%)	73 (11.0%)	14 (2.1%)
前回調査 (R2)	1178	224 (19.0%)	511 (43.4%)	237 (20.1%)	145 (12.3%)	61 (5.2%)
女性	396	25 (6.3%)	223 (56.3%)	93 (23.5%)	47 (11.9%)	8 (2.0%)
10代	9	3 (33.3%)	6 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
20代	40	2 (5.0%)	19 (47.5%)	15 (37.5%)	4 (10.0%)	0 (0.0%)
30代	60	2 (3.3%)	33 (55.0%)	15 (20.0%)	10 (16.7%)	0 (0.0%)
40代	76	2 (2.6%)	49 (64.5%)	16 (21.1%)	9 (11.8%)	0 (0.0%)
50代	89	3 (3.4%)	54 (60.7%)	21 (23.6%)	9 (10.1%)	2 (2.2%)
60代	70	5 (7.1%)	42 (60.0%)	12 (17.1%)	9 (12.9%)	2 (2.9%)
70歳以上	52	8 (15.4%)	20 (38.5%)	14 (26.9%)	6 (11.5%)	4 (7.7%)
男性	258	67 (26.0%)	114 (44.2%)	45 (17.4%)	26 (10.1%)	6 (2.3%)
10代	5	0 (0.0%)	1 (20.0%)	3 (60.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)
20代	24	8 (33.3%)	11 (45.8%)	2 (8.3%)	2 (8.3%)	1 (4.2%)
30代	26	4 (15.4%)	15 (57.7%)	3 (11.5%)	4 (15.4%)	0 (0.0%)
40代	42	8 (19.0%)	24 (57.1%)	8 (19.0%)	2 (4.8%)	0 (0.0%)
50代	53	20 (37.7%)	20 (37.7%)	7 (13.2%)	6 (11.3%)	0 (0.0%)
60代	54	14 (25.9%)	22 (40.7%)	12 (22.2%)	4 (7.4%)	2 (3.7%)
70歳以上	54	13 (24.1%)	21 (38.9%)	10 (18.5%)	7 (13.0%)	3 (5.6%)

上位1項目	上段：回答者数 下段：構成比					
	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答
正社員・正職員	263	37 (14.1%)	137 (52.1%)	54 (20.5%)	31 (11.8%)	4 (1.5%)
派遣・契約社員	28	3 (10.7%)	19 (67.9%)	3 (10.7%)	3 (10.7%)	0 (0.0%)
パート・アルバイト	133	7 (5.3%)	70 (52.6%)	37 (27.8%)	17 (12.8%)	2 (1.5%)
自営業・自由業	40	8 (20.0%)	19 (47.5%)	10 (25.0%)	1 (2.5%)	2 (5.0%)
会社役員・経営者	25	5 (20.0%)	8 (32.0%)	7 (28.0%)	4 (16.0%)	1 (4.0%)
専業主婦(夫)	52	4 (7.7%)	31 (59.6%)	12 (23.1%)	3 (5.8%)	2 (3.8%)
学生	19	6 (31.6%)	11 (57.9%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)
無職	100	22 (22.0%)	47 (47.0%)	15 (15.0%)	13 (13.0%)	3 (3.0%)
結婚している	440	64 (14.5%)	225 (51.1%)	94 (21.4%)	50 (11.4%)	7 (1.6%)
離婚	46	5 (10.9%)	25 (54.3%)	11 (23.9%)	4 (8.7%)	1 (2.2%)
死別	23	3 (13.0%)	11 (47.8%)	4 (17.4%)	1 (4.3%)	4 (17.4%)
結婚していない	150	20 (13.3%)	79 (52.7%)	31 (20.7%)	18 (12.0%)	2 (1.3%)
子ども いる	472	67 (14.2%)	242 (51.3%)	99 (21.0%)	52 (11.0%)	12 (2.5%)
子ども いない	187	24 (12.8%)	99 (52.9%)	41 (21.9%)	21 (11.2%)	2 (1.1%)

**(7) 社会通念や慣習、しきたりの中で**

今回調査では、「不平等な点がある」(76.1%)が最も高く、次いで「どちらともいえない」(13.3%)、「平等になっている」(4.7%)となっている。前回調査と比較すると、「平等になっている」は1.6ポイント低くなり、「不平等な点がある」は4.3ポイント高くなっている。

性別でみると、「平等になっている」(女性3.3%、男性7.0%)は、男性が女性よりも3.7ポイント高くなっている。



	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答
今回調査	661	31 (4.7%)	503 (76.1%)	88 (13.3%)	27 (4.1%)	12 (1.8%)
前回調査 (R2)	1178	74 (6.3%)	846 (71.8%)	154 (13.1%)	63 (5.3%)	41 (3.5%)
女性	396	13 (3.3%)	304 (76.8%)	52 (13.1%)	19 (4.8%)	8 (2.0%)
10代	9	2 (22.2%)	7 (77.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
20代	40	1 (2.5%)	27 (67.5%)	10 (25.0%)	2 (5.0%)	0 (0.0%)
30代	60	0 (0.0%)	49 (81.7%)	8 (13.3%)	3 (5.0%)	0 (0.0%)
40代	76	1 (1.3%)	61 (80.3%)	11 (14.5%)	3 (3.9%)	0 (0.0%)
50代	89	2 (2.2%)	70 (78.7%)	10 (11.2%)	5 (5.6%)	2 (2.2%)
60代	70	2 (2.9%)	59 (84.3%)	4 (5.7%)	3 (4.3%)	2 (2.9%)
70歳以上	52	5 (9.6%)	31 (59.6%)	9 (17.3%)	3 (5.8%)	4 (7.7%)
男性	258	18 (7.0%)	194 (75.2%)	34 (13.2%)	8 (3.1%)	4 (1.6%)
10代	5	0 (0.0%)	2 (40.0%)	2 (40.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)
20代	24	2 (8.3%)	19 (79.2%)	1 (4.2%)	1 (4.2%)	0 (0.0%)
30代	26	4 (15.4%)	18 (69.2%)	3 (11.5%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)
40代	42	1 (2.4%)	36 (85.7%)	5 (11.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
50代	53	4 (7.5%)	38 (71.7%)	9 (17.0%)	2 (3.8%)	0 (0.0%)
60代	54	5 (9.3%)	42 (77.8%)	6 (11.1%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)
70歳以上	54	2 (3.7%)	39 (72.2%)	8 (14.8%)	2 (3.7%)	3 (5.6%)

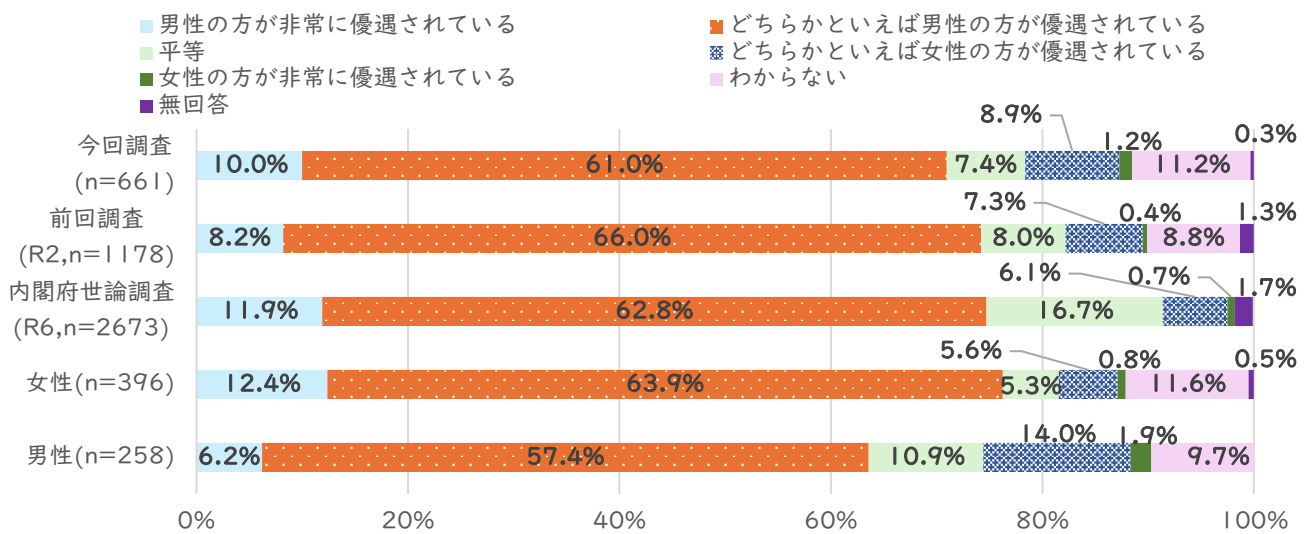
上位1項目		上段：回答者数 下段：構成比						
	サンプル数	平等になっている	不平等な点がある	どちらともいえない	わからない	無回答		
雇用形態	正社員・正職員	263 (100.0%)	10 (3.8%)	205 (77.9%)	36 (13.7%)	9 (3.4%)	3 (1.1%)	
	派遣・契約社員	28 (100.0%)	1 (3.6%)	25 (89.3%)	1 (3.6%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)	
	パート・アルバイト	133 (100.0%)	3 (2.3%)	98 (73.7%)	23 (17.3%)	7 (5.3%)	2 (1.5%)	
	自営業・自由業	40 (100.0%)	1 (2.5%)	32 (80.0%)	4 (10.0%)	1 (2.5%)	2 (5.0%)	
	会社役員・経営者	25 (100.0%)	4 (16.0%)	15 (60.0%)	4 (16.0%)	1 (4.0%)	1 (4.0%)	
	専業主婦(夫)	52 (100.0%)	1 (1.9%)	39 (75.0%)	8 (15.4%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	
	学生	19 (100.0%)	2 (10.5%)	15 (78.9%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)	
	無職	100 (100.0%)	9 (9.0%)	73 (73.0%)	11 (11.0%)	5 (5.0%)	2 (2.0%)	
	婚姻歴	結婚している	440 (100.0%)	16 (3.6%)	343 (78.0%)	59 (13.4%)	17 (3.9%)	5 (1.1%)
		離別	46 (100.0%)	1 (2.2%)	36 (78.3%)	6 (13.0%)	2 (4.3%)	1 (2.2%)
死別		23 (100.0%)	2 (8.7%)	13 (56.5%)	4 (17.9%)	0 (0.0%)	4 (17.4%)	
結婚していない		150 (100.0%)	12 (8.0%)	109 (72.7%)	19 (12.7%)	8 (5.3%)	2 (1.3%)	
子ども	いる	472 (100.0%)	20 (4.2%)	358 (75.8%)	64 (13.6%)	20 (4.2%)	10 (2.1%)	
	いない	187 (100.0%)	10 (5.3%)	144 (77.0%)	24 (12.8%)	7 (3.7%)	2 (1.1%)	

### 3-2-2 社会全体の男女の地位（【問2】社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか（〇は1つ））

今回調査では、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」（61.0%）が最も高く、次いで「わからない」（11.2%）、「男性の方が非常に優遇されている」（10.0%）となっている。また、『男性優遇』（「男性の方が非常に優遇されている」+「どちらかといえば男性の方が優遇されている」）は71.0%、『女性優遇』（「女性の方が非常に優遇されている」+「どちらかといえば女性の方が優遇されている」）は10.1%で、『男性優遇』が『女性優遇』を60.9ポイント上回っている。

性別でみると、『男性優遇』（女性76.3%、男性63.6%）は、男女で12.7ポイント差が出ている。

また「平等」は、今回調査7.4%、前回調査8.0%、内閣府世論調査16.7%で、前回調査を0.6ポイント、内閣府世論調査を9.3ポイント下回っている。



サンプル数	優遇されている男性	優遇されている女性	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	わからない	無回答
今回調査	66	403	49	59	8	74	2
前回調査 (R2)	97	777	94	86	5	104	15
内閣府世論調査 (R6)	2673	1178	2673	1178	2673	2673	2673
女性 (n=396)	49	253	21	22	3	46	2
10代	9	5	1	0	1	0	0
20代	40	24	2	4	0	8	0
30代	60	40	1	5	0	7	0
40代	76	13	4	6	0	6	0
50代	89	15	1	3	1	9	1
60代	70	4	6	2	0	7	0
70歳以上	52	2	3	1	2	8	1
男性 (n=258)	16	148	28	36	5	25	0
10代	5	2	0	1	0	2	0
20代	24	8	5	6	0	4	0
30代	26	13	1	5	3	3	0
40代	42	3	3	9	1	4	0
50代	53	5	8	10	0	7	0
60代	54	2	7	4	1	2	0
70歳以上	54	4	4	1	0	3	0

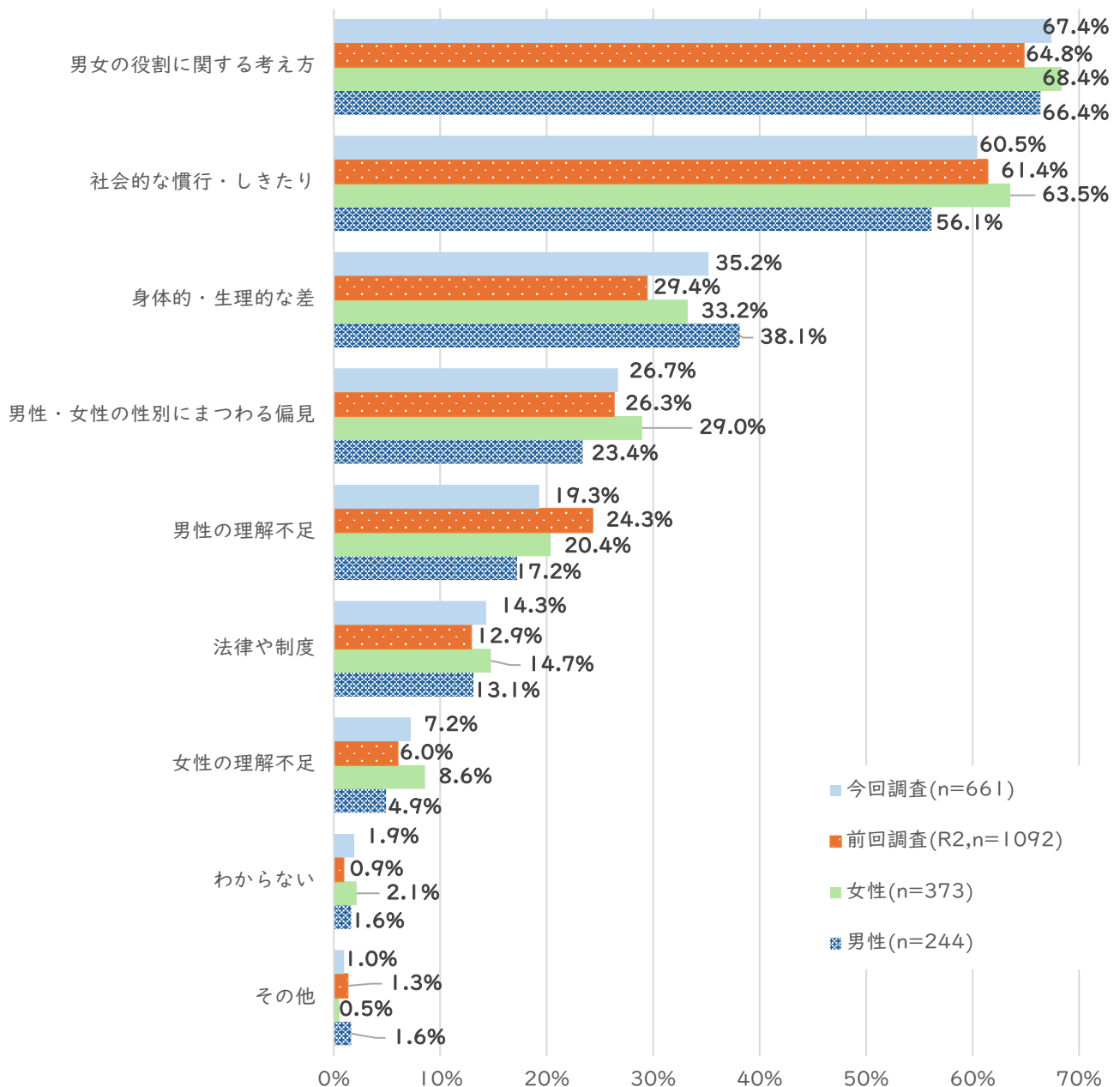
上位1項目	サンプル数	優遇されている男性	優遇されている女性	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	わからない	無回答
正社員・正職員	263	29	150	17	33	2	32	0
派遣・契約社員	28	4	15	4	2	0	3	0
パート・アルバイト	133	15	85	8	10	1	13	1
自営業・自由業	40	4	27	1	5	2	5	0
会社役員・経営者	25	1	17	5	2	0	0	0
専業主婦(夫)	52	5	33	2	1	2	8	1
学生	19	1	11	3	2	0	2	0
無職	100	7	64	9	8	1	11	0
結婚している	440	47	279	33	36	6	37	2
離婚	46	5	29	2	4	1	5	0
死別	23	0	16	3	0	0	4	0
結婚していない	150	14	77	11	19	1	28	0
いる	472	46	300	35	37	6	46	2
いない	187	19	102	14	22	2	28	0
賛成	136	12	67	21	19	5	12	0
反対	431	50	276	23	27	3	50	2
わからない	94	4	60	5	13	0	12	0

※性別役割分担別の賛成は「賛成」+「どちらかといえば賛成」、反対は「反対」+「どちらかといえば反対」の合計

**3-2-3 社会全体の男女の地位が不平等だと思う主な原因（【問3】問1で「不平等な点がある」、または問2で「男性の方が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」「どちらかといえば女性の方が優遇されている」「女性の方が非常に優遇されている」を選んだ方におたずねします。その主な原因はどこにあると思いますか（〇は3つまで）**

今回調査では、「男女の役割に関する考え方」（67.4%）が最も高く、次いで「社会的な慣行・しきたり」（60.5%）、「身体的・生理的な差」（35.2%）となっている。

男女・年代別で最も高かったのは、60代女性の「社会的な慣行・しきたり」（70.1%）を除き、全年代で「男女の役割に関する考え方」となっている。



「その他」の主な回答

- ・ 選択的夫婦別姓制度が認められない
- ・ 金銭面（給料）

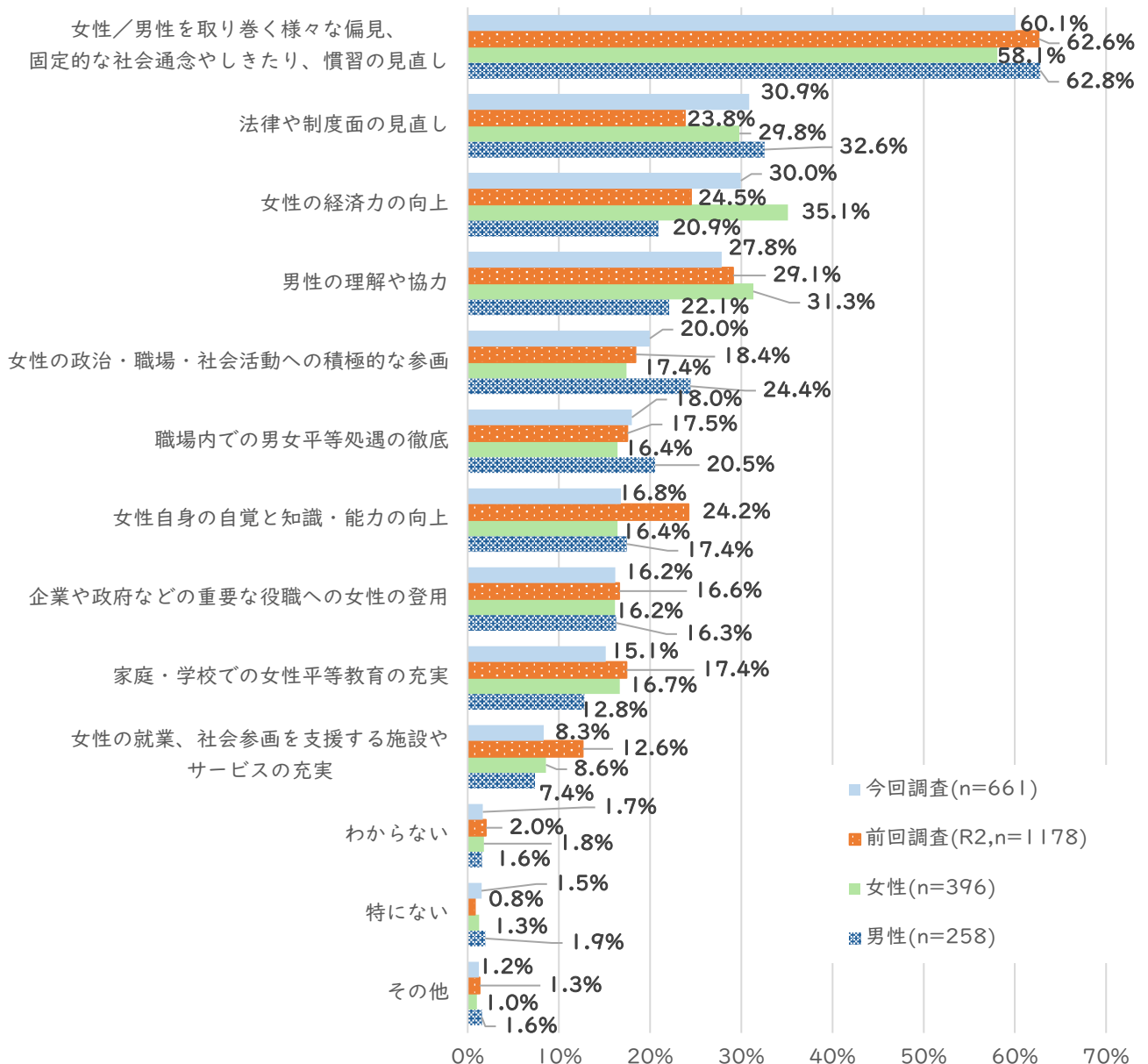
	サンプル数	男女の役割に関する考え方に	身体的・生理的な差	男性にまつわる性別の偏見	社会的な慣行・しきたり	女性の理解不足	男性の理解不足	法律や制度	その他	わからない	無回答
今回調査	622	419 67.4%	219 35.2%	166 26.7%	376 60.5%	45 7.2%	120 19.3%	89 14.3%	6 1.0%	12 1.9%	15 2.4%
前回調査 (R2)	1092	708 64.8%	321 29.4%	287 26.3%	671 61.4%	65 6.0%	285 24.3%	141 12.9%	14 1.3%	10 0.9%	-
女性	373	255 68.4%	124 33.2%	108 29.0%	237 63.5%	32 8.6%	76 20.4%	55 14.7%	2 0.5%	8 2.1%	6 1.6%
10代	9	6 66.7%	5 55.6%	6 66.7%	4 44.4%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
20代	38	25 65.8%	15 39.5%	10 26.3%	23 60.5%	4 10.5%	11 28.9%	8 21.1%	0 0.0%	3 7.9%	0 0.0%
30代	57	36 63.2%	22 38.6%	17 29.8%	33 57.9%	7 12.3%	12 21.1%	9 15.8%	0 0.0%	3 5.3%	1 1.8%
40代	71	56 78.9%	21 29.6%	26 36.6%	48 67.6%	8 11.3%	9 12.7%	5 7.0%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%
50代	85	59 69.4%	31 36.5%	27 31.8%	57 67.1%	3 3.5%	18 21.2%	12 14.1%	0 0.0%	1 1.2%	2 2.4%
60代	67	41 61.2%	16 23.9%	13 19.4%	47 70.1%	4 6.0%	17 25.4%	12 17.9%	1 1.5%	1 1.5%	1 1.5%
70歳以上	46	32 69.6%	14 30.4%	9 19.6%	25 54.3%	5 10.9%	9 19.6%	8 17.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.3%
男性	244	162 66.4%	93 38.1%	57 23.4%	137 56.1%	12 4.9%	42 17.2%	32 13.1%	4 1.6%	4 1.6%	8 3.3%
10代	4	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%
20代	22	13 59.1%	9 40.9%	8 36.4%	6 27.3%	1 4.5%	2 9.1%	3 13.6%	1 4.5%	0 0.0%	1 4.5%
30代	26	13 50.0%	9 34.6%	7 26.9%	13 50.0%	1 3.8%	2 7.7%	4 15.4%	1 3.8%	0 0.0%	1 3.8%
40代	40	24 60.0%	15 37.5%	8 20.0%	23 57.5%	5 12.5%	14 35.0%	4 10.0%	1 2.5%	1 2.5%	1 2.5%
50代	49	33 67.3%	18 36.7%	13 26.5%	27 55.1%	2 4.1%	7 14.3%	3 6.1%	1 2.0%	2 4.1%	0 0.0%
60代	52	37 71.2%	24 46.2%	10 19.2%	34 65.4%	2 3.8%	5 9.6%	6 11.5%	0 0.0%	1 1.9%	1 1.9%
70歳以上	51	40 78.4%	17 33.3%	10 19.6%	32 62.7%	1 2.0%	12 23.5%	10 19.6%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.9%
雇用形態	252	172 68.3%	84 33.3%	70 27.8%	151 59.9%	13 5.2%	44 17.5%	27 10.7%	1 0.4%	5 2.0%	8 3.2%
正社員・正職員	27	16 59.3%	12 44.4%	9 33.3%	19 70.4%	3 11.1%	5 18.5%	4 14.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
派遣・契約社員	120	80 66.7%	44 36.7%	32 26.7%	77 64.2%	12 10.0%	21 17.5%	20 16.7%	0 0.0%	3 2.5%	0 0.0%
パート・アルバイト	38	24 63.2%	13 34.2%	7 18.4%	24 63.2%	4 10.5%	8 21.1%	8 21.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%
自営業・自由業	22	16 72.7%	5 22.7%	3 13.6%	12 54.5%	1 4.5%	4 18.2%	4 18.2%	2 9.1%	0 0.0%	1 4.5%
会社役員・経営者	51	36 70.6%	19 37.3%	12 23.5%	32 62.7%	4 7.8%	11 21.6%	5 9.8%	1 2.0%	1 2.0%	2 3.9%
専業主婦(夫)	18	12 66.7%	9 50.0%	11 61.1%	11 61.1%	2 11.1%	1 5.6%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
学生	93	62 66.7%	32 34.4%	22 23.7%	49 52.7%	6 6.5%	26 28.0%	20 21.5%	2 2.1%	3 3.2%	3 3.2%
無職	420	293 69.8%	152 36.2%	102 24.3%	257 61.2%	27 6.4%	72 17.1%	54 12.9%	3 0.7%	8 1.9%	8 1.9%
結婚している	43	29 67.4%	14 32.6%	12 27.9%	27 62.8%	4 9.3%	11 25.6%	8 18.6%	1 2.3%	1 2.3%	0 0.0%
離別	19	12 63.2%	8 42.1%	4 21.1%	10 52.6%	3 15.8%	6 31.6%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%
死別	138	83 60.1%	45 32.6%	47 34.1%	81 58.7%	11 8.0%	30 21.7%	24 17.4%	2 1.4%	3 2.2%	6 4.3%
結婚していない	444	306 68.9%	158 35.6%	114 25.7%	268 60.4%	31 7.0%	84 18.9%	58 13.1%	4 0.9%	7 1.6%	9 2.0%
子ども	176	112 63.6%	60 34.1%	52 29.5%	107 60.8%	14 8.0%	36 20.5%	31 17.6%	2 1.1%	5 2.8%	5 2.8%
いない	124	80 64.5%	51 41.1%	22 17.7%	64 51.6%	10 8.1%	18 14.5%	11 8.9%	1 0.8%	3 2.4%	3 2.4%
賛成	410	280 68.3%	130 31.7%	119 29.0%	259 63.2%	30 7.3%	86 21.0%	69 16.8%	3 0.7%	7 1.7%	11 2.7%
反対	88	59 67.0%	38 43.2%	25 28.4%	53 60.2%	5 5.7%	16 18.2%	9 10.2%	2 2.3%	2 2.3%	1 1.1%
わからない											

### 3-2-4 男女平等のために重要だと思うこと（【問4】今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるためには、どのようなことが重要であると思いますか（〇は3つまで））

今回調査では、「女性／男性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念やしきたり、慣習の見直し」（60.1%）が最も高く、次いで「法律や制度面の見直し」（30.9%）、「女性の経済力の向上」（30.0%）となっている。

性別で見ると、「女性の経済力の向上」（女性 35.1%、男性 20.9%）は、女性が男性よりも 14.2 ポイント高くなり、男女で最も大きな差が出ている。

男女・年代別で最も割合が高いのは、20代女性の「女性の経済力の向上」（50.0%）を除き、全年代「女性／男性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念やしきたり、慣習の見直し」となっている。



「その他」の主な回答

- ・ 男性、女性それぞれの立場になって考える機会
- ・ 議員数を男女同数にする

	サンプル数	法律や制度面の見直し	女性／男性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念やしきたり、慣習の見直し	女性の経済力の向上	女性自身の自覚と知識・能力の向上	女性の政治・職場・社会活動への積極的な参画	企業や政府などの重要な役割への女性の登用	家庭・学校での女性平等教育の充実	職場内での男女平等処遇の徹底	男性の理解や協力	女性の就業、社会参画を支援する施設やサービスの充実	特にな	その他	わからない	無回答	
今回調査	661	204 30.9%	397 60.1%	198 30.0%	111 16.8%	132 20.0%	107 16.2%	100 15.1%	119 18.0%	184 27.8%	55 8.3%	10 1.5%	8 1.2%	11 1.7%	5 0.8%	
前回調査 (R2)	1178	278 23.8%	737 62.6%	289 24.5%	285 24.2%	217 18.4%	196 16.6%	205 17.4%	206 17.5%	343 29.1%	149 12.6%	15 0.8%	24 1.3%	10 2.0%	-	
女性	396	118 29.8%	230 58.1%	139 35.1%	65 16.4%	69 17.4%	64 16.2%	66 16.7%	65 16.4%	124 31.3%	34 8.6%	5 1.3%	4 1.0%	7 1.8%	3 0.8%	
10代	9	4 44.4%	6 66.7%	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	3 33.3%	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
20代	40	16 40.0%	17 42.5%	20 50.0%	6 15.0%	9 22.5%	8 20.0%	5 12.5%	8 20.0%	13 32.5%	2 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.5%	0 0.0%	
30代	60	18 30.0%	37 61.7%	23 38.3%	7 11.7%	10 16.7%	6 10.0%	18 30.0%	13 21.7%	16 26.7%	4 6.7%	0 0.0%	1 1.7%	1 1.7%	0 0.0%	
40代	76	22 28.9%	47 61.8%	30 39.5%	14 18.4%	9 11.8%	14 18.4%	12 15.8%	9 11.8%	23 30.3%	5 6.6%	1 1.3%	2 2.6%	1 1.3%	0 0.0%	
50代	89	25 28.1%	57 64.0%	27 30.3%	11 12.4%	12 13.5%	11 12.4%	14 15.7%	18 20.2%	30 33.7%	8 9.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	2 2.2%	
60代	70	20 28.6%	39 55.7%	23 32.9%	12 17.1%	14 20.0%	14 20.0%	5 7.1%	10 14.3%	23 32.9%	11 15.7%	2 2.9%	1 1.4%	1 1.4%	0 0.0%	
70歳以上	52	13 25.0%	27 51.9%	15 28.8%	14 26.9%	14 26.9%	10 19.2%	9 17.3%	6 11.5%	18 34.6%	3 5.8%	2 3.8%	0 0.0%	2 3.8%	1 1.9%	
男性	258	84 32.6%	162 62.8%	54 20.9%	45 17.4%	63 24.4%	42 16.3%	33 12.8%	53 20.5%	57 22.1%	19 7.4%	5 1.9%	4 1.6%	4 1.6%	2 0.8%	
10代	5	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	
20代	24	8 33.3%	16 66.7%	2 8.3%	4 16.7%	5 20.8%	4 16.7%	1 4.2%	3 12.5%	4 16.7%	2 8.3%	1 4.2%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	
30代	26	12 46.2%	17 65.4%	5 19.2%	5 19.2%	3 11.5%	1 3.8%	0 0.0%	7 26.9%	1 3.8%	1 3.8%	1 3.8%	1 3.8%	1 3.8%	0 0.0%	
40代	42	16 38.1%	28 66.7%	6 14.3%	8 19.0%	4 9.5%	7 16.7%	9 21.4%	9 21.4%	12 28.6%	3 7.1%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.4%	
50代	53	17 32.1%	37 69.8%	11 20.8%	8 15.1%	15 28.3%	4 7.5%	9 17.0%	11 20.8%	10 18.9%	6 11.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
60代	54	14 25.9%	30 55.6%	17 31.5%	11 20.4%	19 35.2%	13 24.1%	6 11.1%	14 25.9%	14 25.9%	3 5.6%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	
70歳以上	54	15 27.8%	32 59.3%	13 24.1%	9 16.7%	17 31.5%	13 24.1%	8 14.8%	9 16.7%	15 27.8%	2 3.7%	1 1.9%	2 3.7%	1 1.9%	1 1.9%	
雇用形態	正社員・正職員	263	91 34.6%	157 59.7%	81 30.8%	38 14.4%	45 17.1%	36 13.7%	50 19.0%	51 19.4%	63 24.0%	25 9.5%	4 1.5%	2 0.8%	2 0.8%	2 0.8%
派遣・契約社員	28	12 42.9%	14 50.0%	10 35.7%	5 17.9%	5 17.9%	3 10.7%	2 7.1%	7 25.0%	14 50.0%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
パート・アルバイト	133	38 28.6%	89 66.7%	43 32.3%	18 13.5%	23 17.3%	24 18.0%	15 11.3%	20 15.0%	42 31.6%	11 8.3%	3 2.3%	1 0.8%	3 2.3%	0 0.0%	
自営業・自由業	40	13 32.5%	27 67.5%	11 27.5%	7 17.5%	10 25.0%	5 12.5%	5 12.5%	5 12.5%	10 25.0%	1 2.5%	1 2.5%	1 2.5%	0 0.0%	1 2.5%	
会社役員・経営者	25	5 20.0%	15 60.0%	5 20.0%	5 20.0%	8 32.0%	9 36.0%	3 12.0%	4 16.0%	7 28.0%	2 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
専業主婦(夫)	52	12 23.1%	32 61.5%	14 26.9%	8 15.4%	13 25.0%	6 11.5%	11 21.2%	8 15.4%	21 40.4%	7 13.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.9%	1 1.9%	
学生	19	7 36.8%	12 63.2%	2 10.5%	4 21.1%	3 15.8%	4 21.1%	3 15.8%	3 15.8%	5 26.3%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	
無職	100	26 26.0%	50 50.0%	32 32.0%	25 25.0%	25 25.0%	20 20.0%	11 11.0%	20 20.0%	22 22.0%	7 7.0%	2 2.0%	4 4.0%	4 4.0%	1 1.0%	
婚姻歴	結婚している	440	131 29.8%	266 60.5%	123 28.0%	77 17.5%	87 19.8%	70 15.9%	69 15.7%	78 17.7%	134 30.5%	42 9.5%	6 1.4%	5 1.1%	5 1.1%	1 0.2%
離別	46	11 23.9%	27 58.7%	20 43.5%	7 15.2%	9 19.6%	7 15.2%	7 15.2%	8 17.4%	11 23.9%	2 4.3%	0 0.0%	1 2.2%	1 2.2%	0 0.0%	
死別	23	6 26.1%	12 52.2%	7 30.4%	5 21.7%	8 34.8%	5 21.7%	1 4.3%	3 13.0%	4 17.4%	3 13.0%	1 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.7%	
結婚していない	150	54 36.0%	91 60.7%	47 31.3%	21 14.0%	28 18.7%	25 16.7%	23 15.3%	30 20.0%	34 22.7%	8 5.3%	3 2.0%	2 1.3%	5 3.3%	2 1.3%	
子ども	いる	472	136 28.8%	280 59.3%	138 29.2%	83 17.6%	100 21.2%	76 16.1%	74 15.7%	77 16.3%	137 29.0%	39 8.3%	7 1.5%	6 1.3%	6 0.6%	3 0.6%
いない	187	68 36.4%	115 61.5%	58 31.0%	28 15.0%	31 16.6%	31 16.6%	26 13.9%	42 22.5%	46 24.6%	16 8.6%	3 1.6%	2 1.1%	5 2.7%	2 1.0%	

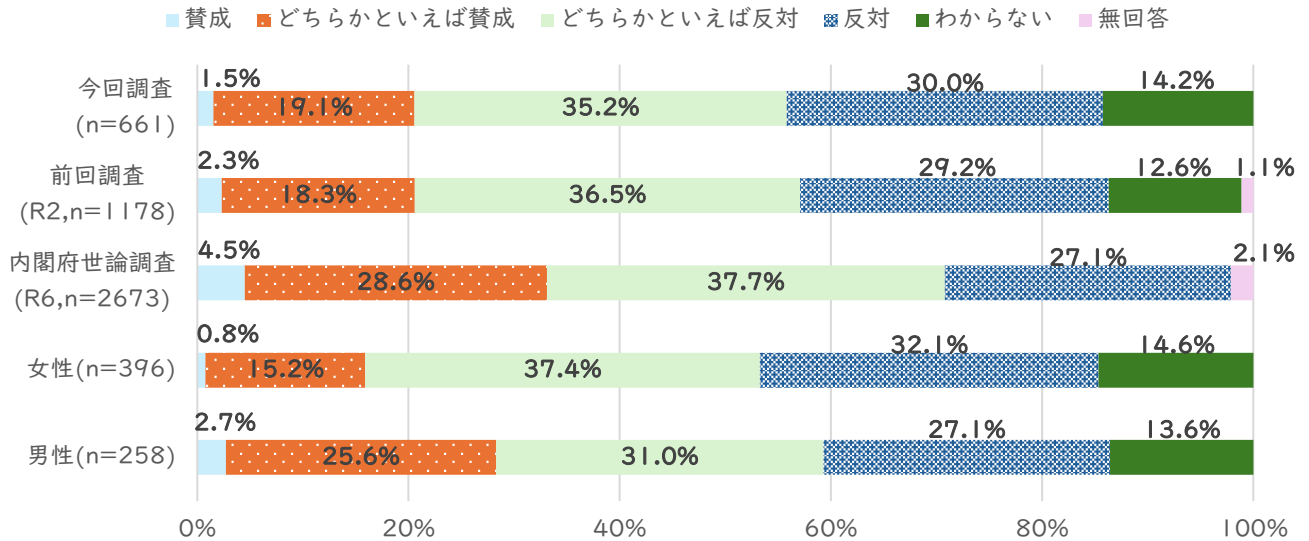
### 3-3 家庭生活について

#### 3-3-1 「男性は仕事、女性は家庭」の考え方（【問5】「男性は仕事、女性は家庭」という考え方についてどう思いますか（〇は1つ））

今回調査では、「どちらかといえば反対」（35.2%）が最も高く、次いで「反対」（30.0%）、「どちらかといえば賛成」（19.1%）となっている。なお、『賛成』（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）は20.6%、『反対』（「反対」＋「どちらかといえば反対」）は65.2%で、『反対』が『賛成』を44.6ポイント上回っている。

性別でみると、『賛成』（女性16.0%、男性28.3%）は、女性の方が12.3ポイント低くなり、『反対』（女性69.5%、男性58.1%）は女性の方が11.4ポイント高くなっている。

内閣府世論調査と比較すると、『賛成』（本市20.6%、全国33.1%）は本市が12.5ポイント低く、『反対』（本市65.2%、全国64.8%）は本市が0.4ポイント高くなり、本市においては性別による固定的な役割を否定する市民が多い傾向がうかがえる。



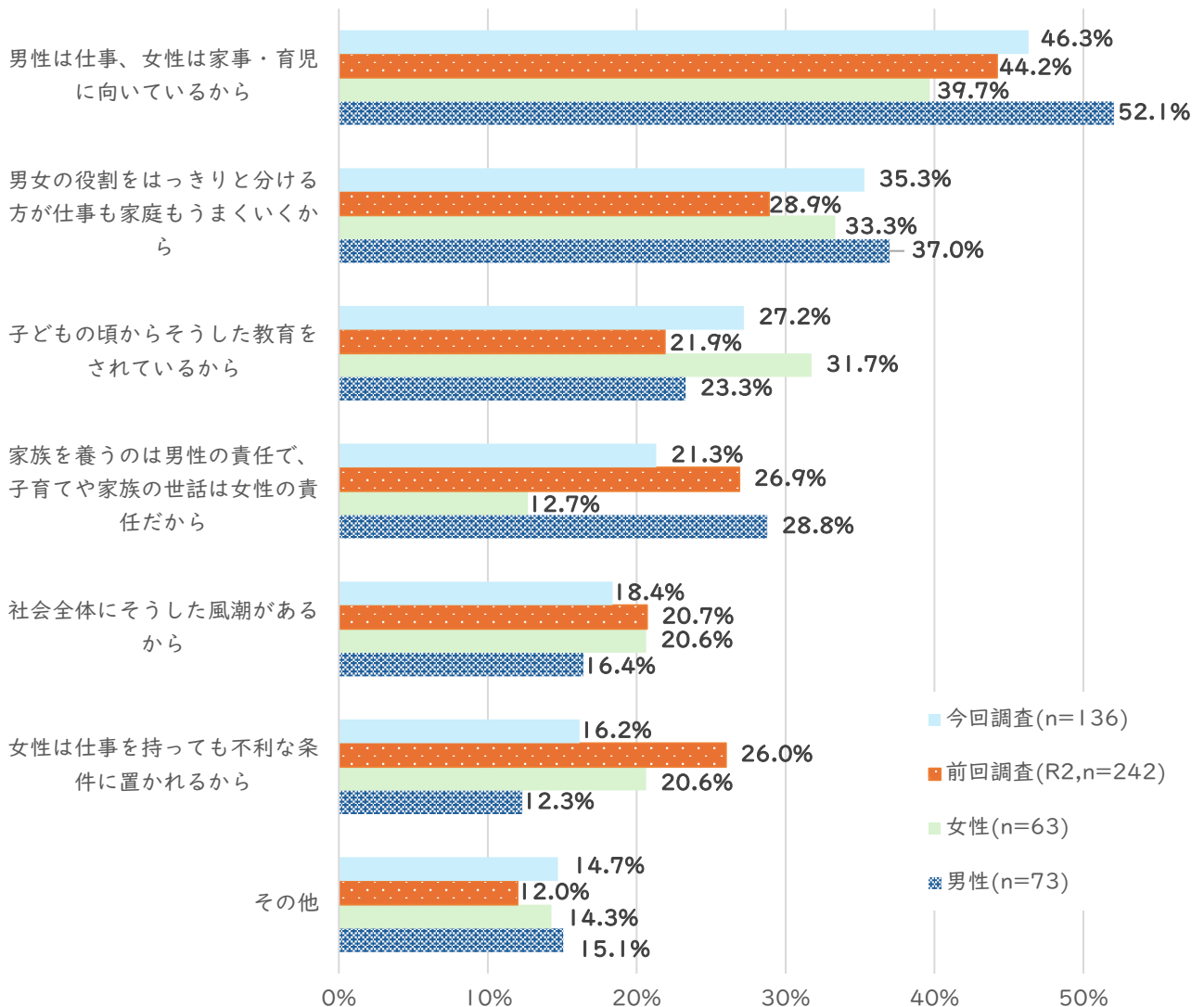
上位1項目	サンプル数	賛成		反対		わからない	無回答
		賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対		
今回調査	661	10	126	233	198	94	0
	100.0%	1.5%	19.1%	35.2%	30.0%	14.2%	0.0%
前回調査 (R2)	1178	27	215	430	344	149	13
	100.0%	2.3%	18.3%	36.5%	29.2%	12.6%	1.1%
内閣府世論調査 (R6)	2673	4.5%	28.6%	37.7%	27.1%	-	2.1%
	100.0%	4.5%	28.6%	37.7%	27.1%	-	2.1%
女性	396	3	60	148	127	58	0
	100.0%	0.8%	15.2%	37.4%	32.1%	14.6%	0.0%
男性	258	7	66	80	70	35	0
	100.0%	2.7%	25.6%	31.0%	27.1%	13.6%	0.0%

	サンプル数	賛成		反対		わからない	無回答
		賛成	どちらかばと	どちらかばと	反対		
今回調査	661 100.0%	10 1.5%	126 19.1%	233 35.2%	198 30.0%	94 14.2%	0 0.0%
前回調査 (R2)	1178 100.0%	27 2.3%	215 18.3%	430 36.5%	344 29.2%	149 12.6%	13 1.1%
内閣府世論調査 (R6)	2673 100.0%	4.5%	28.6%	37.7%	27.1%	-	2.1%
女性	396 100.0%	3 0.8%	60 15.2%	148 37.4%	127 32.1%	58 14.6%	0 0.0%
10代	9 100.0%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	2 22.2%	4 44.4%	0 0.0%
20代	40 100.0%	1 2.5%	3 7.5%	13 32.5%	18 45.0%	5 12.5%	0 0.0%
30代	60 100.0%	0 0.0%	8 13.3%	19 31.7%	24 40.0%	9 15.0%	0 0.0%
40代	76 100.0%	2 2.6%	13 17.1%	25 32.9%	24 31.6%	12 15.8%	0 0.0%
50代	89 100.0%	0 0.0%	13 14.6%	35 39.3%	25 28.1%	16 18.0%	0 0.0%
60代	70 100.0%	0 0.0%	12 17.1%	33 47.1%	20 28.6%	5 7.1%	0 0.0%
70歳以上	52 100.0%	0 0.0%	10 19.2%	21 40.4%	14 26.9%	7 13.5%	0 0.0%
男性	258 100.0%	7 2.7%	66 25.6%	80 31.0%	70 27.1%	35 13.6%	0 0.0%
10代	5 100.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%
20代	24 100.0%	4 16.7%	3 12.5%	3 12.5%	10 41.7%	4 16.7%	0 0.0%
30代	26 100.0%	1 3.8%	9 34.6%	8 30.8%	5 19.2%	3 11.5%	0 0.0%
40代	42 100.0%	0 0.0%	8 19.0%	13 31.0%	15 35.7%	6 14.3%	0 0.0%
50代	53 100.0%	1 1.9%	10 18.9%	22 41.5%	13 24.5%	7 13.2%	0 0.0%
60代	54 100.0%	0 0.0%	18 33.3%	16 29.6%	10 18.5%	10 18.5%	0 0.0%
70歳以上	54 100.0%	1 1.9%	17 31.5%	17 31.5%	16 29.6%	3 5.6%	0 0.0%
雇用形態							
正社員・正職員	263 100.0%	4 1.5%	41 15.6%	102 38.8%	80 30.4%	36 13.7%	0 0.0%
派遣・契約社員	28 100.0%	0 0.0%	4 14.3%	6 21.4%	11 39.3%	7 25.0%	0 0.0%
パート・アルバイト	133 100.0%	2 1.5%	25 18.8%	49 36.8%	39 29.3%	18 13.5%	0 0.0%
自営業・自由業	40 100.0%	0 0.0%	13 32.5%	14 35.0%	11 27.5%	2 5.0%	0 0.0%
会社役員・経営者	25 100.0%	1 4.0%	5 20.0%	6 24.0%	7 28.0%	6 24.0%	0 0.0%
専業主婦(夫)	52 100.0%	0 0.0%	11 21.2%	24 46.2%	12 23.1%	5 9.6%	0 0.0%
学生	19 100.0%	1 5.3%	2 10.5%	2 10.5%	9 47.4%	5 26.3%	0 0.0%
無職	100 100.0%	2 2.0%	24 24.0%	30 30.0%	29 29.0%	15 15.0%	0 0.0%
婚姻歴							
結婚している	440 100.0%	4 0.9%	93 21.1%	162 36.8%	127 28.9%	54 12.3%	0 0.0%
離別	46 100.0%	1 2.2%	8 17.4%	15 32.6%	16 34.8%	6 13.0%	0 0.0%
死別	23 100.0%	0 0.0%	9 39.1%	6 26.1%	6 26.1%	2 8.7%	0 0.0%
結婚していない	150 100.0%	5 3.3%	16 10.7%	48 32.0%	49 32.7%	32 21.3%	0 0.0%
子ども							
いる	472 100.0%	5 1.1%	103 21.8%	170 36.0%	132 28.0%	62 13.1%	0 0.0%
いない	187 100.0%	5 2.7%	23 12.3%	62 33.2%	65 34.8%	32 17.1%	0 0.0%

**3-3-2 「男性は仕事、女性は家庭」と考える理由（【問6】問5で「賛成」「どちらかといえば賛成」と答えた方におたずねします。その理由は何ですか（〇はいくつでも））**

今回調査では、「男性は仕事、女性は家事・育児に向いているから」（46.3%）が最も高く、次いで「男女の役割をはっきりと分ける方が仕事も家庭もうまくいくから」（35.3%）、「子どもの頃からそうした教育をされているから」（27.2%）となっている。

性別で見ると、「男性は仕事、女性は家事・育児に向いているから」（女性 39.7%、男性 52.1%）と「家族を養うのは男性の責任で、子育てや家族の世話は女性の責任だから」（女性 12.7%、男性 28.8%）は、いずれも男性が女性を10ポイント以上上回っている。



「その他」の主な回答

- ・ 男性の育児は誰でも出来ないから
- ・ 育児のためには母親と一緒に過ごす時間が長い方がいいように思う
- ・ 家庭を持ち子どもを産み育てる場合、女性がある一定期間、仕事を離れることは不可避だから
- ・ 子供にとって母親が近くにいることは大切だと思う
- ・ 子育てと仕事の両立は体力的に厳しい。仕事をしながらの家事の比率はどうしても女性が多いから

上位1項目

上段：回答者数 下段：構成比

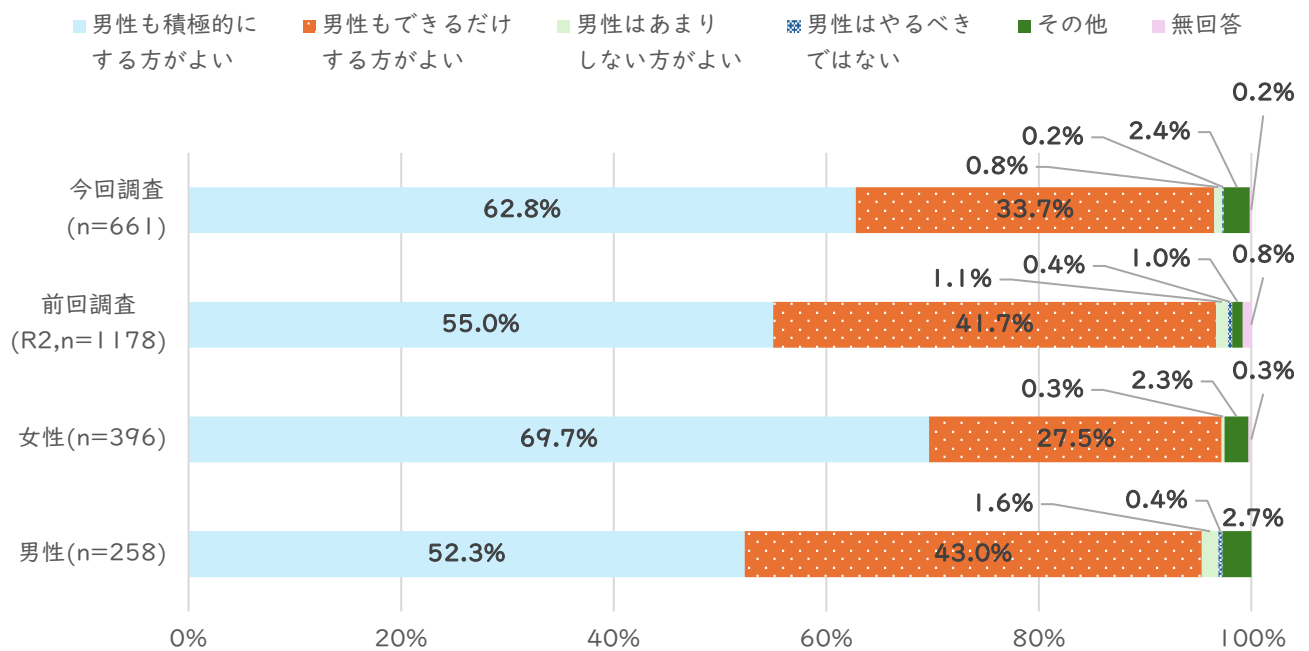
	サンプル数	男性は家事・育児、女性に育向性	女性の家族の責任だが、子育ては男性の責任	子どもの教育を親から	女性も仕事を持つ条件に	仕事も家庭も両方	社会風潮があるから	その他
今回調査	136	63 46.3%	29 21.3%	37 27.2%	22 16.2%	48 35.3%	25 18.4%	20 14.7%
前回調査 (R2)	242	107 44.2%	65 26.9%	53 21.9%	63 26.0%	70 28.9%	50 20.7%	29 12.0%
女性	63	25 39.7%	8 12.7%	20 31.7%	13 20.6%	21 33.3%	13 20.6%	9 14.3%
10代	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
20代	4	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%
30代	8	3 37.5%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	4 50.0%	0 0.0%	1 12.5%
40代	15	5 33.3%	1 6.7%	3 20.0%	5 33.3%	3 20.0%	2 13.3%	4 26.7%
50代	13	8 61.5%	1 7.7%	5 38.5%	5 38.5%	5 38.5%	3 23.1%	1 7.7%
60代	12	5 41.7%	3 25.0%	3 25.0%	2 16.7%	5 41.7%	2 16.7%	3 25.0%
70歳以上	10	3 30.0%	2 20.0%	6 60.0%	0 0.0%	1 10.0%	5 50.0%	0 0.0%
男性	73	38 52.1%	21 28.8%	17 23.3%	9 12.3%	27 37.0%	12 16.4%	11 15.1%
10代	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
20代	7	4 57.1%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	4 57.1%	0 0.0%	0 0.0%
30代	10	5 50.0%	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%	2 20.0%	2 20.0%	2 20.0%
40代	8	3 37.5%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	4 50.0%	2 25.0%	2 25.0%
50代	11	5 45.5%	1 9.1%	3 27.3%	0 0.0%	4 36.4%	1 9.1%	1 9.1%
60代	18	10 55.6%	7 38.9%	7 38.9%	5 27.8%	8 44.4%	3 16.7%	1 5.6%
70歳以上	18	11 61.1%	11 61.1%	4 22.2%	1 5.6%	5 27.8%	3 16.7%	5 27.8%
雇用形態								
正社員・正職員	45	24 53.3%	6 13.3%	10 22.2%	7 15.6%	17 37.8%	9 20.0%	6 13.3%
派遣・契約社員	4	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	2 50.0%
パート・アルバイト	27	12 44.4%	7 25.9%	6 22.2%	7 25.9%	10 37.0%	4 14.8%	2 7.4%
自営業・自由業	13	9 69.2%	4 30.8%	4 30.8%	3 23.1%	6 46.2%	1 7.7%	2 15.4%
会社役員・経営者	6	3 50.0%	2 33.3%	3 50.0%	0 0.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%
専業主婦(夫)	11	4 36.4%	2 18.2%	6 54.5%	3 27.3%	2 18.2%	0 0.0%	2 18.2%
学生	3	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%
無職	26	10 38.5%	7 26.9%	7 26.9%	1 3.8%	8 30.8%	8 30.8%	6 23.1%
婚姻歴								
結婚している	97	48 49.5%	24 24.7%	24 24.7%	19 19.6%	33 34.0%	15 15.5%	17 17.5%
離別	9	4 44.4%	3 33.3%	3 33.3%	1 11.1%	5 55.6%	1 11.1%	0 0.0%
死別	9	2 22.2%	0 0.0%	5 55.6%	0 0.0%	1 11.1%	4 44.4%	2 22.2%
結婚していない	21	9 42.9%	2 9.5%	5 23.8%	2 9.5%	9 42.9%	5 23.8%	1 4.8%
子ども								
いる	108	51 47.2%	27 25.0%	29 26.9%	19 17.6%	34 31.5%	19 17.6%	18 16.7%
いない	28	12 42.9%	2 7.1%	8 28.6%	3 10.7%	14 50.0%	6 21.4%	2 7.1%

### 3-3-3 男性の家事・育児参画（【問7】男性が家事、育児などをするについてどう思いますか （〇は1つ））

今回調査では、「男性も積極的にする方がよい」（62.8%）が最も高く、次いで「男性もできるだけする方がよい」（33.7%）となっている。前回調査と比較すると、「男性も積極的にする方がよい」は7.8ポイント高い。

性別でみると、「男性も積極的にする方がよい」（女性69.7%、男性52.3%）は、女性が男性よりも17.4ポイント高い。「男性も積極的にする方がよい」と「男性もできるだけする方がよい」を合わせた割合は、女性97.2%、男性95.3%でいずれも9割を超えている。

性別役割分担に対する考え方（3-3-1「男性は仕事、女性は家庭」という考え方）別にみると、性別役割分担に『賛成』（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）の人は「男性もできるだけする方がよい」（54.4%）が最も高く、『反対』（「反対」＋「どちらかといえば反対」）の人は「男性も積極的にする方がよい」（73.3%）が最も高くなっている。



#### 「その他」の主な回答

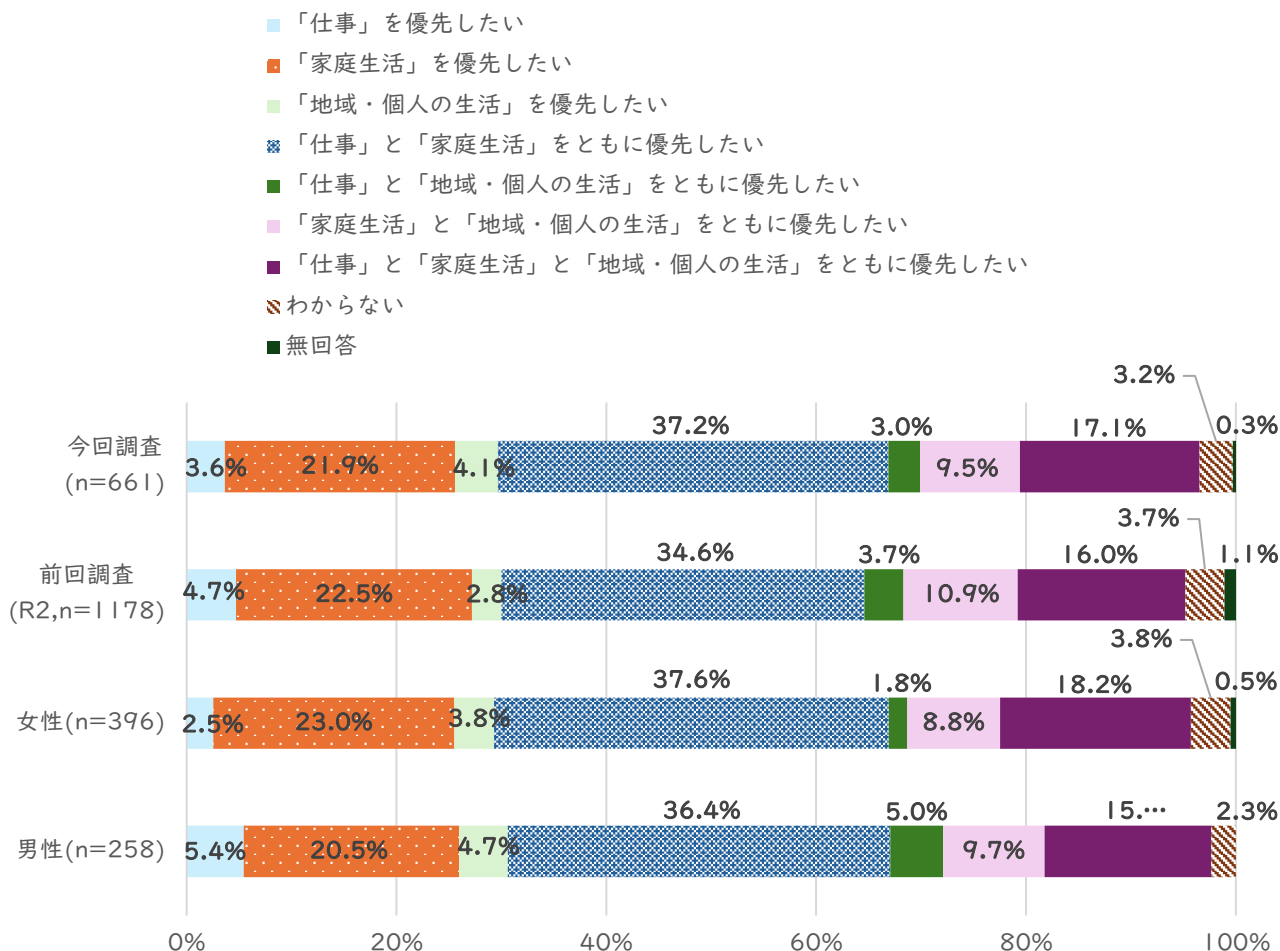
- ・ 向き不向きがあるので、ケースバイケース
- ・ 性別に関わらず、互いに納得して役割を分担する方がよい
- ・ 家庭の中で分担するところと協力するところを話し合ってはっきりさせるとよい
- ・ 家庭、夫婦間でお互いを尊重してお互いが納得できる状況ならどちらでも良いと思う
- ・ 各家庭で決めれば良い。得意、不得意や仕事の状況によるので。各家庭それぞれが自由に決めるべきで「家事は女性がやるべき」という固定概念が早くなくなれば良いと思う

	サンプル数	男性も積極的に する方がよい	男性もできる だけ	男性はあまり しない方がよい	男性はやるべき ではない	その他	無回答
今回調査	661 100.0%	415 62.8%	223 33.7%	5 0.8%	1 0.2%	16 2.4%	1 0.2%
前回調査 (R2)	1178 100.0%	684 58.1%	491 41.7%	13 1.1%	5 0.4%	12 1.0%	9 0.8%
女性	396 100.0%	276 69.7%	109 27.5%	1 0.3%	0 0.0%	9 2.3%	1 0.3%
10代	9 100.0%	8 88.9%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
20代	40 100.0%	35 87.5%	4 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.5%	0 0.0%
30代	60 100.0%	48 80.0%	11 18.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.7%	0 0.0%
40代	76 100.0%	58 76.3%	13 17.1%	0 0.0%	0 0.0%	5 6.6%	0 0.0%
50代	89 100.0%	58 65.2%	29 32.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	1 1.1%
60代	70 100.0%	44 62.9%	26 37.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
70歳以上	52 100.0%	25 48.1%	25 48.1%	1 1.9%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%
男性	258 100.0%	135 52.3%	111 43.0%	4 1.6%	1 0.4%	7 2.7%	0 0.0%
10代	5 100.0%	1 20.0%	3 60.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
20代	24 100.0%	13 54.2%	10 41.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%
30代	26 100.0%	16 61.5%	8 30.8%	1 3.8%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%
40代	42 100.0%	31 73.8%	9 21.4%	1 2.4%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%
50代	53 100.0%	29 54.7%	23 43.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%
60代	54 100.0%	21 38.9%	32 59.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%
70歳以上	54 100.0%	24 44.4%	26 48.1%	1 1.9%	0 0.0%	3 5.6%	0 0.0%
雇用形態							
正社員・正職員	263 100.0%	179 68.1%	75 28.5%	1 0.4%	1 0.4%	6 2.3%	1 0.4%
派遣・契約社員	28 100.0%	20 71.4%	7 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%	0 0.0%
パート・アルバイト	133 100.0%	82 61.7%	49 36.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.5%	0 0.0%
自営業・自由業	40 100.0%	23 57.5%	17 42.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
会社役員・経営者	25 100.0%	11 44.0%	12 48.0%	1 4.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%
専業主婦(夫)	52 100.0%	35 67.3%	14 26.9%	1 1.9%	0 0.0%	2 3.8%	0 0.0%
学生	19 100.0%	13 68.4%	6 31.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無職	100 100.0%	52 52.0%	42 42.0%	2 2.0%	0 0.0%	4 4.0%	0 0.0%
婚姻歴							
結婚している	440 100.0%	268 60.9%	158 35.9%	3 0.7%	1 0.2%	10 2.3%	0 0.0%
離別	46 100.0%	32 69.6%	14 30.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
死別	23 100.0%	13 56.5%	9 39.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.3%	0 0.0%
結婚していない	150 100.0%	102 68.0%	40 26.7%	2 1.3%	0 0.0%	5 3.3%	1 0.7%
子ども							
いる	472 100.0%	288 61.0%	169 35.8%	3 0.6%	1 0.2%	11 2.3%	0 0.0%
いない	187 100.0%	125 66.8%	54 28.9%	2 1.1%	0 0.0%	5 2.7%	1 0.5%
性別役割分担							
賛成	136 100.0%	54 39.7%	74 54.4%	3 2.2%	0 0.0%	5 3.7%	0 0.0%
反対	431 100.0%	316 73.3%	103 23.9%	2 0.5%	1 0.2%	8 1.9%	1 0.2%
わからない	94 100.0%	45 47.9%	46 48.9%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.2%	0 0.0%

3-3-4 生活の中での優先度（【問8】生活の中で、「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）」の優先度についておたずねします）

(1) あなたの希望に最も近いものはどれですか（〇は1つ）

今回調査では、「仕事と家庭生活をともに優先したい」（37.2%）が最も高く、次いで「家庭生活を優先したい」（21.9%）、「仕事と家庭生活と地域・個人の生活をともに優先したい」（17.1%）となっている。

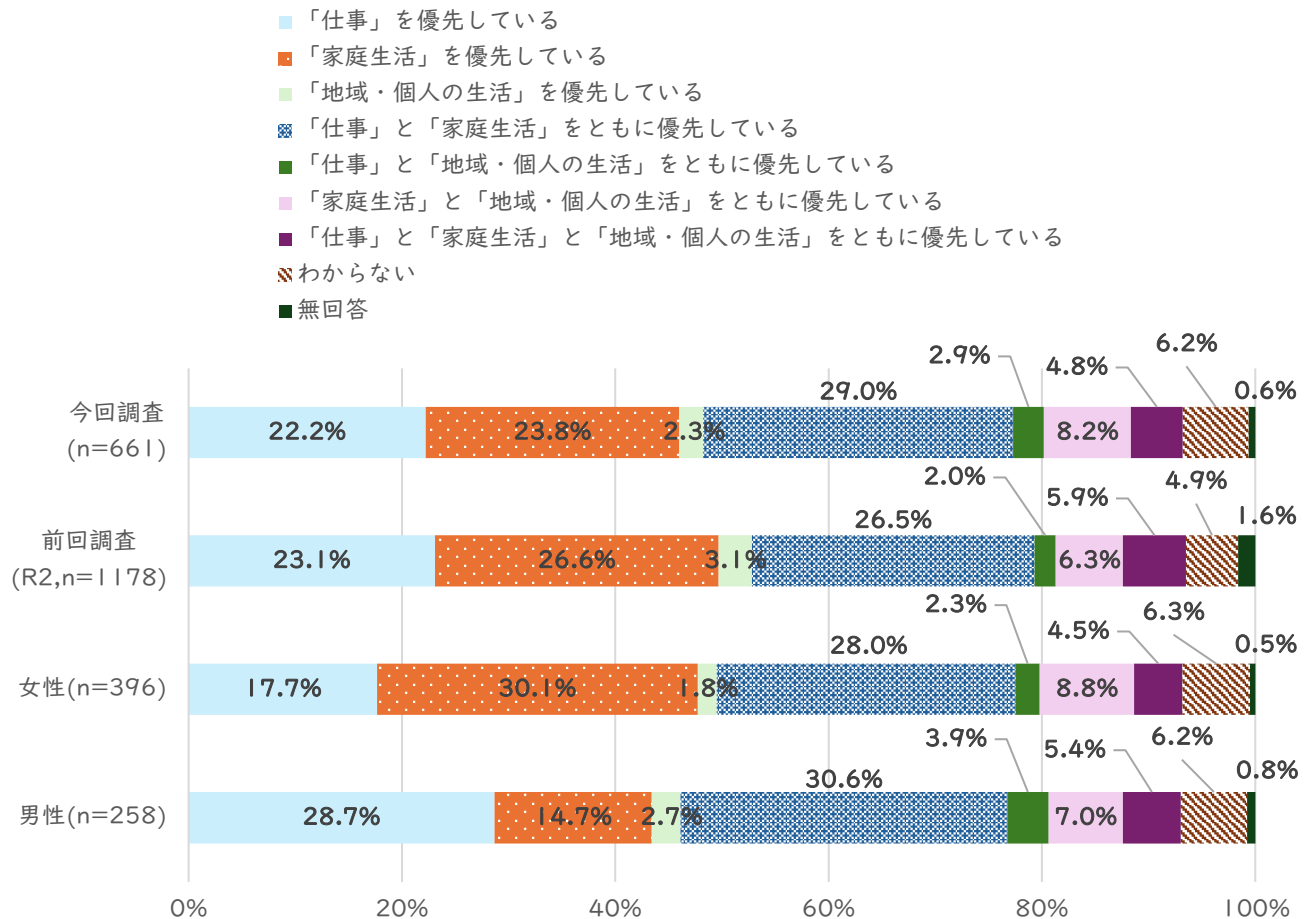


	サンプル数	優先したい	「家庭生活」を優先したい	「地域・個人の生活」を優先したい	「仕事」とともに優先したい	「地域・個人の生活」と「仕事」とともに優先したい	「地域・個人の生活」と「家庭生活」とともに優先したい	「仕事」と「地域・個人の生活」と「家庭生活」とともに優先したい	わからない	無回答
今回調査	661 100.0%	24 3.6%	145 21.9%	27 4.1%	246 37.2%	20 3.0%	63 9.5%	113 17.1%	21 3.2%	2 0.3%
前回調査 (R2)	1178 100.0%	55 4.7%	265 22.5%	33 2.8%	408 34.6%	43 3.7%	128 10.9%	189 16.0%	44 3.7%	13 1.1%
女性	396 100.0%	10 2.5%	91 23.0%	15 3.8%	149 37.6%	7 1.8%	35 8.8%	72 18.2%	15 3.8%	2 0.5%
10代	9 100.0%	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	3 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%
20代	40 100.0%	1 2.5%	8 20.0%	5 12.5%	12 30.0%	2 5.0%	3 7.5%	8 20.0%	1 2.5%	0 0.0%
30代	60 100.0%	3 5.0%	14 23.3%	3 5.0%	21 35.0%	0 0.0%	6 10.0%	10 16.7%	3 5.0%	0 0.0%
40代	76 100.0%	4 5.3%	23 30.3%	2 2.6%	22 28.9%	2 2.6%	8 10.5%	11 14.5%	4 5.3%	0 0.0%
50代	89 100.0%	1 1.1%	16 18.0%	3 3.4%	47 52.8%	2 2.2%	5 5.6%	15 16.9%	0 0.0%	0 0.0%
60代	70 100.0%	0 0.0%	16 22.9%	0 0.0%	32 45.7%	0 0.0%	3 4.3%	17 24.3%	1 1.4%	1 1.4%
70歳以上	52 100.0%	1 1.9%	10 19.2%	2 3.8%	12 23.1%	1 1.9%	10 19.2%	9 17.3%	6 11.5%	1 1.9%
男性	258 100.0%	14 5.4%	53 20.5%	12 4.7%	94 36.4%	13 5.0%	25 9.7%	41 15.9%	6 2.3%	0 0.0%
10代	5 100.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%
20代	24 100.0%	1 4.2%	4 16.7%	3 12.5%	8 33.3%	1 4.2%	3 12.5%	4 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
30代	26 100.0%	0 0.0%	6 23.1%	3 11.5%	9 34.6%	2 7.7%	1 3.8%	4 15.4%	1 3.8%	0 0.0%
40代	42 100.0%	3 7.1%	10 23.8%	1 2.4%	14 33.3%	1 2.4%	8 19.0%	5 11.9%	0 0.0%	0 0.0%
50代	53 100.0%	1 1.9%	14 26.4%	0 0.0%	20 37.7%	4 7.5%	3 5.7%	10 18.9%	1 1.9%	0 0.0%
60代	54 100.0%	5 9.3%	7 13.0%	3 5.6%	25 46.3%	2 3.7%	3 5.6%	8 14.8%	1 1.9%	0 0.0%
70歳以上	54 100.0%	4 7.4%	11 20.4%	2 3.7%	17 31.5%	3 5.6%	7 13.0%	9 16.7%	1 1.9%	0 0.0%
雇用形態										
正社員・正職員	263 100.0%	10 3.8%	56 21.3%	8 3.0%	106 40.3%	12 4.6%	24 9.1%	44 16.7%	3 1.1%	0 0.0%
派遣・契約社員	28 100.0%	2 7.1%	5 17.9%	2 7.1%	12 42.9%	0 0.0%	3 10.7%	3 10.7%	1 3.6%	0 0.0%
パート・アルバイト	133 100.0%	3 2.3%	29 21.8%	6 4.5%	53 39.8%	4 3.0%	10 7.5%	26 19.5%	2 1.5%	0 0.0%
自営業・自由業	40 100.0%	4 10.0%	3 7.5%	2 5.0%	18 45.0%	0 0.0%	1 2.5%	11 27.5%	0 0.0%	1 2.5%
会社役員・経営者	25 100.0%	2 8.0%	5 20.0%	0 0.0%	9 36.0%	0 0.0%	4 16.0%	5 20.0%	0 0.0%	0 0.0%
専業主婦(夫)	52 100.0%	0 0.0%	22 42.3%	2 3.8%	12 23.1%	0 0.0%	5 9.6%	7 13.5%	4 7.7%	0 0.0%
学生	19 100.0%	1 5.3%	4 21.1%	3 15.8%	5 26.3%	1 5.3%	1 5.3%	3 15.8%	1 5.3%	0 0.0%
無職	100 100.0%	2 2.0%	21 21.0%	4 4.0%	30 30.0%	3 3.0%	15 15.0%	14 14.0%	10 10.0%	1 1.0%
婚姻歴										
結婚している	440 100.0%	13 3.0%	113 25.7%	9 2.0%	176 40.0%	7 1.6%	42 9.5%	73 16.6%	6 1.4%	1 0.2%
離別	46 100.0%	3 6.5%	6 13.0%	0 0.0%	18 39.1%	0 0.0%	2 4.3%	13 28.3%	4 8.7%	0 0.0%
死別	23 100.0%	1 4.3%	3 13.0%	0 0.0%	10 43.5%	2 8.7%	1 4.3%	2 8.7%	3 13.0%	1 4.3%
結婚していない	150 100.0%	7 4.7%	22 14.7%	18 12.0%	41 27.3%	11 7.3%	18 12.0%	25 16.7%	8 5.3%	0 0.0%
子ども										
いる	472 100.0%	14 3.0%	118 25.0%	7 1.5%	188 39.8%	9 1.9%	43 9.1%	80 16.9%	11 2.3%	2 0.4%
いない	187 100.0%	9 4.8%	27 14.4%	20 10.7%	58 31.0%	11 5.9%	20 10.7%	32 17.1%	10 5.3%	0 0.0%
性別役割分担										
賛成	136 100.0%	8 5.9%	41 30.1%	6 4.4%	41 30.1%	5 3.7%	12 8.8%	20 14.7%	3 2.2%	0 0.0%
反対	431 100.0%	14 3.2%	87 20.2%	18 4.2%	164 38.1%	12 2.8%	43 10.0%	81 18.8%	11 2.6%	1 0.2%
わからない	94 100.0%	2 2.1%	17 18.1%	3 3.2%	41 43.6%	3 3.2%	8 8.5%	12 12.8%	7 7.4%	1 1.1%

**(2) それでは、あなたの現実（現状）に最も近いものはどれですか（〇は1つ）**

今回調査では、「仕事と家庭生活をともに優先している」（29.0%）が最も高く、次いで「家庭生活を優先している」（23.8%）、「仕事を優先している」（22.2%）となっている。

性別で見ると、「仕事を優先している」（女性 17.7%、男性 28.7%）は、男性が女性よりも 11 ポイント高い一方、「家庭生活を優先している」（女性 30.1%、男性 14.7%）は、女性が男性よりも 15.4 ポイント高くなっている。



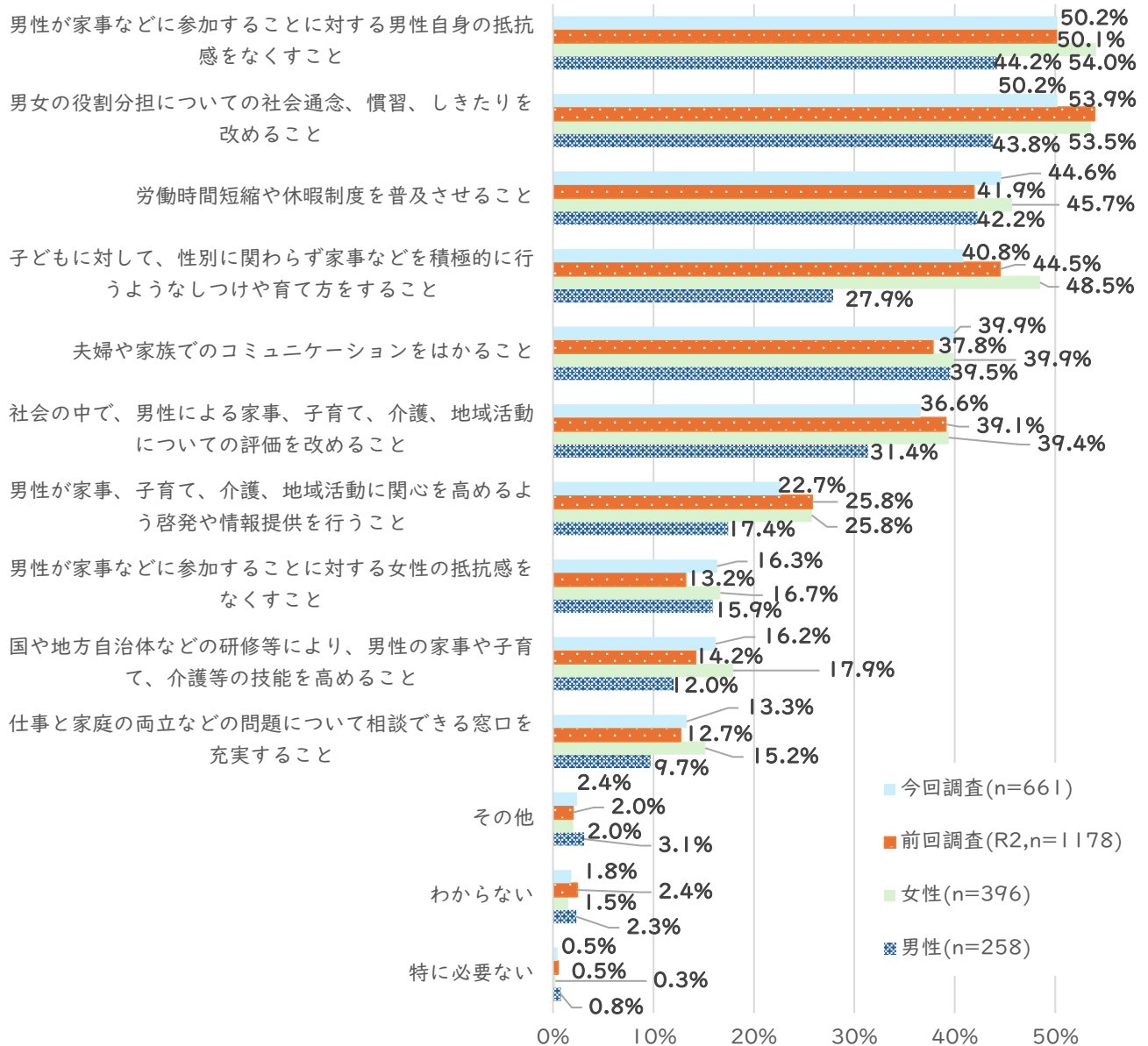
また、希望と現実（現状）を比較すると、「仕事を優先したい」は今回調査（全体 3.6%、女性 2.5%、男性 5.4%）に対し、「仕事を優先している」は今回調査（全体 22.2%、女性 17.7%、男性 28.7%）で、それぞれ 18.6 ポイント、15.2 ポイント、23.3 ポイントの差が出ており、仕事を優先「したい」人よりも仕事を優先「している」人が多いことがうかがえる。

	サンプル数	優先して「仕事」を	優先して「家庭生活」を	「地域・個人の生活」を優先している	「仕事」とともに「家庭生活」を優先している	個人の仕事と「地域・個人の生活」を優先している	「家庭生活」と「地域・個人の生活」を優先している	「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している	わからない	無回答
今回調査	661 100.0%	147 22.2%	157 23.8%	15 2.3%	192 29.0%	19 2.9%	54 8.2%	32 4.8%	41 6.2%	4 0.6%
前回調査 (R2)	1178 100.0%	272 23.1%	313 26.6%	37 3.1%	312 26.5%	24 2.0%	74 6.3%	69 5.9%	58 4.9%	19 1.6%
女性	396 100.0%	70 17.7%	119 30.1%	7 1.8%	111 28.0%	9 2.3%	35 8.8%	18 4.5%	25 6.3%	2 0.5%
10代	9 100.0%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	6 66.7%	0 0.0%
20代	40 100.0%	11 27.5%	9 22.5%	2 5.0%	10 25.0%	3 7.5%	0 0.0%	2 5.0%	3 7.5%	0 0.0%
30代	60 100.0%	11 18.3%	23 38.3%	1 1.7%	12 20.0%	1 1.7%	7 11.7%	2 3.3%	3 5.0%	0 0.0%
40代	76 100.0%	14 18.4%	21 27.6%	1 1.3%	26 34.2%	1 1.3%	4 5.3%	4 5.3%	5 6.6%	0 0.0%
50代	89 100.0%	22 24.7%	24 27.0%	1 1.1%	33 37.1%	1 1.1%	2 2.2%	4 4.5%	2 2.2%	0 0.0%
60代	70 100.0%	8 11.4%	23 32.9%	2 2.9%	25 35.7%	2 2.9%	8 11.4%	2 2.9%	0 0.0%	0 0.0%
70歳以上	52 100.0%	3 5.8%	18 34.6%	0 0.0%	5 9.6%	1 1.9%	13 25.0%	4 7.7%	6 11.5%	2 3.8%
男性	258 100.0%	74 28.7%	38 14.7%	7 2.7%	79 30.6%	10 3.9%	18 7.0%	14 5.4%	16 6.2%	2 0.8%
10代	5 100.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%
20代	24 100.0%	7 29.2%	3 12.5%	2 8.3%	4 16.7%	1 4.2%	3 12.5%	1 4.2%	3 12.5%	0 0.0%
30代	26 100.0%	9 34.6%	3 11.5%	1 3.8%	7 26.9%	2 7.7%	0 0.0%	1 3.8%	3 11.5%	0 0.0%
40代	42 100.0%	18 42.9%	2 4.8%	2 4.8%	14 33.3%	3 7.1%	2 4.8%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%
50代	53 100.0%	17 32.1%	8 15.1%	1 1.9%	19 35.8%	1 1.9%	2 3.8%	2 3.8%	3 5.7%	0 0.0%
60代	54 100.0%	16 29.6%	6 11.1%	1 1.9%	20 37.0%	0 0.0%	5 9.3%	3 5.6%	2 3.7%	1 1.9%
70歳以上	54 100.0%	7 13.0%	15 27.8%	0 0.0%	14 25.9%	2 3.7%	6 11.1%	6 11.1%	3 5.6%	1 1.9%
雇用形態	263 100.0%	93 35.4%	26 9.9%	2 0.8%	103 39.2%	12 4.6%	9 3.4%	13 4.9%	5 1.9%	0 0.0%
正社員・正職員	28 100.0%	8 28.6%	3 10.7%	1 3.6%	9 32.1%	1 3.6%	1 3.6%	4 14.3%	1 3.6%	0 0.0%
派遣・契約社員	133 100.0%	18 13.5%	38 28.6%	4 3.0%	44 33.1%	2 1.5%	11 8.3%	5 3.8%	11 8.3%	0 0.0%
パート・アルバイト	40 100.0%	10 25.0%	5 12.5%	1 2.5%	17 42.5%	1 2.5%	1 2.5%	4 10.0%	1 2.5%	0 0.0%
自営業・自由業	25 100.0%	9 36.0%	5 20.0%	0 0.0%	5 20.0%	1 4.0%	1 4.0%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%
会社役員・経営者	52 100.0%	0 0.0%	34 65.4%	3 5.8%	3 5.8%	1 1.9%	8 15.4%	0 0.0%	2 3.8%	1 1.9%
専業主婦(夫)	19 100.0%	4 21.1%	3 15.8%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	7 36.8%	0 0.0%
学生	100 100.0%	5 5.0%	42 42.0%	3 3.0%	9 9.0%	0 0.0%	22 22.0%	2 2.0%	14 14.0%	3 3.0%
無職	440 100.0%	74 16.8%	125 28.4%	4 0.9%	154 35.0%	7 1.6%	37 8.4%	24 5.5%	12 2.7%	3 0.7%
結婚している	46 100.0%	19 41.3%	4 8.7%	0 0.0%	12 26.1%	0 0.0%	5 10.9%	1 2.2%	5 10.9%	0 0.0%
離別	23 100.0%	4 17.4%	5 21.7%	0 0.0%	6 26.1%	0 0.0%	2 8.7%	1 4.3%	4 17.4%	1 4.3%
死別	150 100.0%	49 32.7%	22 14.7%	11 7.3%	20 13.3%	12 8.0%	10 6.7%	6 4.0%	20 13.3%	0 0.0%
結婚していない	472 100.0%	84 17.8%	130 27.5%	4 0.8%	157 33.3%	8 1.7%	41 8.7%	26 5.5%	19 4.0%	3 0.6%
子ども	187 100.0%	61 32.6%	27 14.4%	11 5.9%	35 18.7%	11 5.9%	13 7.0%	6 3.2%	22 11.8%	1 0.5%
いない	136 100.0%	19 14.0%	36 26.5%	1 0.7%	48 35.3%	5 3.7%	15 11.0%	4 2.9%	8 5.9%	0 0.0%
賛成	431 100.0%	106 24.6%	100 23.2%	12 2.8%	116 26.9%	13 3.0%	36 8.4%	23 5.3%	21 4.9%	4 0.9%
反対	94 100.0%	22 23.4%	21 22.3%	2 2.1%	28 29.8%	1 1.1%	3 3.2%	5 5.3%	12 12.8%	0 0.0%
わからない										

### 3-3-5 男女共同参画のために必要なこと（【問9】今後、男女がともに家事や子育て、介護、地域活動に積極的に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか（〇はいくつでも））

今回調査では、「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」と「男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改めること」が50.2%で最も高く、次いで「労働時間短縮や休暇制度を普及させること」（44.6%）、「子どもに対して、性別に関わらず家事などを積極的に行うようなしつけや育て方をすること」（40.8%）となっている。

性別でみると、「その他」、「わからない」、「特に必要ない」を除く、具体的な内容を示した10項目すべてで、女性の割合が男性よりも高くなっている。特に、「子どもに対して、性別に関わらず家事などを積極的に行うようなしつけや育て方をすること」（女性48.5%、男性27.9%）は、男女差が最も大きい20.6ポイント差となっている。



#### 「その他」の主な回答

- ・ 男性が休暇を取ることを当たり前にしていくこと。制度があっても使えない現状がある
- ・ 賃金格差を無くすこと

	サンプル数	男性が家事などに参加することに拒否感を感じないこと	男性が家事などに参加することに拒否感を感じないこと	男女の役割分担について社会通念、慣習、しきたりを改めること	家事、子育て、男性による活動について、評価を地域活動で改めること	家事、子育て、男性による活動について、評価を地域活動で改めること	仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を充実すること	労働時間短縮や休暇制度を普及させること	夫婦や家族でのコミュニケーションをはかること	育児に力を入れること	子どもに対して、性別に関わらず家事などを積極的にやらせること	地域活動や子育て、男性が家事などに参加することに拒否感を感じないこと	国や地方自治体などの研修や子育て、介護等の技能研	特に必要ない	その他	わからない
今回調査	661	332	108	332	242	88	295	264	270	150	107	3	16	12		
	-	50.2%	16.3%	50.2%	36.6%	13.3%	44.6%	39.9%	40.8%	22.7%	16.2%	0.5%	2.4%	1.8%		
前回調査 (R2)	1178	590	156	635	461	150	494	445	524	304	167	6	23	28		
	-	50.1%	13.2%	53.9%	39.1%	12.7%	41.9%	37.8%	44.5%	25.8%	14.2%	0.5%	2.0%	2.4%		
女性	396	214	66	212	156	60	181	158	192	102	71	1	8	6		
	-	54.0%	16.7%	53.5%	39.4%	15.2%	45.7%	39.9%	48.5%	25.8%	17.9%	0.3%	2.0%	1.5%		
10代	9	4	0	6	0	3	2	2	5	1	0	0	0	1		
	-	44.4%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	22.2%	22.2%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%		
20代	40	30	6	19	14	11	24	17	13	10	9	0	0	2		
	-	75.0%	15.0%	47.5%	35.0%	27.5%	60.0%	42.5%	32.5%	25.0%	22.5%	0.0%	0.0%	5.0%		
30代	60	37	16	38	27	9	34	30	31	17	11	0	3	0		
	-	61.7%	26.7%	63.3%	45.0%	15.0%	56.7%	50.0%	51.7%	28.3%	18.3%	0.0%	5.0%	0.0%		
40代	76	32	9	45	24	13	35	26	32	19	14	0	4	1		
	-	42.1%	11.8%	59.2%	31.6%	17.1%	46.1%	34.2%	42.1%	25.0%	18.4%	0.0%	5.3%	1.3%		
50代	89	48	16	54	37	5	37	36	42	19	17	0	0	0		
	-	53.9%	18.0%	60.7%	41.6%	5.6%	41.6%	40.4%	47.2%	21.3%	19.1%	0.0%	0.0%	0.0%		
60代	70	38	9	31	31	12	36	25	37	17	11	0	1	0		
	-	54.3%	12.9%	44.3%	44.3%	17.1%	51.4%	35.7%	52.9%	24.3%	15.7%	0.0%	1.4%	0.0%		
70歳以上	52	25	10	19	23	7	13	22	32	19	9	1	0	2		
	-	48.1%	19.2%	36.5%	44.2%	13.5%	25.0%	42.3%	61.5%	36.5%	17.3%	1.9%	0.0%	3.8%		
男性	258	114	41	113	81	25	109	102	72	45	31	2	8	6		
	-	44.2%	15.9%	43.8%	31.4%	9.7%	42.2%	39.5%	27.9%	17.4%	12.0%	0.8%	3.1%	2.3%		
10代	5	2	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	0	2		
	-	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%		
20代	24	9	6	7	6	2	13	9	6	2	0	0	1	0		
	-	37.5%	25.0%	29.2%	25.0%	8.3%	54.2%	37.5%	25.0%	8.3%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%		
30代	26	12	5	8	8	5	10	6	4	5	3	0	1	1		
	-	46.2%	19.2%	30.8%	30.8%	19.2%	38.5%	23.1%	15.4%	19.2%	11.5%	0.0%	3.8%	3.8%		
40代	42	17	7	24	11	4	15	17	13	3	4	1	1	0		
	-	40.5%	16.7%	57.1%	26.2%	9.5%	35.7%	40.5%	31.0%	7.1%	9.5%	2.4%	2.4%	0.0%		
50代	53	24	7	27	18	4	23	21	12	6	8	0	1	0		
	-	45.3%	13.2%	50.9%	34.0%	7.5%	43.4%	39.6%	22.6%	11.3%	15.1%	0.0%	1.9%	0.0%		
60代	54	26	9	22	17	5	30	22	19	11	6	1	2	2		
	-	48.1%	16.7%	40.7%	31.5%	9.3%	55.6%	40.7%	35.2%	20.4%	11.1%	1.9%	3.7%	3.7%		
70歳以上	54	24	7	23	21	5	17	26	18	17	9	0	2	1		
	-	44.4%	13.0%	42.6%	38.9%	9.3%	31.5%	48.1%	33.3%	31.5%	16.7%	0.0%	3.7%	1.9%		
雇用形態	263	129	38	141	100	37	133	106	102	52	39	1	9	3		
	-	49.0%	14.4%	53.6%	38.0%	14.1%	50.6%	40.3%	38.8%	19.8%	14.8%	0.4%	3.4%	1.1%		
派遣・契約社員	28	17	8	20	11	3	15	13	11	8	7	0	0	0		
	-	60.7%	28.6%	71.4%	39.3%	10.7%	53.6%	46.4%	39.3%	28.6%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
パート・アルバイト	133	66	22	74	50	14	60	45	56	37	20	1	1	4		
	-	49.6%	16.5%	55.6%	37.6%	10.5%	45.1%	33.8%	42.1%	27.8%	15.0%	0.8%	0.8%	3.0%		
自営業・自由業	40	20	5	19	12	5	13	19	15	8	8	1	2	1		
	-	50.0%	12.5%	47.5%	30.0%	12.5%	32.5%	47.5%	37.5%	20.0%	20.0%	2.5%	5.0%	2.5%		
会社役員・経営者	25	9	2	9	9	2	10	9	9	5	4	0	1	0		
	-	36.0%	8.0%	36.0%	36.0%	8.0%	40.0%	36.0%	36.0%	20.0%	16.0%	0.0%	4.0%	0.0%		
専業主婦(夫)	52	25	9	20	21	3	23	16	23	12	10	0	1	0		
	-	48.1%	17.3%	38.5%	40.4%	5.8%	44.2%	30.8%	44.2%	23.1%	19.2%	0.0%	1.9%	0.0%		
学生	19	11	2	10	6	6	5	7	8	2	2	0	0	1		
	-	57.9%	10.5%	52.6%	31.6%	31.6%	26.3%	36.8%	42.1%	10.5%	10.5%	0.0%	0.0%	5.3%		
無職	100	55	22	39	32	18	35	48	45	26	17	0	2	3		
	-	55.0%	22.0%	39.0%	32.0%	18.0%	35.0%	48.0%	45.0%	26.0%	17.0%	0.0%	2.0%	3.0%		
婚姻歴	440	218	74	222	168	55	207	176	173	102	74	3	14	2		
	-	49.5%	16.8%	50.5%	38.2%	12.5%	47.0%	40.0%	39.3%	23.2%	16.8%	0.7%	3.2%	0.5%		
結婚している	46	22	6	25	16	4	22	17	24	8	5	0	0	1		
	-	47.8%	13.0%	54.3%	34.8%	8.7%	47.8%	37.0%	52.2%	17.4%	10.9%	0.0%	0.0%	2.2%		
離別	23	12	3	8	11	3	5	11	16	4	2	0	0	1		
	-	52.2%	13.0%	34.8%	47.8%	13.0%	21.7%	47.8%	69.6%	17.4%	8.7%	0.0%	0.0%	4.3%		
死別	150	79	24	76	46	25	60	59	56	35	25	0	2	8		
	-	52.7%	16.0%	50.7%	30.7%	16.7%	40.0%	39.3%	37.3%	23.3%	16.7%	0.0%	1.3%	5.3%		
結婚していない	472	225	73	226	178	57	210	184	200	109	73	3	13	4		
	-	47.7%	15.5%	47.9%	37.7%	12.1%	44.5%	39.0%	42.4%	23.1%	15.5%	0.6%	2.8%	0.8%		
子ども	187	105	34	105	63	30	84	79	69	40	34	0	3	8		
	-	56.1%	18.2%	56.1%	33.7%	16.0%	44.9%	42.2%	36.9%	21.4%	18.2%	0.0%	1.6%	4.3%		
性別役割分担	136	49	19	51	36	9	59	56	48	28	13	2	4	1		
	-	36.0%	14.0%	37.5%	26.5%	6.6%	43.4%	41.2%	35.3%	20.6%	9.6%	1.5%	2.9%	0.7%		
賛成	431	242	73	232	176	62	189	172	188	102	78	0	11	7		
	-	56.1%	16.9%	53.8%	40.8%	14.4%	43.9%	39.9%	43.6%	23.7%	18.1%	0.0%	2.6%	1.6%		
わからない	94	41	16	49	30	17	47	36	34	20	16	1	1	4		
	-	43.6%	17.0%	52.1%	31.9%	18.1%	50.0%	38.3%	36.2%	21.3%	17.0%	1.1%	1.1%	4.3%		

### 3-4 就労について

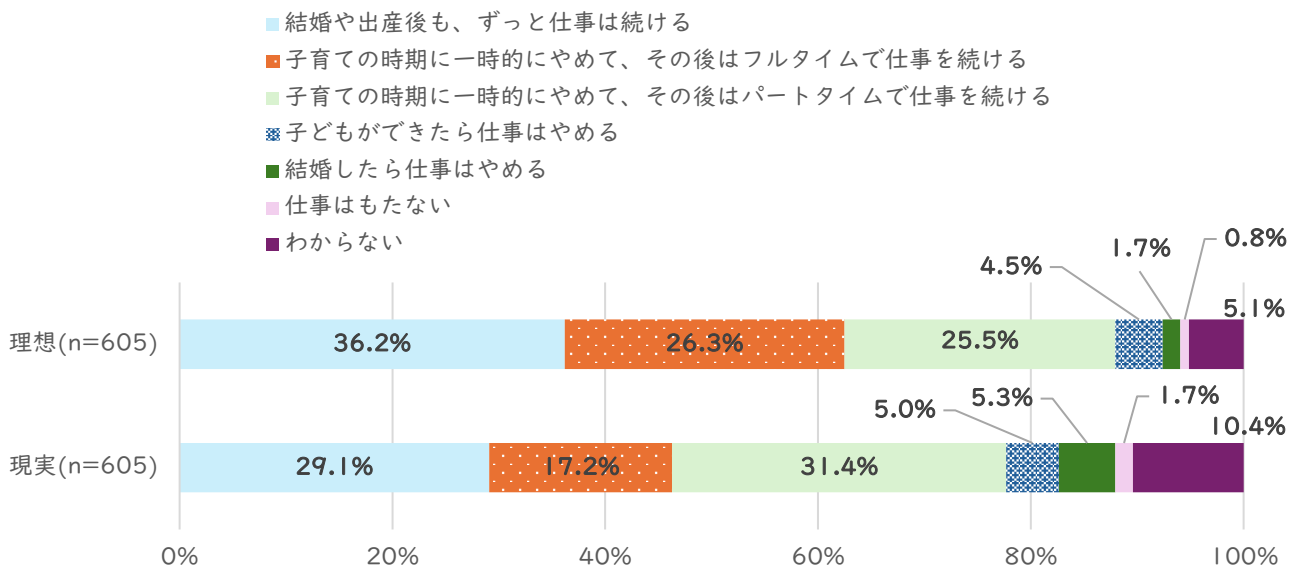
#### 3-4-1 女性の仕事の理想と現実（【問 10】女性の仕事について、あなたの理想と現実が一番近いものはどれですか。男性の場合はあなたのパートナーについて（いない場合はいると仮定して）お答えください（〇はそれぞれ1つずつ））

##### 〈全体〉

理想は、「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」(36.2%)が最も高く、次いで「子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける」(26.3%)、「子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続ける」(25.5%)となっている。

一方、現実には、「子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続ける」(31.4%)が最も高く、次いで「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」(29.1%)、「子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける」(17.2%)となっている。

理想と現実の間で差が最も開いたのは、「子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける」(理想 26.3%、現実 17.2%)で、9.1ポイント差が出ている。



※本設問では、「理想」と「現実」の両方に回答のあった605人を対象にしている

上位1項目

上段：回答者数 下段：構成比

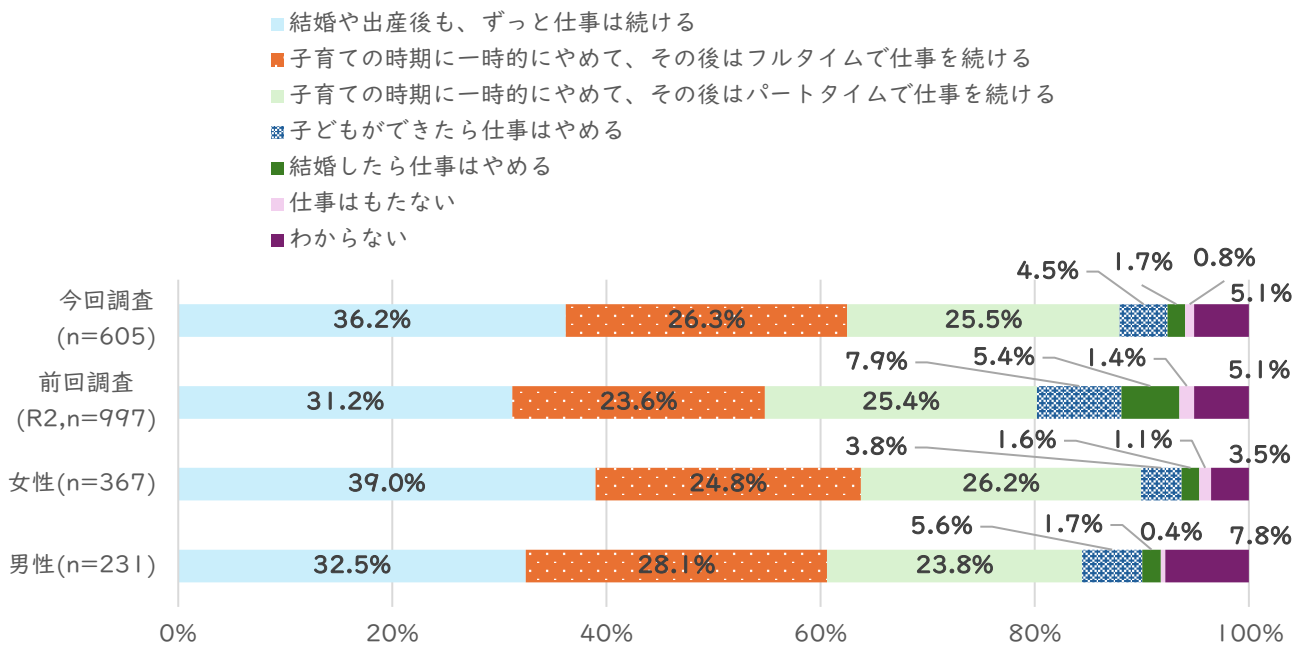
	サンプル数	結婚や出産後も、 ずっと仕事は続ける	その後はフルタイムで 一時的にやめて、 仕事を続ける	その後はパートタイムで 一時的にやめて、 仕事を続ける	子どもができたなら 仕事はやめる	結婚したら 仕事はやめる	仕事はもたない	わからない
理想 (n=605)	605 100.0%	219 36.2%	159 26.3%	154 25.5%	27 4.5%	10 1.7%	5 0.8%	31 5.1%
現実 (n=605)	605 100.0%	176 29.1%	104 17.2%	190 31.4%	30 5.0%	32 5.3%	10 1.7%	63 10.4%

## (1) 自分の理想

前回調査と比較すると、「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」(今回調査 36.2%、前回調査 31.2%)、「子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事は続ける」(今回調査 26.3%、前回調査 23.6%)、「子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事は続ける」(今回調査 25.5%、前回調査 25.4%)といった「仕事は続ける」は、今回調査の方が割合が高い。一方、「子どもができたなら仕事はやめる」(今回調査 4.5%、前回調査 7.9%)、「結婚したら仕事はやめる」(今回調査 1.7%、前回調査 5.4%)、「仕事はもたない」(今回調査 0.8%、前回調査 1.4%)といった「仕事をやめる」は、今回調査の方が低くなり、女性の就業継続を望む傾向が強いことがうかがえる。

性別でみると、「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」(女性 39.0%、男性 32.5%)は、男女差で最大の 6.5 ポイント差が出ている。

雇用形態別にみると、「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」は「学生」で 6 割を超えており、他の雇用形態と比べて高い割合となっている。

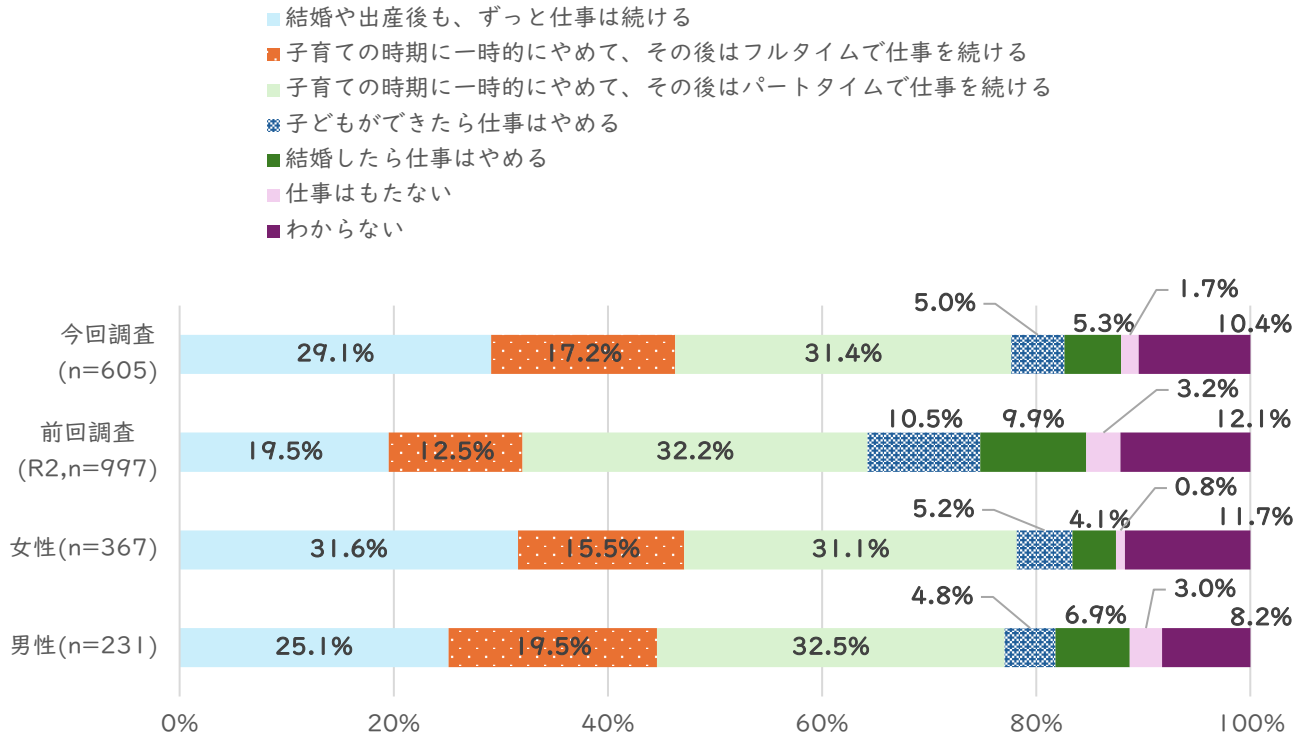


上位1項目	サンプル数	結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける	子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事は続ける	子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事は続ける	子どもができたなら仕事はやめる	結婚したら仕事はやめる	仕事はもたない	わからない
今回調査	605	219 36.2%	159 26.3%	154 25.5%	27 4.5%	10 1.7%	5 0.8%	31 5.1%
前回調査 (R2)	997	331 31.2%	235 23.6%	253 25.4%	79 7.9%	54 5.4%	14 1.4%	51 5.1%
女性	367	143 39.0%	91 24.8%	96 26.2%	14 3.8%	6 1.6%	4 1.1%	13 3.5%
男性	231	75 32.5%	65 28.1%	55 23.8%	13 5.6%	4 1.7%	1 0.4%	18 7.8%

	サンプル数	結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける	子育ての時期に、その後も続ける	子育ての時期に、その後時間的余裕を続ける	子育ての時期に、その後時間的余裕を続ける	子どもができたらずいとはやめる	結婚したら仕事はやめる	仕事はもたない	わからない
今回調査	605 100.0%	219 36.2%	159 26.3%	154 25.5%	27 4.5%	10 1.7%	5 0.8%	31 5.1%	
前回調査 (R2)	997 100.0%	331 31.2%	235 23.6%	253 25.4%	79 7.9%	54 5.4%	14 1.4%	51 5.1%	
女性	367 100.0%	143 39.0%	91 24.8%	96 26.2%	14 3.8%	6 1.6%	4 1.1%	13 3.5%	
10代	9 100.0%	6 66.7%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
20代	39 100.0%	18 46.2%	8 20.5%	8 20.5%	2 5.1%	1 2.6%	0 0.0%	2 5.1%	
30代	60 100.0%	30 50.0%	11 18.3%	15 25.0%	2 3.3%	0 0.0%	1 1.7%	1 1.7%	
40代	72 100.0%	27 37.5%	19 26.4%	20 27.8%	2 2.8%	2 2.8%	0 0.0%	2 2.8%	
50代	86 100.0%	32 37.2%	19 22.1%	22 25.6%	5 5.8%	2 2.3%	1 1.2%	5 5.8%	
60代	66 100.0%	19 28.8%	22 33.3%	20 30.3%	3 4.5%	1 1.5%	0 0.0%	1 1.5%	
70歳以上	35 100.0%	11 31.4%	11 31.4%	9 25.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.7%	2 5.7%	
男性	231 100.0%	75 32.5%	65 28.1%	55 23.8%	13 5.6%	4 1.7%	1 0.4%	18 7.8%	
10代	4 100.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	
20代	21 100.0%	7 33.3%	1 4.8%	7 33.3%	1 4.8%	1 4.8%	0 0.0%	4 19.0%	
30代	100 100.0%	12 46.2%	7 26.9%	3 11.5%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.7%	
40代	41 100.0%	11 26.8%	13 31.7%	11 26.8%	2 4.9%	0 0.0%	0 0.0%	4 9.8%	
50代	52 100.0%	20 38.5%	17 32.7%	9 17.3%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%	5 9.6%	
60代	47 100.0%	16 34.0%	12 25.5%	12 25.5%	4 8.5%	1 2.1%	0 0.0%	2 4.3%	
70歳以上	40 100.0%	7 17.5%	14 35.0%	13 32.5%	4 10.0%	1 2.5%	0 0.0%	1 2.5%	
正社員・正職員	248 100.0%	108 43.5%	75 30.2%	40 16.1%	10 4.0%	3 1.2%	2 0.8%	10 4.0%	
派遣・契約社員	24 100.0%	12 50.0%	5 20.8%	5 20.8%	1 4.2%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	
パート・アルバイト	126 100.0%	34 27.0%	29 23.0%	49 38.9%	5 4.0%	3 2.4%	0 0.0%	6 4.8%	
自営業・自由業	35 100.0%	11 31.4%	7 20.0%	14 40.0%	0 0.0%	1 2.9%	1 2.9%	1 2.9%	
会社役員・経営者	23 100.0%	9 39.1%	3 13.0%	6 26.1%	2 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 13.0%	
専業主婦(夫)	46 100.0%	11 23.9%	16 34.8%	14 30.4%	1 2.2%	1 2.2%	1 2.2%	2 4.3%	
学生	19 100.0%	12 63.2%	2 10.5%	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	
無職	84 100.0%	22 26.2%	22 26.2%	23 27.4%	8 9.5%	1 1.2%	1 1.2%	7 8.3%	
結婚している	404 100.0%	147 36.4%	110 27.2%	107 26.5%	17 4.2%	6 1.5%	2 0.5%	15 3.7%	
離別	40 100.0%	6 15.0%	14 35.0%	13 32.5%	3 7.5%	2 5.0%	0 0.0%	2 5.0%	
死別	17 100.0%	8 47.1%	4 23.5%	2 11.8%	1 5.9%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%	
結婚していない	142 100.0%	58 40.8%	30 21.1%	31 21.8%	6 4.2%	2 1.4%	2 1.4%	13 9.2%	
子ども いる	426 100.0%	142 33.3%	120 28.2%	119 27.9%	21 4.9%	6 1.4%	2 0.5%	16 3.8%	
子ども いない	178 100.0%	76 42.7%	39 21.9%	35 19.7%	6 3.4%	4 2.2%	3 1.7%	15 8.4%	

## (2) 現実

前回調査と比較すると、「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」(今回調査 29.1%、前回調査 19.5%)、「子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける」(今回調査 17.2%、前回調査 12.5%)は、今回調査の方がそれぞれ 9.6 ポイント、4.7 ポイント高くなっている。



上位1項目	サンプル数	結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける	子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける	子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続ける	子どもができたら仕事はやめる	結婚したら仕事はやめる	仕事はもたない	わからない
今回調査	605	176	104	190	30	32	10	63
前回調査 (R2)	997	194	125	321	105	99	32	121
女性	367	116	57	114	19	15	3	43
男性	231	58	45	75	11	16	7	19

上段: 回答者数 下段: 構成比

また、理想と現実を雇用形態別で比較すると、「派遣・契約社員」の「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」(理想 50.0%、現実 25.0%)は、理想と現実の間で最大の 25 ポイント差が出ている。

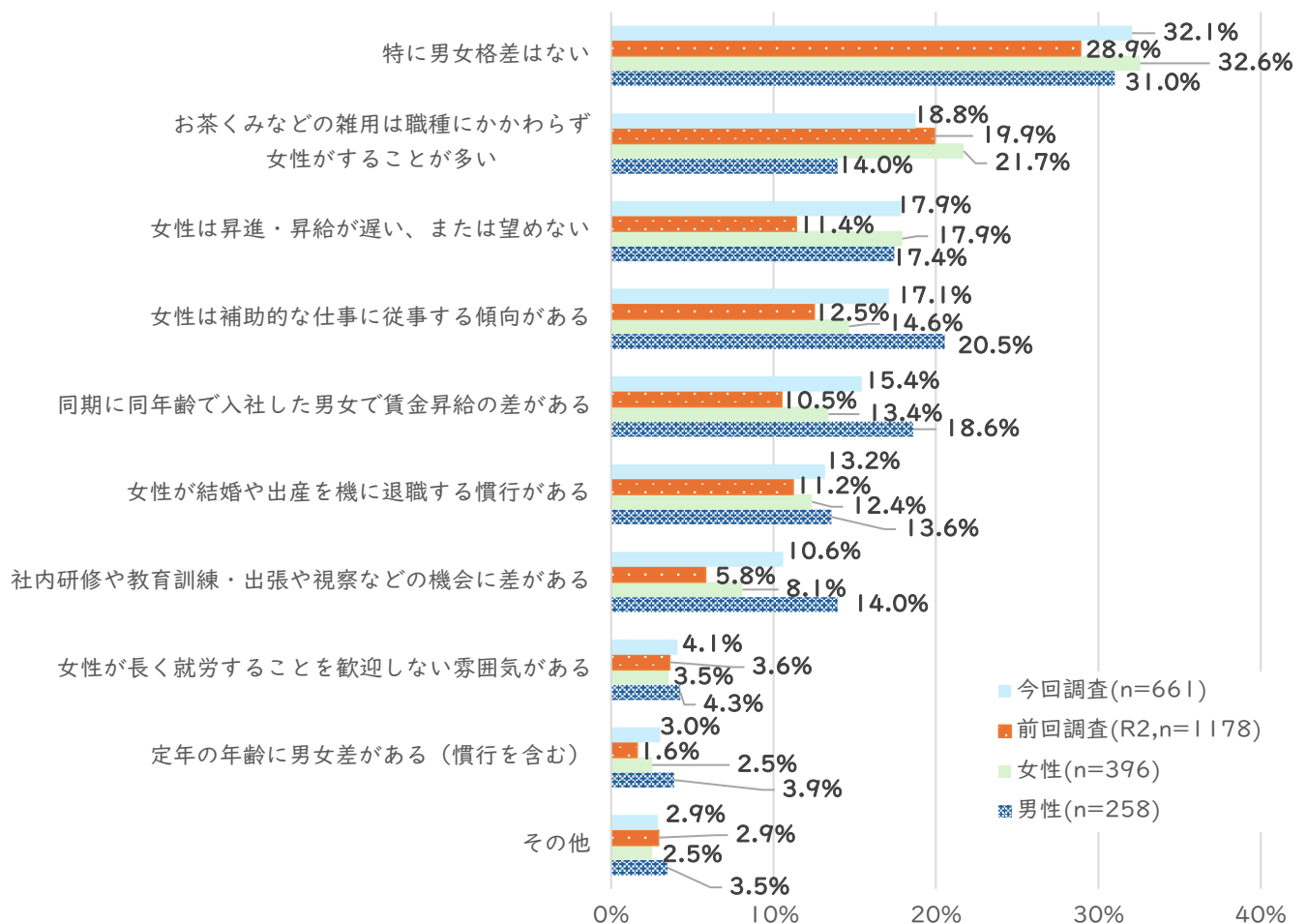
	サンプル数	結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける	子育ての時期に一時はフルタイムで仕事を続ける	子育ての時期にパートタイムで仕事を続ける	子育ての時期に一時は仕事をやめる	仕事はやめたら子どもができたなら仕事はやめる	結婚したら仕事はやめる	仕事はもたない	わからない
今回調査	605 100.0%	176 29.1%	104 17.2%	190 31.4%	30 5.0%	32 5.3%	10 1.7%	63 10.4%	
前回調査 (R2)	997 100.0%	194 19.5%	125 12.5%	321 32.2%	105 10.5%	99 9.9%	32 3.2%	121 12.1%	
女性	367 100.0%	116 31.6%	57 15.5%	114 31.1%	19 5.2%	15 4.1%	3 0.8%	43 11.7%	
10代	9 100.0%	4 44.4%	2 22.2%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	
20代	39 100.0%	14 35.9%	8 20.5%	4 10.3%	1 2.6%	1 2.6%	0 0.0%	11 28.2%	
30代	60 100.0%	27 45.0%	8 13.3%	14 23.3%	2 3.3%	2 3.3%	0 0.0%	7 11.7%	
40代	72 100.0%	20 27.8%	10 13.9%	28 38.9%	6 8.3%	2 2.8%	0 0.0%	6 8.3%	
50代	86 100.0%	28 32.6%	15 17.4%	29 33.7%	4 4.7%	2 2.3%	0 0.0%	8 9.3%	
60代	66 100.0%	18 27.3%	8 12.1%	27 40.9%	2 3.0%	6 9.1%	2 3.0%	3 4.5%	
70歳以上	35 100.0%	5 14.3%	6 17.1%	11 31.4%	4 11.4%	2 5.7%	1 2.9%	6 17.1%	
男性	231 100.0%	58 25.1%	45 19.5%	75 32.5%	11 4.8%	16 6.9%	7 3.0%	19 8.2%	
10代	4 100.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	
20代	21 100.0%	7 33.3%	3 14.3%	5 23.8%	1 4.8%	1 4.8%	0 0.0%	4 19.0%	
30代	26 100.0%	8 30.8%	8 30.8%	2 7.7%	2 7.7%	2 7.7%	0 0.0%	4 15.4%	
40代	41 100.0%	11 26.8%	12 29.3%	11 26.8%	0 0.0%	2 4.9%	1 2.4%	4 9.8%	
50代	52 100.0%	18 34.6%	9 17.3%	17 32.7%	2 3.8%	1 1.9%	1 1.9%	4 7.7%	
60代	47 100.0%	7 14.9%	7 14.9%	18 38.3%	5 10.6%	7 14.9%	2 4.3%	1 2.1%	
70歳以上	40 100.0%	6 15.0%	6 15.0%	21 52.5%	0 0.0%	3 7.5%	3 7.5%	1 2.5%	
雇用形態									
正社員・正職員	248 100.0%	100 40.3%	61 24.6%	52 21.0%	8 3.2%	6 2.4%	4 1.6%	17 6.9%	
派遣・契約社員	24 100.0%	6 25.0%	6 25.0%	8 33.3%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.5%	
パート・アルバイト	126 100.0%	22 17.5%	9 7.1%	71 56.3%	5 4.0%	5 4.0%	2 1.6%	12 9.5%	
自営業・自由業	35 100.0%	16 45.7%	5 14.3%	7 20.0%	1 2.9%	4 11.4%	0 0.0%	2 5.7%	
会社役員・経営者	23 100.0%	8 34.8%	2 8.7%	9 39.1%	0 0.0%	3 13.0%	0 0.0%	1 4.3%	
専業主婦(夫)	46 100.0%	6 13.0%	5 10.9%	14 30.4%	8 17.4%	8 17.4%	0 0.0%	5 10.9%	
学生	19 100.0%	6 31.6%	2 10.5%	4 21.1%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	6 31.6%	
無職	84 100.0%	12 14.3%	14 16.7%	25 29.8%	6 7.1%	6 7.1%	4 4.8%	17 20.2%	
婚姻歴									
結婚している	404 100.0%	121 30.0%	68 16.8%	145 35.9%	20 5.0%	28 6.9%	6 1.5%	16 4.0%	
離別	40 100.0%	15 37.5%	12 30.0%	8 20.0%	1 2.5%	0 0.0%	1 2.5%	3 7.5%	
死別	17 100.0%	4 23.5%	4 23.5%	6 35.3%	2 11.8%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	
結婚していない	142 100.0%	35 24.6%	20 14.1%	30 21.1%	7 4.9%	4 2.8%	2 1.4%	44 31.0%	
子ども									
いる	426 100.0%	122 28.6%	70 16.4%	157 36.9%	24 5.6%	29 6.8%	7 1.6%	17 4.0%	
いない	178 100.0%	54 30.3%	33 18.5%	33 18.5%	6 3.4%	3 1.7%	3 1.7%	46 25.8%	

**3-4-2 職場での男女格差（【問11】働いている方（パートタイマー、派遣、アルバイトをしている学生も含む）におたずねします。あなたの職場で現在次のような男女格差がありますか（〇はいくつでも））**

今回調査では、「特に男女格差はない」（32.1％）が最も高く、次いで「お茶くみなどの雑用は職種にかかわらず女性がすることが多い」（18.8％）、「女性は昇進・昇給が遅い、または望めない」（17.9％）となっている。

前回調査と比較すると、「特に男女格差はない」（今回調査 32.1％、前回調査 28.9％）は、今回調査の方が3.2ポイント高い。一方、個別の項目では、「お茶くみなどの雑用は職種にかかわらず女性がすることが多い」（今回調査 18.8％、前回調査 19.9％）を除くすべての項目で今回調査の方が割合が高くなり、特に「女性は昇進・昇給が遅い、または望めない」（今回調査 17.9％、前回調査 11.4％）は、6.5ポイント高くなった。

性別でみると、「お茶くみなどの雑用は職種にかかわらず女性がすることが多い」（女性 21.7％、男性 14.0％）は、女性が男性を7.7ポイント上回っている。



「その他」の主な回答

- ・ 私が勤めている時は、責任ある仕事は男性だった
- ・ 男性が育休を取りにくい雰囲気がある
- ・ 女性はパートしか雇わない
- ・ 3K（危険、きつい、汚い）のような仕事は男性にさせる傾向がある

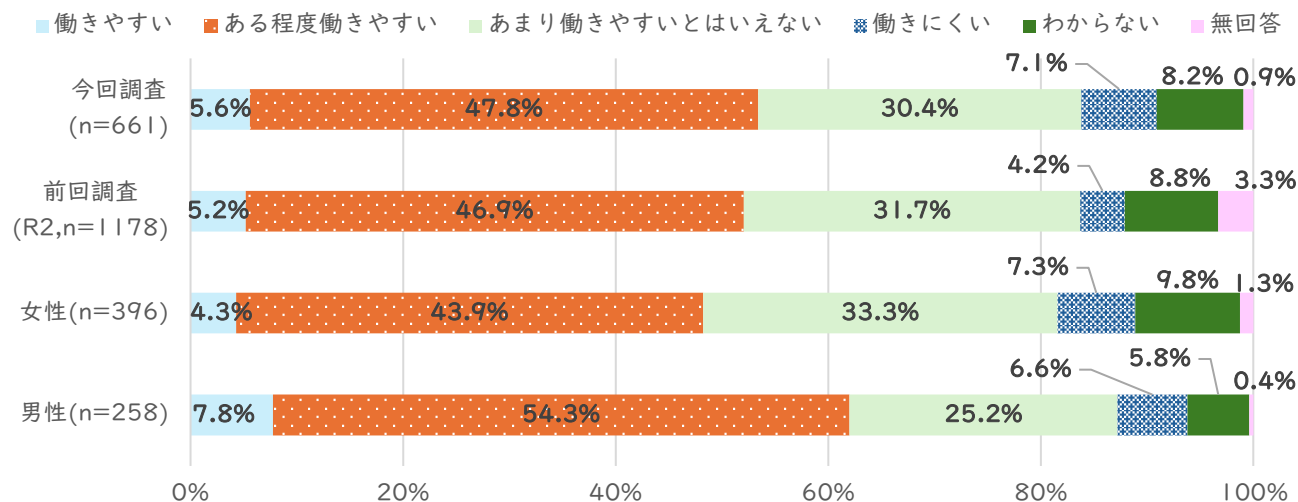
	サンプル数	賃金昇給の差がある	同期に同年齢で入社した男女で賃金昇給の差がある	社内研修や教育訓練・出張や視察などの機会に差がある	定年の年齢に男女差がある(慣行を含む)	女性が昇進・昇給が遅い、または望めない	女性が結婚や出産を機に退職する慣行がある	女性が長く就業しない雰囲気がある	女性が補助的業務に従事する傾向がある	仕事は補助的でない	雑用・雑務などの多岐にわたる	お茶くみなどの細かい雑務が多い	その他	特に男女格差はない
今回調査	661	102 15.4%	70 10.6%	20 3.0%	118 17.9%	87 13.2%	27 4.1%	113 17.1%	124 18.8%	19 2.9%	212 32.1%			
前回調査 (R2)	1178	124 10.5%	68 5.8%	19 1.6%	134 11.4%	132 11.2%	42 3.6%	147 12.5%	235 19.9%	34 2.9%	341 28.9%			
女性	396	53 13.4%	32 8.1%	10 2.5%	71 17.9%	49 12.4%	14 3.5%	58 14.6%	86 21.7%	10 2.5%	129 32.6%			
10代	9	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	3 33.3%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	3 33.3%			
20代	40	6 15.0%	5 12.5%	5 12.5%	10 25.0%	10 25.0%	4 10.0%	12 30.0%	12 30.0%	0 0.0%	14 35.0%			
30代	60	10 16.7%	3 5.0%	0 0.0%	8 13.3%	12 20.0%	1 1.7%	5 8.3%	15 25.0%	3 5.0%	23 38.3%			
40代	76	7 9.2%	7 9.2%	0 0.0%	11 14.5%	8 10.5%	1 1.3%	15 19.7%	17 22.4%	1 1.3%	33 43.4%			
50代	89	22 24.7%	13 14.6%	0 0.0%	24 27.0%	5 5.6%	5 5.6%	16 18.0%	26 29.2%	2 2.2%	30 33.7%			
60代	70	4 5.7%	2 2.9%	2 2.9%	11 15.7%	7 10.0%	3 4.3%	6 8.6%	11 15.7%	0 0.0%	21 30.0%			
70歳以上	52	2 3.8%	1 1.9%	2 3.8%	4 7.7%	5 9.6%	0 0.0%	4 7.7%	5 9.6%	3 5.8%	5 9.6%			
男性	258	48 18.6%	36 14.0%	10 3.9%	45 17.4%	35 13.6%	11 4.3%	53 20.5%	36 14.0%	9 3.5%	80 31.0%			
10代	5	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 60.0%			
20代	24	4 16.7%	1 4.2%	2 8.3%	1 4.2%	1 4.2%	0 0.0%	6 25.0%	3 12.5%	2 8.3%	10 41.7%			
30代	26	5 19.2%	6 23.1%	0 0.0%	6 23.1%	8 30.8%	3 11.5%	7 26.9%	5 19.2%	1 3.8%	7 26.9%			
40代	42	6 14.3%	5 11.9%	1 2.4%	8 19.0%	6 14.3%	1 2.4%	14 33.3%	9 21.4%	1 2.4%	16 38.1%			
50代	53	13 24.5%	10 18.9%	2 3.8%	13 24.5%	6 11.3%	2 3.8%	10 18.9%	8 15.1%	1 1.9%	17 32.1%			
60代	54	12 22.2%	8 14.8%	2 3.7%	7 13.0%	8 14.8%	2 3.7%	10 18.5%	5 9.3%	2 3.7%	19 35.2%			
70歳以上	54	8 14.8%	6 11.1%	3 5.6%	10 18.5%	6 11.1%	3 5.6%	5 9.3%	6 11.1%	2 3.7%	8 14.8%			
雇用形態	263	59 22.4%	43 16.3%	7 2.7%	70 26.6%	39 14.8%	7 2.7%	59 22.4%	63 24.0%	6 2.3%	100 38.0%			
派遣・契約社員	28	3 10.7%	5 17.9%	0 0.0%	6 21.4%	6 21.4%	2 7.1%	6 21.4%	5 17.9%	0 0.0%	10 35.7%			
パート・アルバイト	133	16 12.0%	12 9.0%	4 3.0%	16 12.0%	20 15.0%	9 6.8%	23 17.3%	32 24.1%	5 3.8%	62 46.6%			
自営業・自由業	40	7 17.5%	2 5.0%	2 5.0%	9 22.5%	8 20.0%	2 5.0%	8 20.0%	8 20.0%	2 5.0%	12 30.0%			
会社役員・経営者	25	2 8.0%	3 12.0%	1 4.0%	2 8.0%	1 4.0%	1 4.0%	6 24.0%	3 12.0%	1 4.0%	11 44.0%			
専業主婦(夫)	52	6 11.5%	0 0.0%	1 1.9%	4 7.7%	3 5.8%	2 3.8%	1 1.9%	5 9.6%	0 0.0%	1 1.9%			
学生	19	3 15.8%	2 10.5%	2 10.5%	5 26.3%	1 5.3%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	1 5.3%	10 52.6%			
無職	100	6 6.0%	3 3.0%	3 3.0%	6 6.0%	9 9.0%	3 3.0%	8 8.0%	7 7.0%	4 4.0%	6 6.0%			
婚姻歴	440	65 14.8%	47 10.7%	11 2.5%	73 16.6%	58 13.2%	15 3.4%	68 15.5%	77 17.5%	12 2.7%	139 31.6%			
離別	46	8 17.4%	2 4.3%	2 4.3%	10 21.7%	4 8.7%	2 4.3%	9 19.6%	6 13.0%	2 4.3%	17 37.0%			
死別	23	1 4.3%	0 0.0%	1 4.3%	4 17.4%	2 8.7%	1 4.3%	0 0.0%	1 4.3%	1 4.3%	4 17.4%			
結婚していない	150	27 18.0%	20 13.3%	6 4.0%	29 19.3%	22 14.7%	9 6.0%	36 24.0%	39 26.0%	4 2.7%	52 34.7%			
子ども	472	63 13.3%	46 9.7%	13 2.8%	77 16.3%	56 11.9%	17 3.6%	68 14.4%	77 16.3%	14 3.0%	144 30.5%			
いない	187	38 20.3%	24 12.8%	6 3.2%	41 21.9%	30 16.0%	10 5.3%	45 24.1%	47 25.1%	5 2.7%	67 35.8%			

### 3-4-3 社会全体の女性の働きやすさ（【問12】社会全体として女性が働きやすい状況にあると思いますか（〇は1つ））

今回調査では、「ある程度働きやすい」（47.8%）が最も高く、次いで「あまり働きやすいとはいえない」（30.4%）、「わからない」（8.2%）となっている。

性別でみると、「あまり働きやすいとはいえない」（女性 33.3%、男性 25.2%）は、女性が男性よりも8.1ポイント高くなっている。

男女・年代別にみると、40代女性のみ「あまり働きやすいとはいえない」（48.7%）が最も高く、その他の年代はすべて「ある程度働きやすい」が最も高くなっている。



	サンプル数	働きやすい	ある程度働きやすい	あまり働きやすいとはいえない	働きにくい	わからない	無回答
今回調査	661	37	316	201	47	54	6
前回調査 (R2)	1178	61	552	373	49	104	39
女性	396	17	174	132	29	39	5
10代	9	0	4	2	0	3	0
20代	40	2	15	13	7	3	0
30代	60	4	24	19	7	6	0
40代	76	4	26	37	7	2	0
50代	89	1	48	28	3	9	0
60代	70	1	35	23	4	6	1
70歳以上	52	5	22	10	1	10	4
男性	258	20	140	65	17	15	1
10代	5	0	2	0	1	2	0
20代	24	0	15	7	1	1	0
30代	26	4	11	6	4	1	0
40代	42	3	19	16	2	2	0
50代	53	5	33	9	3	3	0
60代	54	4	29	15	2	4	0
70歳以上	54	4	31	12	4	2	1

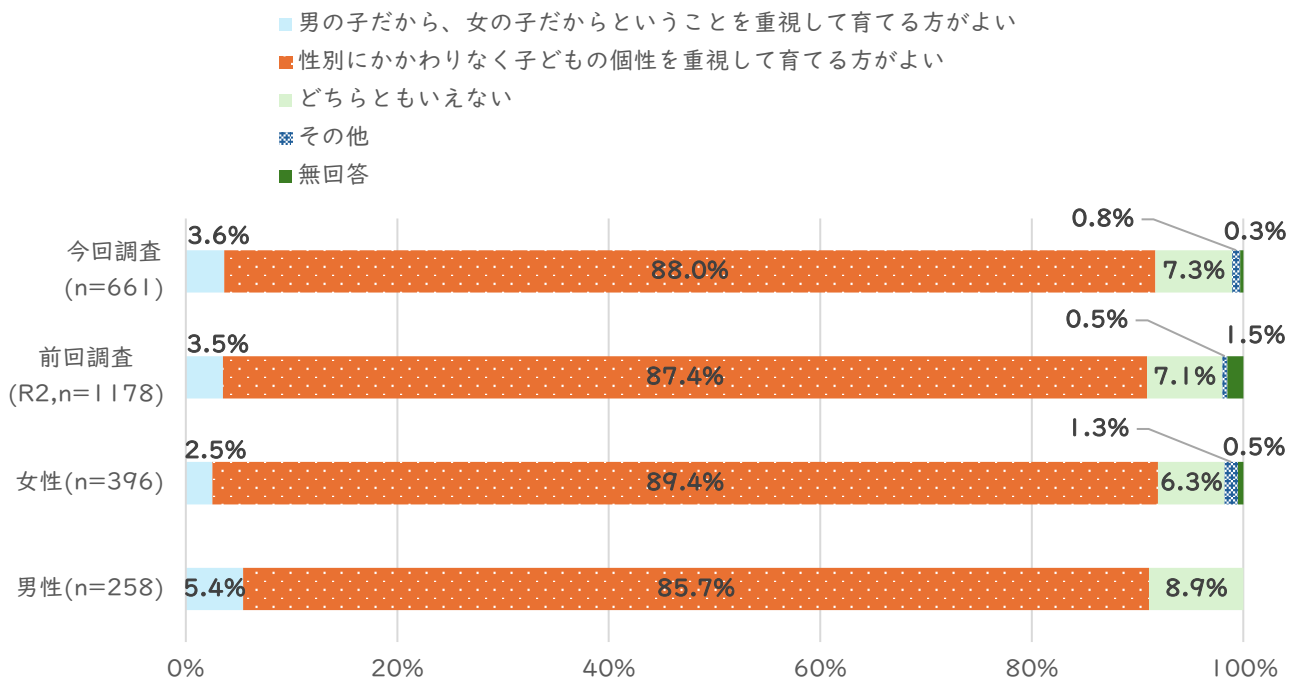
上位1項目	サンプル数	働きやすい	ある程度働きやすい	あまり働きやすいとはいえない	働きにくい	わからない	無回答
正社員・正職員	263	19	135	81	16	12	0
派遣・契約社員	28	1	11	13	2	1	0
パート・アルバイト	133	5	57	42	15	14	0
自営業・自由業	40	1	22	10	3	2	2
会社役員・経営者	25	2	16	4	2	1	0
専業主婦（夫）	52	1	14	22	3	8	4
学生	19	0	12	3	1	3	0
無職	100	8	48	26	5	13	0
結婚している	440	29	215	131	33	27	5
離婚	46	1	21	15	1	8	0
死別	23	0	14	5	0	3	1
結婚していない	150	7	65	50	12	16	0
子ども いる	472	28	231	136	34	37	6
子ども いない	187	9	84	64	13	17	0
性別役割分担 賛成	136	12	76	29	10	8	1
性別役割分担 反対	431	20	200	147	29	31	4
わからない	94	5	40	25	8	15	1

### 3-5 教育について（子どもがいる、いないにかかわらずお答えください）

#### 3-5-1 子どもの育て方（【問 13】子どもの育て方についてあなたはどうお考えですか（〇は1つ））

今回調査、前回調査、女性、男性ともに「性別にかかわらず子どもの個性を重視して育てる方がよい」が8割後半を占めている。

性別役割分担に対する考え方（3-3-1「男性は仕事、女性は家庭」という考え方）別にみると、「男の子だから、女の子だからということ重視して育てる方がよい」は、性別役割分担に『賛成』（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）で8.8%、『反対』（「反対」＋「どちらかといえば反対」）で2.1%となり、6.7ポイント差が出ている。



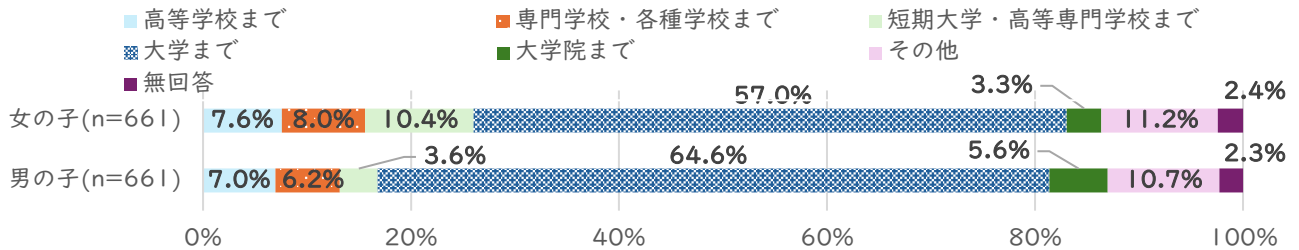
上位1項目	サンプル数	男の子だから、女の子だから、重視する方がよい	性別にかかわらず子どもの個性を重視して育てる方がよい	どちらともいえない	その他	無回答
今回調査	661	24 3.6%	582 88.0%	48 7.3%	5 0.8%	2 0.3%
前回調査 (R2)	1178	41 3.5%	1029 87.4%	84 7.1%	6 0.5%	18 1.5%
女性	396	10 2.5%	354 89.4%	25 6.3%	5 1.3%	2 0.5%
男性	258	14 5.4%	221 85.7%	23 8.9%	0 0.0%	0 0.0%

上位1項目		上段：回答者数 下段：構成比					
	サンプル数	女の子どもを重視する方がよい	男の子だから、性を重視して育てる方がよい	性別にかかわらず、子どもを重視して育てる方がよい	どちらともいえない	その他	無回答
今回調査	661 100.0%	24 3.6%	582 88.0%	48 7.3%	5 0.8%	2 0.3%	
前回調査 (R2)	1178 100.0%	41 3.5%	1029 87.4%	84 7.1%	6 0.5%	18 1.5%	
女性	396 100.0%	10 2.5%	354 89.4%	25 6.3%	5 1.3%	2 0.5%	
10代	9 100.0%	1 11.1%	8 88.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
20代	40 100.0%	0 0.0%	36 90.0%	4 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	
30代	60 100.0%	1 1.7%	56 93.3%	2 3.3%	1 1.7%	0 0.0%	
40代	76 100.0%	2 2.6%	67 88.2%	6 7.9%	1 1.3%	0 0.0%	
50代	89 100.0%	1 1.1%	80 89.9%	7 7.9%	1 1.1%	0 0.0%	
60代	70 100.0%	1 1.4%	63 90.0%	4 5.7%	1 1.4%	1 1.4%	
70歳以上	52 100.0%	4 7.7%	44 84.6%	2 3.8%	1 1.9%	1 1.9%	
男性	258 100.0%	14 5.4%	221 85.7%	23 8.9%	0 0.0%	0 0.0%	
10代	5 100.0%	0 0.0%	4 80.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	
20代	24 100.0%	2 8.3%	21 87.5%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	
30代	26 100.0%	1 3.8%	23 88.5%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	
40代	42 100.0%	3 7.1%	35 83.3%	4 9.5%	0 0.0%	0 0.0%	
50代	53 100.0%	3 5.7%	46 86.8%	4 7.5%	0 0.0%	0 0.0%	
60代	54 100.0%	3 5.6%	42 77.8%	9 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	
70歳以上	54 100.0%	2 3.7%	50 92.6%	2 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	
雇用形態							
正社員・正職員	263 100.0%	9 3.4%	228 86.7%	22 8.4%	3 1.1%	1 0.4%	
派遣・契約社員	28 100.0%	1 3.6%	27 96.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
パート・アルバイト	133 100.0%	8 6.0%	115 86.5%	10 7.5%	0 0.0%	0 0.0%	
自営業・自由業	40 100.0%	0 0.0%	37 92.5%	3 7.5%	0 0.0%	0 0.0%	
会社役員・経営者	25 100.0%	0 0.0%	21 84.0%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	
専業主婦(夫)	52 100.0%	0 0.0%	46 88.5%	3 5.8%	2 3.8%	1 1.9%	
学生	19 100.0%	1 5.3%	17 89.5%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	
無職	100 100.0%	4 4.0%	91 91.0%	5 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	
婚姻歴							
結婚している	440 100.0%	16 3.6%	386 87.7%	31 7.0%	5 1.1%	2 0.5%	
離別	46 100.0%	2 4.3%	41 89.1%	3 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	
死別	23 100.0%	0 0.0%	21 91.3%	2 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	
結婚していない	150 100.0%	6 4.0%	133 88.7%	11 7.3%	0 0.0%	0 0.0%	
子ども							
いる	472 100.0%	16 3.4%	417 88.3%	33 7.0%	4 0.8%	2 0.4%	
いない	187 100.0%	8 4.3%	163 87.2%	15 8.0%	1 0.5%	0 0.0%	
性別役割分担							
賛成	136 100.0%	12 8.8%	113 83.1%	10 7.4%	1 0.7%	0 0.0%	
反対	431 100.0%	9 2.1%	389 90.3%	29 6.7%	3 0.7%	1 0.2%	
わからない	94 100.0%	3 3.2%	80 85.1%	9 9.6%	1 1.1%	1 1.1%	

3-5-2 子どもの進学（【問14】子どもにはどこまで進学することを期待しますか。女の子と男の子の場合についてそれぞれお答えください（〇はそれぞれ1つずつ））

〈全体〉

「大学まで」が、女の子（57.0%）、男の子（64.6%）いずれも最も高いが、割合は女の子が男の子を7.6ポイント下回っている。また、「高等学校まで」「専門学校・各種学校まで」「短期大学・高等専門学校まで」は女の子が男の子を上回り、性別によって進学への期待に差が出ている。

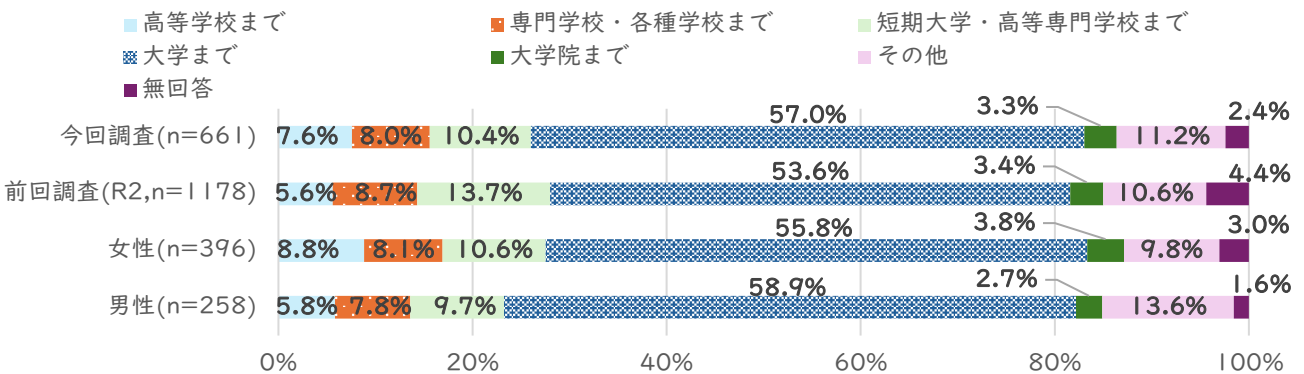


上位1項目

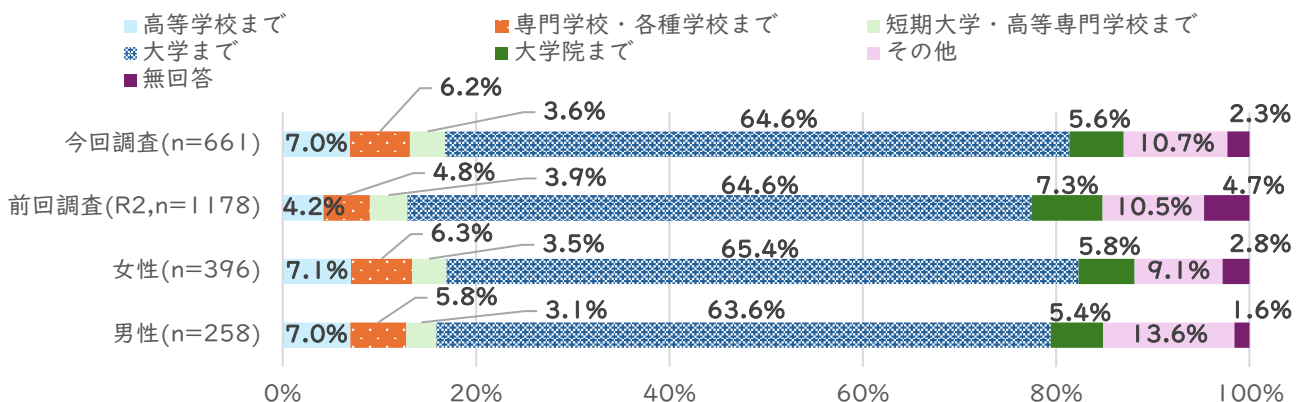
上段：回答者数 下段：構成比

	サンプル数	高等学校まで	専門学校・各種学校まで	短期大学・高等専門学校まで	大学まで	大学院まで	その他	無回答
女の子	661 100.0%	50 7.6%	53 8.0%	69 10.4%	377 57.0%	22 3.3%	74 11.2%	16 2.4%
男の子	661 100.0%	46 7.0%	41 6.2%	24 3.6%	427 64.6%	37 5.6%	71 10.7%	15 2.3%

(1) 女の子



(2) 男の子



上位1項目		女の子								男の子							
	サンプル数	高等学校まで	専門学校・各種学校まで	短期大学・高等専門学校まで	大学まで	大学院まで	その他	無回答		サンプル数	高等学校まで	専門学校・各種学校まで	短期大学・高等専門学校まで	大学まで	大学院まで	その他	無回答
今回調査	661	50	53	69	377	22	74	16	661	46	41	24	427	37	71	15	
前回調査 (R2)	1178	66	103	161	631	40	125	52	1178	49	57	46	761	86	124	55	
女性	396	35	32	42	221	15	39	12	396	28	25	14	259	23	36	11	
10代	9	2	1	0	5	0	1	0	9	2	1	0	4	1	1	0	
20代	40	3	5	1	25	1	4	1	40	4	4	1	26	2	2	1	
30代	60	5	6	2	37	5	5	0	60	4	6	1	40	4	5	0	
40代	76	11	4	5	46	1	6	3	76	8	4	3	50	2	6	3	
50代	89	8	4	11	49	3	13	1	89	6	4	2	59	5	12	1	
60代	70	5	6	11	37	3	6	2	70	4	2	3	49	4	6	2	
70歳以上	52	1	6	12	22	2	4	5	52	0	4	4	31	5	4	4	
男性	258	15	20	25	152	7	35	4	258	18	15	8	164	14	35	4	
10代	5	2	0	0	2	0	1	0	5	2	0	0	2	0	1	0	
20代	24	3	3	0	16	0	1	1	24	5	0	2	14	0	2	1	
30代	26	3	5	4	12	0	2	0	26	4	5	0	14	1	2	0	
40代	42	3	4	3	22	0	10	0	42	3	2	2	24	1	10	0	
50代	53	0	2	8	36	1	6	0	53	1	0	3	42	2	5	0	
60代	54	2	5	3	31	4	7	2	54	2	7	0	30	6	7	2	
70歳以上	54	2	1	7	33	2	8	1	54	1	1	1	38	4	8	1	
正社員・正職員	263	21	21	20	159	8	25	9	263	23	16	10	169	13	23	9	
派遣・契約社員	28	1	3	3	15	1	3	2	28	1	2	1	17	2	3	2	
パート・アルバイト	133	11	11	17	73	2	17	2	133	9	9	5	91	2	15	2	
自営業・自由業	40	1	3	6	19	4	6	1	40	0	3	1	25	4	6	1	
会社役員・経営者	25	0	3	2	13	0	7	0	25	0	1	1	15	1	7	0	
専業主婦(夫)	52	2	3	9	32	2	4	0	52	2	2	3	39	2	4	0	
学生	19	3	1	0	14	0	1	0	19	3	1	0	12	1	2	0	
無職	100	11	8	12	51	5	11	2	100	8	7	3	59	11	11	1	
結婚している	440	27	33	46	266	14	46	8	440	24	25	13	298	27	45	8	
離別	46	5	6	10	18	4	2	1	46	3	6	3	27	4	2	1	
死別	23	1	4	4	9	0	3	2	23	2	0	1	14	1	3	2	
結婚していない	150	17	10	9	82	4	23	5	150	17	10	7	86	5	21	4	
子ども	472	30	41	57	272	13	48	11	472	29	29	16	316	26	46	10	
いない	187	20	12	12	104	9	26	4	187	17	12	7	111	11	25	4	

「その他」の主な回答

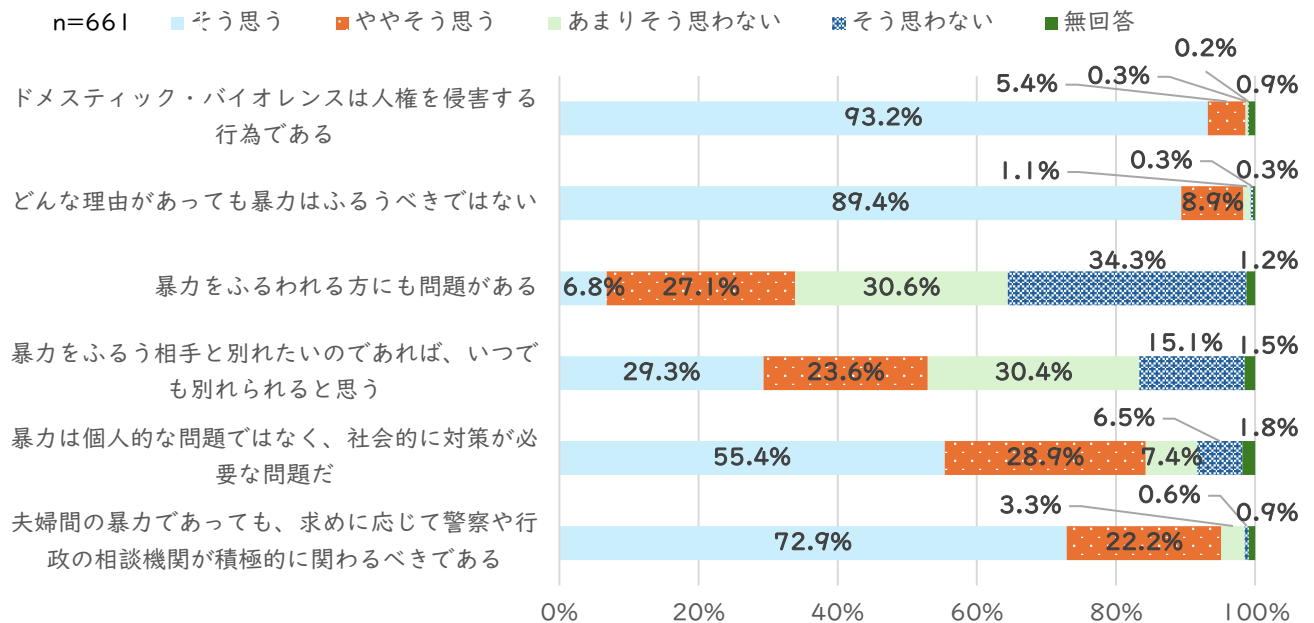
- ・ 本人の意思で進学したいところまで
- ・ それぞれの考え方を優先して、学校を考える
- ・ 本人にまかせる
- ・ 各々の能力や経済面がともなうので決めつけられない

### 3-6 人権・暴力について

#### 3-6-1 配偶者等からの暴力に関する認識（【問15】配偶者からの暴力は、多くの場合、女性が被害者となっています。このような配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス）について、あなたはどう思いますか（〇はそれぞれ1つずつ））

##### 〈全体〉

『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）の割合は、「ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為である」（98.6%）、「どんな理由があっても暴力はふるうべきではない」（98.3%）、「夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである」（95.1%）で、9割を超えている。『思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は、「暴力をふるわれる方にも問題がある」（64.9%）が最も高くなっている。



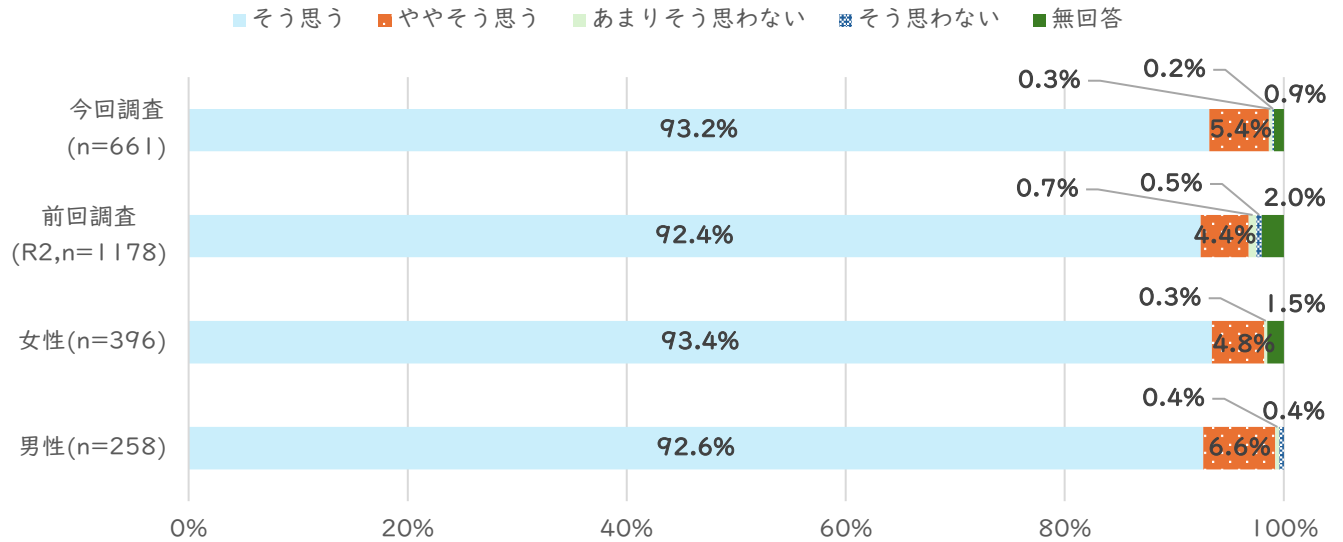
■ 上位1項目

上段：回答者数 下段：構成比

	サンプル数	思う		思わない		無回答
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為である	661	616	36	2	1	6
	100.0%	93.2%	5.4%	0.3%	0.2%	0.9%
どんな理由があっても暴力はふるうべきではない	661	591	59	7	2	2
	100.0%	89.4%	8.9%	1.1%	0.3%	0.3%
暴力をふるわれる方にも問題がある	661	45	179	202	227	8
	100.0%	6.8%	27.1%	30.6%	34.3%	1.2%
暴力をふるう相手と別れたいのであれば、いつでも別れられると思う	661	194	156	201	100	10
	100.0%	29.3%	23.6%	30.4%	15.1%	1.5%
暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だ	661	366	191	49	43	12
	100.0%	55.4%	28.9%	7.4%	6.5%	1.8%
夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである	661	482	147	22	4	6
	100.0%	72.9%	22.2%	3.3%	0.6%	0.9%

(1) ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為である

『思う』は、今回調査（98.6%）、前回調査（96.8%）、女性（98.2%）、男性（99.2%）で、すべて9割後半の高い割合となっている。



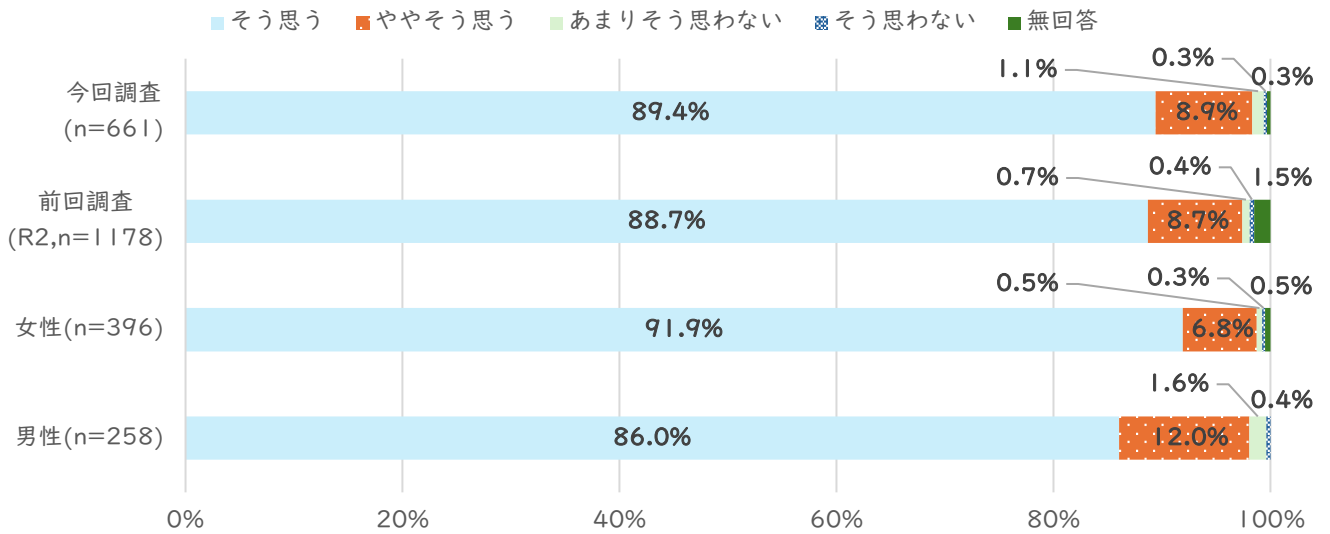
	サンプル数	思う				思わない		無回答
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答		
今回調査	661	616	36	2	1	6		
	100.0%	93.2%	5.4%	0.3%	0.2%	0.9%		
前回調査 (R2)	1178	1088	52	8	6	24		
	100.0%	92.4%	4.4%	0.7%	0.5%	2.0%		
女性	396	370	19	1	0	6		
	100.0%	93.4%	4.8%	0.3%	0.0%	1.5%		
10代	9	9	0	0	0	0		
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
20代	40	37	3	0	0	0		
	100.0%	92.5%	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%		
30代	60	59	1	0	0	0		
	100.0%	98.3%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
40代	76	72	3	0	0	1		
	100.0%	94.7%	3.9%	0.0%	0.0%	1.3%		
50代	89	87	2	0	0	0		
	100.0%	97.8%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%		
60代	70	63	5	0	0	2		
	100.0%	90.0%	7.1%	0.0%	0.0%	2.9%		
70歳以上	52	43	5	1	0	3		
	100.0%	82.7%	9.6%	1.9%	0.0%	5.8%		
男性	258	239	17	1	1	0		
	100.0%	92.6%	6.6%	0.4%	0.4%	0.0%		
10代	5	5	0	0	0	0		
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
20代	24	23	1	0	0	0		
	100.0%	95.8%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%		
30代	26	22	4	0	0	0		
	100.0%	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%		
40代	42	41	1	0	0	0		
	100.0%	97.6%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%		
50代	53	49	3	1	0	0		
	100.0%	92.5%	5.7%	1.9%	0.0%	0.0%		
60代	54	49	4	0	1	0		
	100.0%	90.7%	7.4%	0.0%	1.9%	0.0%		
70歳以上	54	50	4	0	0	0		
	100.0%	92.6%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%		

上位1項目	サンプル数	思う				思わない		無回答
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答		
正社員・正職員	263	244	16	1	0	2		
	100.0%	92.8%	6.1%	0.4%	0.0%	0.8%		
派遣・契約社員	28	26	2	0	0	0		
	100.0%	92.9%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%		
パート・アルバイト	133	128	4	0	0	1		
	100.0%	96.2%	3.0%	0.0%	0.0%	0.8%		
自営業・自由業	40	37	3	0	0	0		
	100.0%	92.5%	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%		
会社役員・経営者	25	24	1	0	0	0		
	100.0%	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
専業主婦（夫）	52	47	3	1	0	1		
	100.0%	90.4%	5.8%	1.9%	0.0%	1.9%		
学生	19	19	0	0	0	0		
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
無職	100	90	7	0	1	2		
	100.0%	90.0%	7.0%	0.0%	1.0%	2.0%		
結婚している	440	411	23	2	1	3		
	100.0%	93.4%	5.2%	0.5%	0.2%	0.7%		
離別	46	42	3	0	0	1		
	100.0%	91.3%	6.5%	0.0%	0.0%	2.2%		
死別	23	20	1	0	0	2		
	100.0%	87.0%	4.3%	0.0%	0.0%	8.7%		
結婚していない	150	141	9	0	0	0		
	100.0%	94.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
いる	472	435	28	2	1	6		
	100.0%	92.2%	5.9%	0.4%	0.2%	1.3%		
いない	187	179	8	0	0	0		
	100.0%	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%		
賛成	136	123	10	2	0	1		
	100.0%	90.4%	7.4%	1.5%	0.0%	0.7%		
反対	431	408	20	0	0	3		
	100.0%	94.7%	4.6%	0.0%	0.0%	0.7%		
わからない	94	85	6	0	1	2		
	100.0%	90.4%	6.4%	0.0%	1.1%	2.1%		

**(2) どんな理由があっても暴力はふるうべきではない**

『思う』は、今回調査（98.3%）、前回調査（97.4%）、女性（98.7%）、男性（98.0%）で、すべて9割後半の高い割合となっている。



	サンプル数	思う				思わない		無回答
		そう思う	やや思う	あまりそう思わない	思わない	無回答		
今回調査	661	591 (89.4%)	59 (8.9%)	7 (1.1%)	2 (0.3%)	2 (0.3%)		
前回調査 (R2)	1178	1045 (88.7%)	102 (8.7%)	8 (0.7%)	5 (0.4%)	18 (1.5%)		
女性	396	364 (91.9%)	27 (6.8%)	2 (0.5%)	1 (0.3%)	2 (0.5%)		
10代	9	7 (77.8%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
20代	40	38 (95.0%)	2 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
30代	60	58 (96.7%)	2 (3.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
40代	76	71 (93.4%)	5 (6.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
50代	89	83 (93.3%)	5 (5.6%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)		
60代	70	63 (90.0%)	6 (8.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.4%)		
70歳以上	52	44 (84.6%)	6 (11.5%)	2 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
男性	258	222 (86.0%)	31 (12.0%)	4 (1.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)		
10代	5	4 (80.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
20代	24	17 (70.8%)	6 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (4.2%)	0 (0.0%)		
30代	26	22 (84.6%)	3 (11.5%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
40代	42	36 (85.7%)	5 (11.9%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
50代	53	44 (83.0%)	8 (15.1%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
60代	54	50 (92.6%)	4 (7.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
70歳以上	54	49 (90.7%)	5 (9.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		

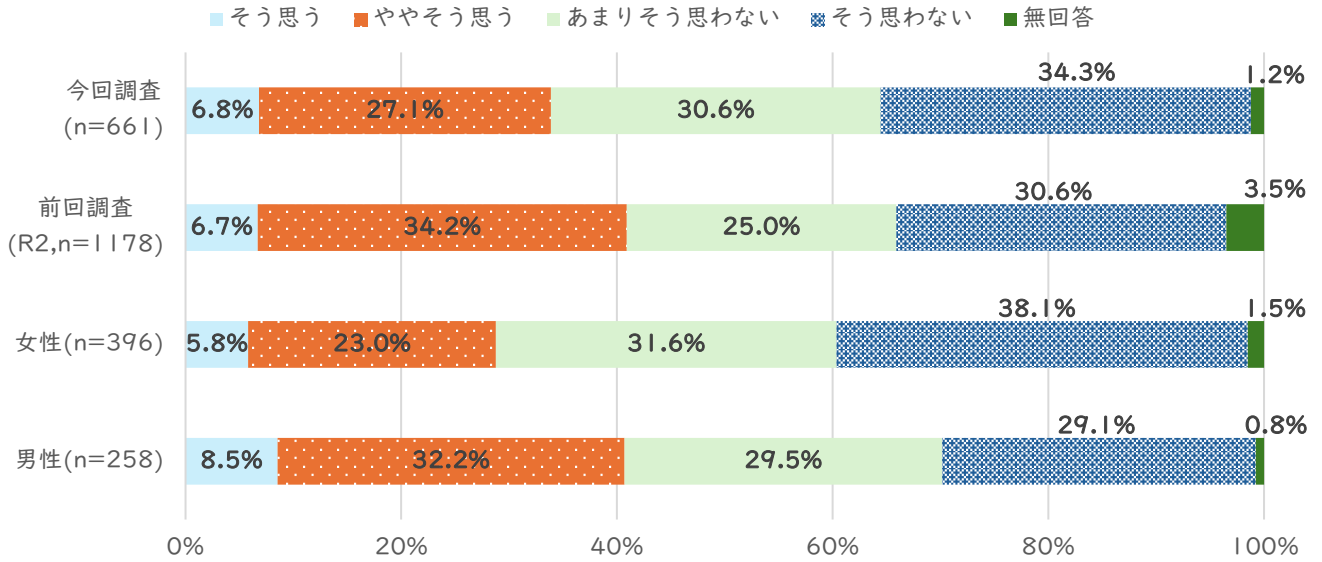
  

上位1項目	サンプル数	思う				思わない		無回答
		そう思う	やや思う	あまりそう思わない	思わない	無回答		
正社員・正職員	263	238 (90.5%)	21 (8.0%)	2 (0.8%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)		
派遣・契約社員	28	28 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
パート・アルバイト	133	118 (88.7%)	11 (8.3%)	2 (1.5%)	1 (0.8%)	1 (0.8%)		
自営業・自由業	40	37 (92.5%)	3 (7.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
会社役員・経営者	25	20 (80.0%)	5 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
専業主婦(夫)	52	44 (84.6%)	7 (13.5%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
学生	19	16 (84.2%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
無職	100	89 (89.0%)	9 (9.0%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
結婚している	440	398 (90.5%)	38 (8.6%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)		
離別	46	44 (95.7%)	2 (4.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
死別	23	20 (87.0%)	2 (8.7%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)		
結婚していない	150	128 (85.3%)	16 (10.7%)	4 (2.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)		
子ども	472	426 (90.3%)	40 (8.5%)	3 (0.6%)	1 (0.2%)	2 (0.4%)		
いない	187	163 (87.2%)	19 (10.2%)	4 (2.1%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)		
賛成	136	118 (86.8%)	14 (10.3%)	3 (2.2%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)		
反対	431	399 (92.6%)	30 (7.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)		
わからない	94	74 (78.7%)	15 (16.0%)	4 (4.3%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)		

**(3) 暴力をふるわれる方にも問題がある**

前回調査と比較すると、『思わない』(今回調査 64.9%、前回調査 55.6%)は、今回調査の方が9.3ポイント高くなっている。

性別で見ると、『思う』(女性 28.8%、男性 40.7%)は、女性が男性を11.9ポイント下回り、『思わない』(女性 69.7%、男性 58.6%)は、女性が男性を11.1ポイント上回っている。



	サンプル数	思う		思わない		無回答
		そう思う	やや思う	あまりそう思わない	思わない	
今回調査	661	45 (6.8%)	179 (27.1%)	202 (30.6%)	227 (34.3%)	8 (1.2%)
前回調査 (R2)	1178	79 (6.7%)	403 (34.2%)	294 (25.0%)	361 (30.6%)	41 (3.5%)
女性 (n=396)	396	23 (5.8%)	91 (23.0%)	125 (31.6%)	151 (38.1%)	6 (1.5%)
男性 (n=258)	258	22 (8.5%)	83 (32.2%)	76 (29.5%)	75 (29.1%)	2 (0.8%)
10代	9	1 (11.1%)	2 (22.2%)	4 (44.4%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)
20代	40	1 (2.5%)	4 (10.0%)	17 (42.5%)	18 (45.0%)	0 (0.0%)
30代	60	3 (5.0%)	9 (15.0%)	24 (40.0%)	24 (40.0%)	0 (0.0%)
40代	76	3 (3.9%)	16 (21.1%)	19 (25.0%)	37 (48.7%)	1 (1.3%)
50代	89	3 (3.4%)	29 (32.6%)	27 (30.3%)	30 (33.7%)	0 (0.0%)
60代	70	6 (8.6%)	14 (20.0%)	24 (34.3%)	23 (32.9%)	3 (4.3%)
70歳以上	52	6 (11.5%)	17 (32.7%)	10 (19.2%)	17 (32.7%)	2 (3.8%)
10代	5	2 (40.0%)	2 (40.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
20代	24	3 (12.5%)	7 (29.2%)	9 (37.5%)	5 (20.8%)	0 (0.0%)
30代	26	0 (0.0%)	6 (23.1%)	11 (42.3%)	9 (34.6%)	0 (0.0%)
40代	42	3 (7.1%)	18 (42.9%)	10 (23.8%)	11 (26.2%)	0 (0.0%)
50代	53	5 (9.4%)	16 (30.2%)	17 (32.1%)	15 (28.3%)	0 (0.0%)
60代	54	5 (9.3%)	13 (24.1%)	16 (29.6%)	19 (35.2%)	1 (1.9%)
70歳以上	54	4 (7.4%)	21 (38.9%)	12 (22.2%)	16 (29.6%)	1 (1.9%)

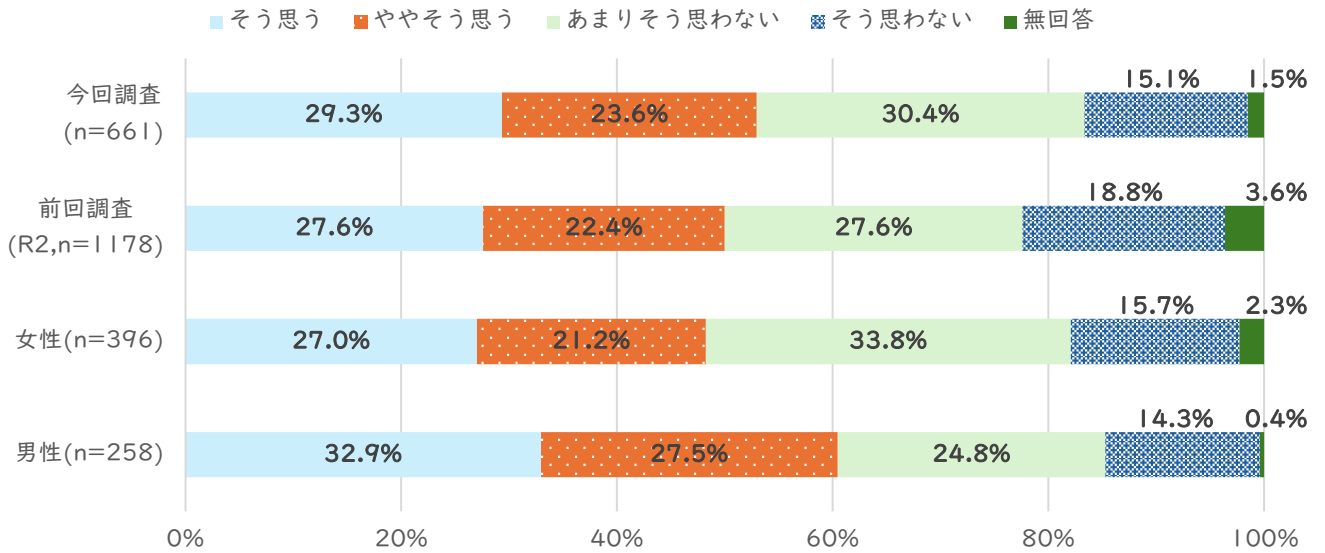
  

上位1項目	サンプル数	思う		思わない		無回答
		そう思う	やや思う	あまりそう思わない	思わない	
正社員・正職員	263	16 (6.1%)	77 (29.3%)	75 (28.5%)	93 (35.4%)	2 (0.8%)
派遣・契約社員	28	3 (10.7%)	3 (10.7%)	10 (35.7%)	11 (39.3%)	1 (3.6%)
パート・アルバイト	133	8 (6.0%)	32 (24.1%)	52 (39.1%)	41 (30.8%)	0 (0.0%)
自営業・自由業	40	3 (7.5%)	13 (32.5%)	8 (20.0%)	15 (37.5%)	1 (2.5%)
会社役員・経営者	25	4 (16.0%)	5 (20.0%)	7 (28.0%)	9 (36.0%)	0 (0.0%)
専業主婦(夫)	52	2 (3.8%)	15 (28.8%)	20 (38.5%)	14 (26.9%)	1 (1.9%)
学生	19	2 (10.5%)	4 (21.1%)	10 (52.6%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)
無職	100	7 (7.0%)	29 (29.0%)	20 (20.0%)	41 (41.0%)	3 (3.0%)
結婚している	440	31 (7.0%)	120 (27.3%)	136 (30.9%)	146 (33.2%)	7 (1.6%)
離婚	46	3 (6.5%)	14 (30.4%)	14 (30.4%)	15 (32.6%)	0 (0.0%)
死別	23	1 (4.3%)	8 (34.8%)	2 (8.7%)	11 (47.8%)	1 (4.3%)
結婚していない	150	10 (6.7%)	36 (24.0%)	49 (32.7%)	55 (36.7%)	0 (0.0%)
いる	472	33 (7.0%)	127 (26.9%)	143 (30.3%)	161 (34.1%)	8 (1.7%)
いない	187	12 (6.4%)	50 (26.7%)	59 (31.6%)	66 (35.3%)	0 (0.0%)
賛成	136	13 (9.6%)	44 (32.4%)	37 (27.2%)	40 (29.4%)	2 (1.5%)
反対	431	24 (5.6%)	111 (25.8%)	133 (30.9%)	159 (36.9%)	4 (0.9%)
わからない	94	8 (8.5%)	24 (25.5%)	32 (34.0%)	28 (29.8%)	2 (2.1%)

**(4) 暴力をふるう相手と別れたいのであれば、いつでも別れられると思う**

前回調査と比較すると、『思う』(今回調査 52.9%、前回調査 50.0%)は、今回調査の方が2.9ポイント高くなっている。

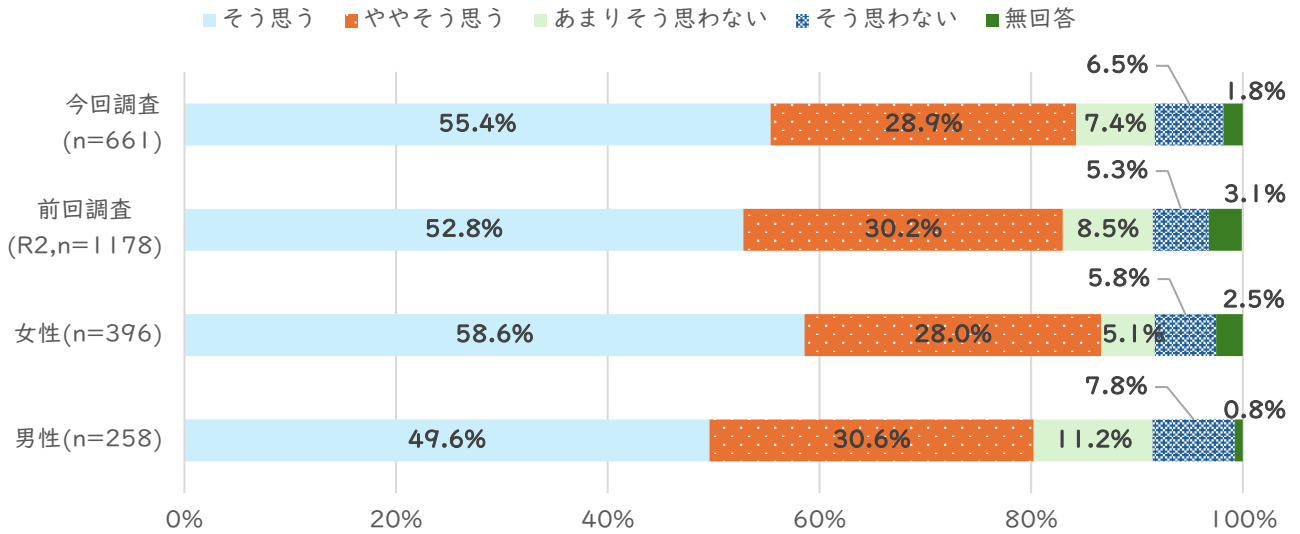
性別で見ると、『思う』(女性 48.2%、男性 60.4%)は、女性が男性を12.2ポイント下回り、『思わない』(女性 49.5%、男性 39.1%)は、女性が男性を10.4ポイント上回っている。



	サンプル数	思う				無回答	上位1項目	サンプル数	思う				無回答
		そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない				そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない	
今回調査	661	194	156	201	100	10	正社員・正職員	263	70	60	86	44	3
前回調査 (R2)	1178	325	264	325	222	42	派遣・契約社員	28	13	2	10	2	1
女性	396	107	84	134	62	9	パート・アルバイト	133	33	38	40	21	1
10代	9	2	1	5	1	0	自営業・自由業	40	15	12	8	5	0
20代	40	6	13	16	5	0	会社役員・経営者	25	8	6	8	3	0
30代	60	11	7	27	13	2	専業主婦(夫)	52	13	9	17	10	3
40代	76	19	16	23	17	1	学生	19	4	5	8	2	0
50代	89	22	17	35	15	0	無職	100	38	24	23	13	2
60代	70	23	21	17	6	3	結婚している	440	128	102	137	65	8
70歳以上	52	24	9	11	5	3	離別	46	15	9	18	4	0
男性	258	85	71	64	37	1	死別	23	13	6	2	1	1
10代	5	1	1	2	1	0	結婚していない	150	38	38	44	29	1
20代	24	5	4	9	6	0	子ども	472	144	110	148	61	9
30代	26	4	11	4	7	0	いる	187	50	45	53	38	1
40代	42	12	10	15	5	0	いない	187	50	45	53	38	1
50代	53	19	19	9	6	0	賛成	136	35	46	37	16	2
60代	54	24	13	11	5	1	反対	431	134	93	129	70	5
70歳以上	54	20	13	14	7	0	わからない	94	25	17	35	14	3

**(5) 暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だ**

『思う』は、今回調査（84.3%）、前回調査（83.0%）、女性（86.6%）、男性（80.2%）で、すべて8割を超えている。

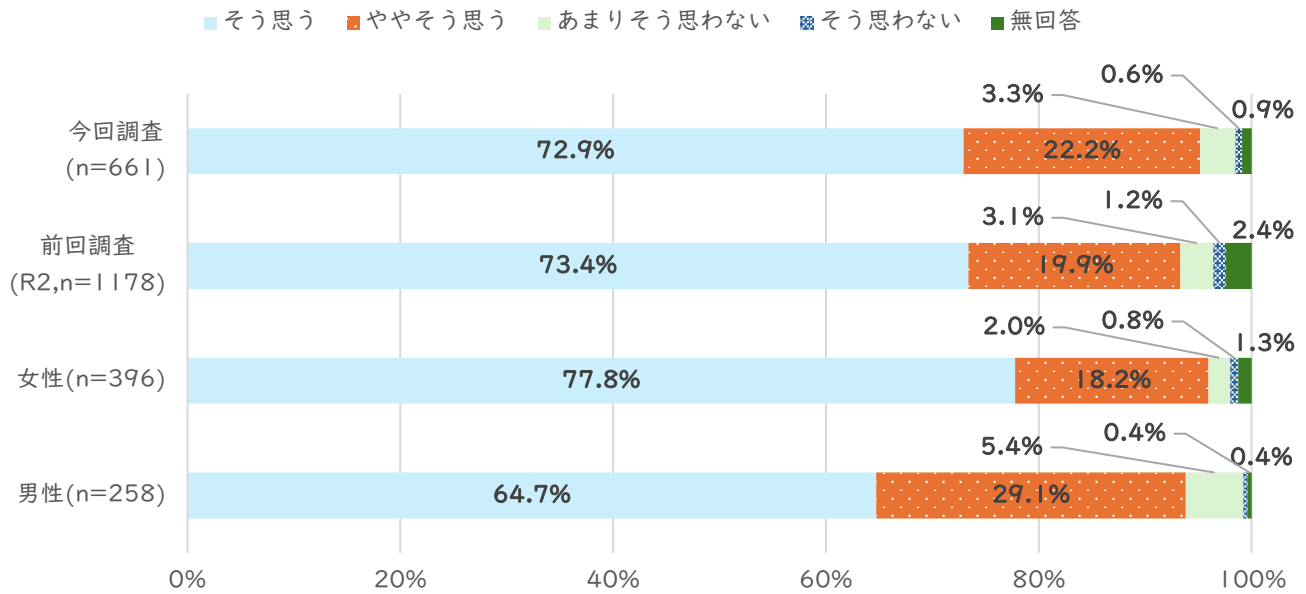


	サンプル数	思う		思わない		無回答
		そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない	
今回調査	661	366	191	49	43	12
	100.0%	55.4%	28.9%	7.4%	6.5%	1.8%
前回調査 (R2)	1178	622	356	100	63	37
	100.0%	52.8%	30.2%	8.5%	5.3%	3.1%
女性	396	232	111	20	23	10
	100.0%	58.6%	28.0%	5.1%	5.8%	2.5%
10代	9	3	6	0	0	0
	100.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	40	25	13	0	2	0
	100.0%	62.5%	32.5%	0.0%	5.0%	0.0%
30代	60	39	17	3	1	0
	100.0%	65.0%	28.3%	5.0%	1.7%	0.0%
40代	76	47	20	6	2	1
	100.0%	61.8%	26.3%	7.9%	2.6%	1.3%
50代	89	56	24	4	5	0
	100.0%	62.9%	27.0%	4.5%	5.6%	0.0%
60代	70	38	19	5	2	6
	100.0%	54.3%	27.1%	7.1%	2.9%	8.6%
70歳以上	52	24	12	2	11	3
	100.0%	46.2%	23.1%	3.8%	21.2%	5.8%
男性	258	128	79	29	20	2
	100.0%	49.6%	30.6%	11.2%	7.8%	0.8%
10代	5	3	1	0	1	0
	100.0%	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
20代	24	12	11	1	0	0
	100.0%	50.0%	45.8%	4.2%	0.0%	0.0%
30代	26	10	10	2	4	0
	100.0%	38.5%	38.5%	7.7%	15.4%	0.0%
40代	42	26	12	3	1	0
	100.0%	61.9%	28.6%	7.1%	2.4%	0.0%
50代	53	21	21	5	5	1
	100.0%	39.6%	39.6%	9.4%	9.4%	1.9%
60代	54	26	16	9	2	1
	100.0%	48.1%	29.6%	16.7%	3.7%	1.9%
70歳以上	54	30	8	9	7	0
	100.0%	55.6%	14.8%	16.7%	13.0%	0.0%

上位1項目	サンプル数	思う		思わない		無回答
		そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない	
正社員・正職員	263	143	93	15	10	2
	100.0%	54.4%	35.4%	5.7%	3.8%	0.8%
派遣・契約社員	28	17	4	3	3	1
	100.0%	60.7%	14.3%	10.7%	10.7%	3.6%
パート・アルバイト	133	84	39	4	5	1
	100.0%	63.2%	29.3%	3.0%	3.8%	0.8%
自営業・自由業	40	21	10	7	2	0
	100.0%	52.5%	25.0%	17.5%	5.0%	0.0%
会社役員・経営者	25	9	11	2	3	0
	100.0%	36.0%	44.0%	8.0%	12.0%	0.0%
専業主婦(夫)	52	27	8	7	6	4
	100.0%	51.9%	15.4%	13.5%	11.5%	7.7%
学生	19	11	7	0	1	0
	100.0%	57.9%	36.8%	0.0%	5.3%	0.0%
無職	100	54	19	11	12	4
	100.0%	54.0%	19.0%	11.0%	12.0%	4.0%
結婚している	440	241	125	33	30	11
	100.0%	54.8%	28.4%	7.5%	6.8%	2.5%
離別	46	28	11	4	3	0
	100.0%	60.9%	23.9%	8.7%	6.5%	0.0%
死別	23	8	6	2	6	1
	100.0%	34.8%	26.1%	8.7%	26.1%	4.3%
結婚していない	150	87	49	10	4	0
	100.0%	58.0%	32.7%	6.7%	2.7%	0.0%
子ども いる	472	259	132	35	36	10
	100.0%	54.9%	28.0%	7.4%	7.6%	2.1%
子ども いない	187	106	59	14	6	2
	100.0%	56.7%	31.6%	7.5%	3.2%	1.1%
性別役割分担 賛成	136	69	40	13	12	2
	100.0%	50.7%	29.4%	9.6%	8.8%	1.5%
反対	431	255	117	27	24	8
	100.0%	59.2%	27.1%	6.3%	5.6%	1.9%
わからない	94	42	34	9	7	2
	100.0%	44.7%	36.2%	9.6%	7.4%	2.1%

(6) 夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである

『思う』は、今回調査 (95.1%)、前回調査 (93.3%)、女性 (96.0%)、男性 (93.8%) で、すべて9割を超えている。



	サンプル数	思う		思わない		無回答
		そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない	
今回調査	661	482	147	22	4	6
前回調査 (R2)	1178	865	234	37	14	28
女性	396	308	72	8	3	5
10代	9	5	4	0	0	0
20代	40	32	7	1	0	0
30代	60	54	4	2	0	0
40代	76	65	8	0	1	2
50代	89	72	16	1	0	0
60代	70	47	17	4	0	2
70歳以上	52	33	16	0	2	1
男性	258	167	75	14	1	1
10代	5	3	1	0	1	0
20代	24	17	7	0	0	0
30代	26	17	7	2	0	0
40代	42	31	8	3	0	0
50代	53	33	16	4	0	0
60代	54	36	15	2	0	1
70歳以上	54	30	21	3	0	0

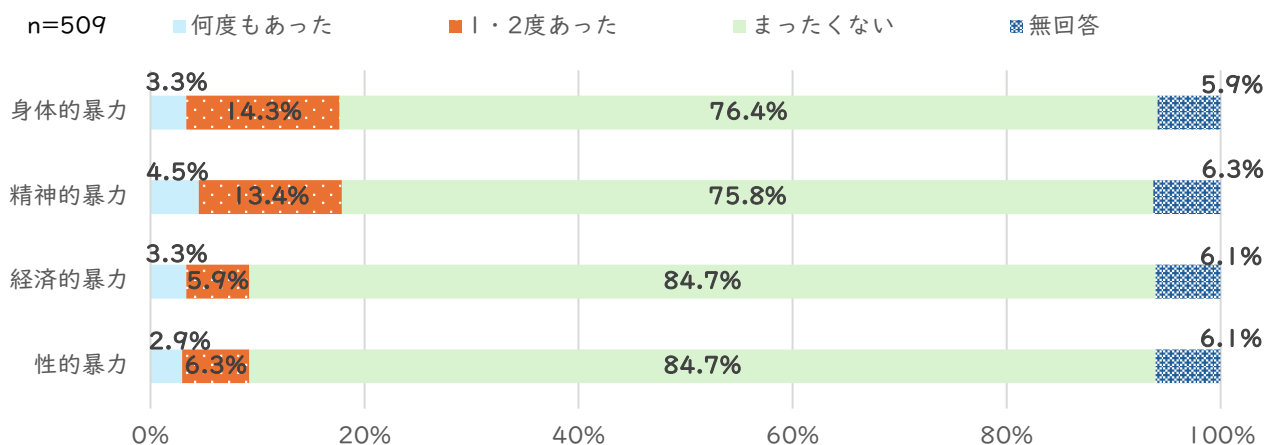
	サンプル数	思う		思わない		無回答
		そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない	
正社員・正職員	263	193	57	9	1	3
派遣・契約社員	28	22	3	2	0	1
パート・アルバイト	133	102	27	3	1	0
自営業・自由業	40	27	12	1	0	0
会社役員・経営者	25	17	6	2	0	0
専業主婦(夫)	52	43	9	0	0	0
学生	19	12	6	0	1	0
無職	100	66	27	5	0	2
結婚している	440	315	104	13	3	5
離別	46	35	10	1	0	0
死別	23	13	8	1	0	1
結婚していない	150	118	24	7	1	0
子ども	472	340	108	15	3	6
いない	187	141	38	7	1	0
賛成	136	83	41	9	1	2
反対	431	337	79	11	2	2
わからない	94	62	27	2	1	2

**3-6-2 配偶者等からの暴力の経験（【問16】現在または過去に配偶者（結婚していないが一緒に暮らしている場合も含む）がいる（いた）方におたずねします。これまでに、あなたの配偶者から次の①～④のようなことをされたことがありますか）**

- ① なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた（身体的暴力）
- ② 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた（精神的暴力）
- ③ 生活費を渡さない、給料や貯金を勝手に使われる、外で働くことを妨害されるなど経済的な圧迫を受けた（経済的暴力）
- ④ 避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された（性的暴力）

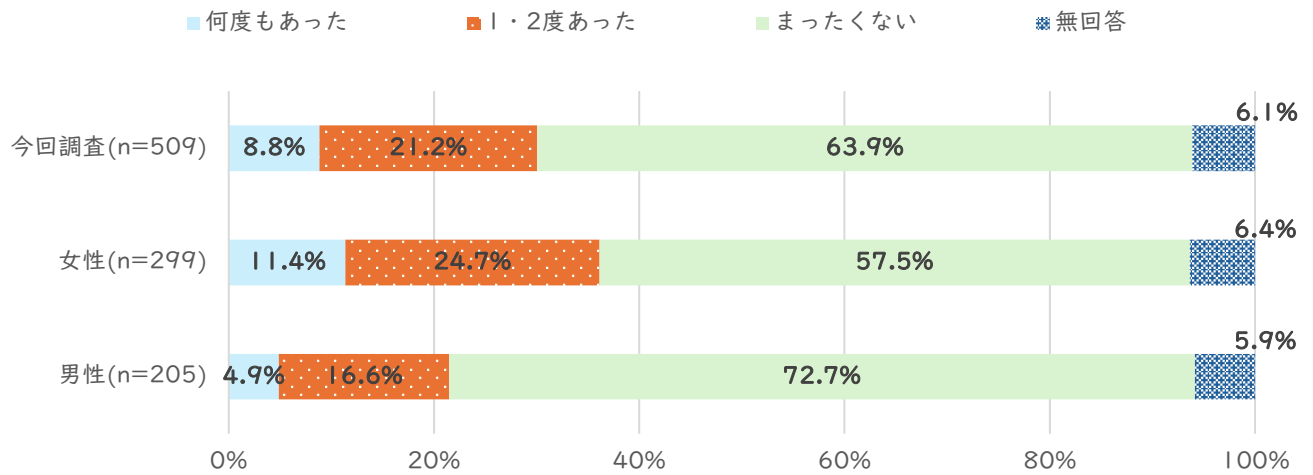
**〈全体〉**

配偶者等からのドメスティック・バイオレンス（DV）が『あった』（「何度もあった」＋「1・2度あった」）は、「精神的暴力」（17.9％）が最も高く、次いで「身体的暴力」（17.6％）で、「経済的暴力」（9.2％）と「性的暴力」（9.2％）となっている。



上位1項目	サンプル数	あった			
		あ何 っ度 たも	あ っ た 1 ・ 2 度	ま っ た く な い	無 回 答
身体的暴力	509	17	73	389	30
	100.0%	3.3%	14.3%	76.4%	5.9%
精神的暴力	509	23	68	386	32
	100.0%	4.5%	13.4%	75.8%	6.3%
経済的暴力	509	17	30	431	31
	100.0%	3.3%	5.9%	84.7%	6.1%
性的暴力	509	15	32	431	31
	100.0%	2.9%	6.3%	84.7%	6.1%

配偶者等から①～④のいずれかの暴力を受けた経験については、「何度もあった」が8.8%、「1・2度あった」が21.2%、「まったくない」が63.9%となっている。



■ 上位1項目

上段：回答者数 下段：構成比

		サンプル数	あった			無回答
			あ何 っ度 たも	あ っ た 2 度	ま な い た く	
今回調査		509 100.0%	45 8.8%	108 21.2%	325 63.9%	31 6.1%
性別	女性	299 100.0%	34 11.4%	74 24.7%	172 57.5%	19 6.4%
	男性	205 100.0%	10 4.9%	34 16.6%	149 72.7%	12 5.9%
	答えない	5 100.0%	1 20.0%	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%

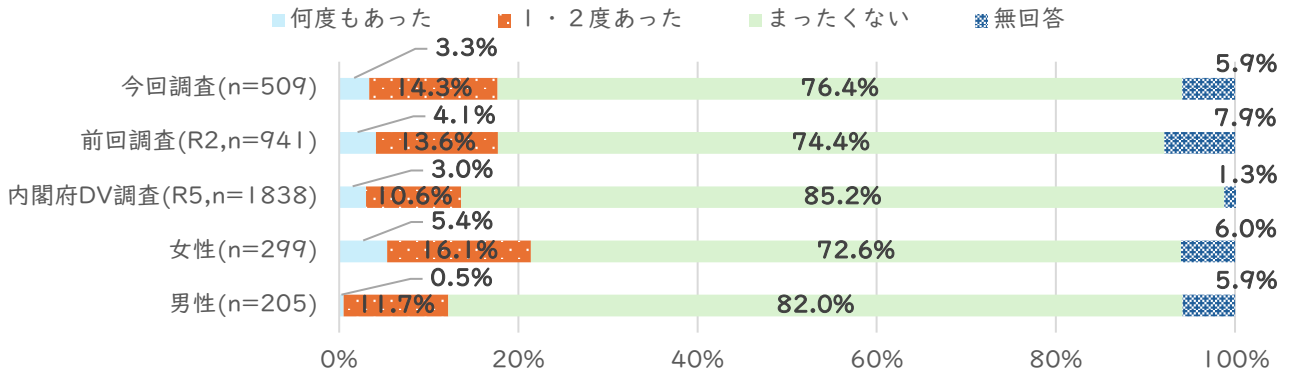
また、配偶者等からのDV被害経験がある人（142人）について、それぞれの行為の被害をみると、重複した被害を受けている人は48.6%（女性50.0%、男性44.2%、答えない100.0%）となっている。

	身体的暴力	精神的暴力	経済的暴力	性的暴力	全体 (n=142)	女性 (n=98)	男性 (n=43)	答えない (n=1)
重複あり					69 48.6%	49 50.0%	19 44.2%	1 100.0%
●	●				30 21.1%	21 21.4%	8 18.6%	1 100.0%
●		●			1 0.7%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%
●			●		6 4.2%	4 4.1%	2 4.7%	0 0.0%
	●	●			4 2.8%	1 1.0%	3 7.0%	0 0.0%
	●		●		1 0.7%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%
		●	●		2 1.4%	2 2.0%	0 0.0%	0 0.0%
●	●	●			8 5.6%	6 6.1%	2 4.7%	0 0.0%
●	●		●		2 1.4%	1 1.0%	1 2.3%	0 0.0%
●		●	●		1 0.7%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%
	●	●	●		3 2.1%	2 2.0%	1 2.3%	0 0.0%
●	●	●	●		11 7.7%	9 9.2%	2 4.7%	0 0.0%
重複なし					73 51.4%	49 50.0%	24 55.8%	0 0.0%
●					22 15.5%	12 12.2%	10 23.3%	0 0.0%
	●				23 16.2%	13 13.3%	10 23.3%	0 0.0%
		●			14 9.9%	13 13.3%	1 2.3%	0 0.0%
			●		14 9.9%	11 11.2%	3 7.0%	0 0.0%

**(1) ながったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた（身体的暴力）**

『あった』は今回調査が17.6%で、前回調査（17.7%）とは差はないが、内閣府DV調査（13.6%）よりは高くなっている。

性別でみると、『あった』（女性21.5%、男性12.2%）は、女性の方が9.3ポイント高い。



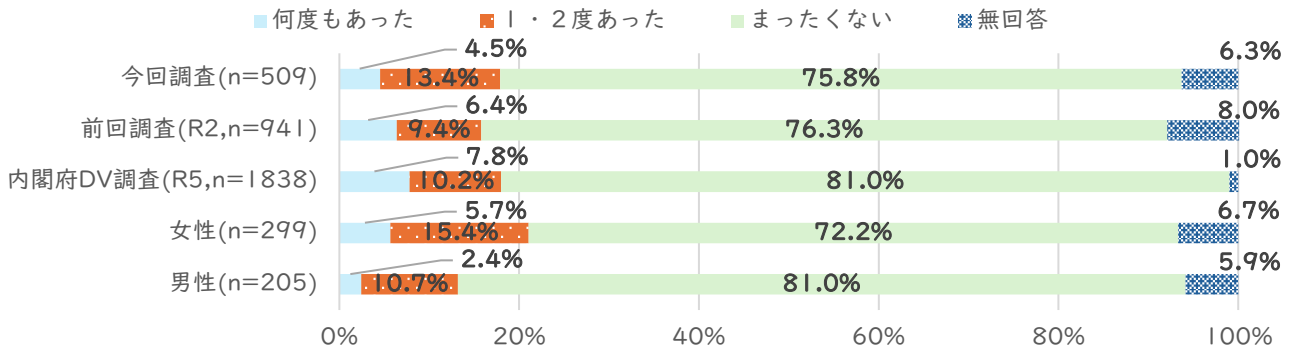
	サンプル数	あった			
		あ何度 つたも	あ つた 1・ 2度	ま な い た く	無 回 答
今回調査	509	17 100.0%	73 14.3%	389 76.4%	30 5.9%
前回調査 (R2)	941	39 100.0%	128 13.6%	700 74.4%	74 7.9%
内閣府DV調査 (R5)	1838	55 100.0%	194 10.6%	1566 85.2%	23 1.3%
女性	299	16 100.0%	48 16.1%	217 72.6%	18 6.0%
10代	0	-	0	0	0
20代	9	0 100.0%	0 0.0%	9 100.0%	0 0.0%
30代	44	1 100.0%	6 13.6%	35 79.5%	2 4.5%
40代	63	5 100.0%	10 15.9%	47 74.6%	1 1.6%
50代	72	9 100.0%	12 12.5%	48 66.7%	3 4.2%
60代	63	0 100.0%	7 11.1%	51 81.0%	5 7.9%
70歳以上	48	1 100.0%	13 27.1%	27 56.3%	7 14.6%
男性	205	1 100.0%	24 11.7%	168 82.0%	12 5.9%
10代	0	-	0	0	0
20代	6	0 100.0%	0 0.0%	6 100.0%	0 0.0%
30代	17	1 100.0%	2 11.8%	14 82.4%	0 0.0%
40代	31	0 100.0%	3 9.7%	27 87.1%	1 3.2%
50代	50	0 100.0%	9 18.0%	39 78.0%	2 4.0%
60代	50	0 100.0%	4 8.0%	42 84.0%	4 8.0%
70歳以上	51	0 100.0%	6 11.8%	40 78.4%	5 9.8%

	サンプル数	あった			
		あ何度 つたも	あ つた 1・ 2度	ま な い た く	無 回 答
正社員・正職員	192	9 100.0%	20 10.4%	157 81.8%	6 3.1%
派遣・契約社員	21	2 100.0%	2 9.5%	15 71.4%	2 9.5%
パート・アルバイト	108	3 100.0%	22 20.4%	78 72.2%	5 4.6%
自営業・自由業	38	0 100.0%	4 10.5%	30 78.9%	4 10.5%
会社役員・経営者	24	0 100.0%	4 16.7%	19 79.2%	1 4.2%
専業主婦（夫）	51	1 100.0%	11 21.6%	36 70.6%	3 5.9%
学生	0	-	0	0	0
無職	74	2 100.0%	9 12.2%	54 73.0%	9 12.2%
結婚している	440	9 100.0%	61 13.9%	345 78.4%	25 5.7%
離別	46	8 100.0%	9 19.6%	25 54.3%	4 8.7%
死別	23	0 100.0%	3 13.0%	19 82.6%	1 4.3%
結婚していない	0	-	0	0	0
子ども いる	458	15 100.0%	70 15.3%	345 75.3%	28 6.1%
子ども いない	50	2 100.0%	2 4.0%	44 88.0%	2 4.0%

**(2) 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた（精神的暴力）**

『あった』は、今回調査が17.9%で、前回調査（15.8%）よりは高いが、内閣府DV調査（18.0%）とは差はない。

性別でみると、『あった』（女性21.1%、男性13.1%）は、女性の方が8ポイント高い。



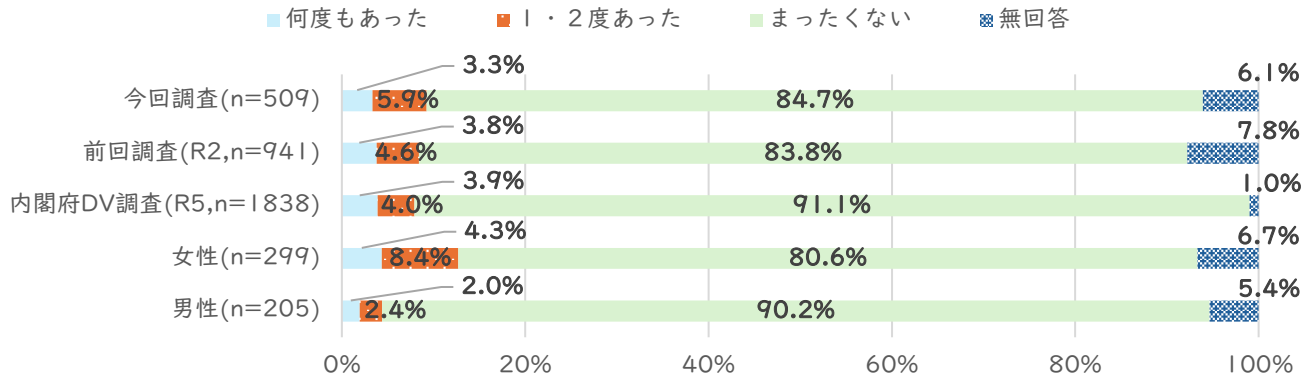
	サンプル数	あった			
		あ 何 度 っ た も	あ っ た 1・2 度	ま っ た く ない た く	無 回 答
今回調査	509	23 (4.5%)	68 (13.4%)	386 (75.8%)	32 (6.3%)
前回調査 (R2)	941	60 (6.4%)	88 (9.4%)	718 (76.3%)	75 (8.0%)
内閣府DV調査 (R5)	1838	143 (7.8%)	188 (10.2%)	1489 (81.0%)	18 (1.0%)
女性	299	17 (5.7%)	46 (15.4%)	216 (72.2%)	20 (6.7%)
10代	0	0	0	0	0
20代	9	0 (0.0%)	1 (11.1%)	8 (88.9%)	0 (0.0%)
30代	44	2 (4.5%)	3 (6.8%)	37 (84.1%)	2 (4.5%)
40代	63	5 (7.9%)	8 (12.7%)	48 (76.2%)	2 (3.2%)
50代	72	8 (11.1%)	14 (19.4%)	47 (65.3%)	3 (4.2%)
60代	63	1 (1.6%)	11 (17.5%)	45 (71.4%)	6 (9.5%)
70歳以上	48	1 (2.1%)	9 (18.8%)	31 (64.6%)	7 (14.6%)
男性	205	5 (2.4%)	22 (10.7%)	166 (81.0%)	12 (5.9%)
10代	0	0	0	0	0
20代	6	0 (0.0%)	1 (16.7%)	5 (83.3%)	0 (0.0%)
30代	17	2 (11.8%)	2 (11.8%)	13 (76.5%)	0 (0.0%)
40代	31	0 (0.0%)	6 (19.4%)	24 (77.4%)	1 (3.2%)
50代	50	3 (6.0%)	5 (10.0%)	40 (80.0%)	2 (4.0%)
60代	50	0 (0.0%)	4 (8.0%)	42 (84.0%)	4 (8.0%)
70歳以上	51	0 (0.0%)	4 (7.8%)	42 (82.4%)	5 (9.8%)

	サンプル数	あった			
		あ 何 度 っ た も	あ っ た 1・2 度	ま っ た く ない た く	無 回 答
正社員・正職員	192	9 (4.7%)	19 (9.9%)	158 (82.3%)	6 (3.1%)
派遣・契約社員	21	1 (4.8%)	3 (14.3%)	15 (71.4%)	2 (9.5%)
パート・アルバイト	108	8 (7.4%)	19 (17.6%)	75 (69.4%)	6 (5.6%)
自営業・自由業	38	0 (0.0%)	8 (21.1%)	26 (68.4%)	4 (10.5%)
会社役員・経営者	24	0 (0.0%)	4 (16.7%)	19 (79.2%)	1 (4.2%)
専業主婦(夫)	51	2 (3.9%)	9 (17.6%)	37 (72.5%)	3 (5.9%)
学生	0	0	0	0	0
無職	74	3 (4.1%)	6 (8.1%)	55 (74.3%)	10 (13.5%)
結婚している	440	15 (3.4%)	55 (12.5%)	343 (78.0%)	27 (6.1%)
離別	46	8 (17.4%)	12 (26.1%)	22 (47.8%)	4 (8.7%)
死別	23	0 (0.0%)	1 (4.3%)	21 (91.3%)	1 (4.3%)
結婚していない	0	0	0	0	0
子ども いる	458	21 (4.6%)	64 (14.0%)	343 (74.9%)	30 (6.6%)
子ども いない	50	2 (4.0%)	4 (8.0%)	42 (84.0%)	2 (4.0%)

**(3) 生活費を渡さない、給料や貯金を勝手に使われる、外で働くことを妨害されるなど経済的な圧迫を受けた（経済的暴力）**

『あった』は、今回調査が9.2%で、前回調査（8.4%）より0.8ポイント、内閣府DV調査（7.9%）より1.3ポイント高くなっている。

性別で見ると、『あった』（女性12.7%、男性4.4%）は、女性の方が8.3ポイント高い。



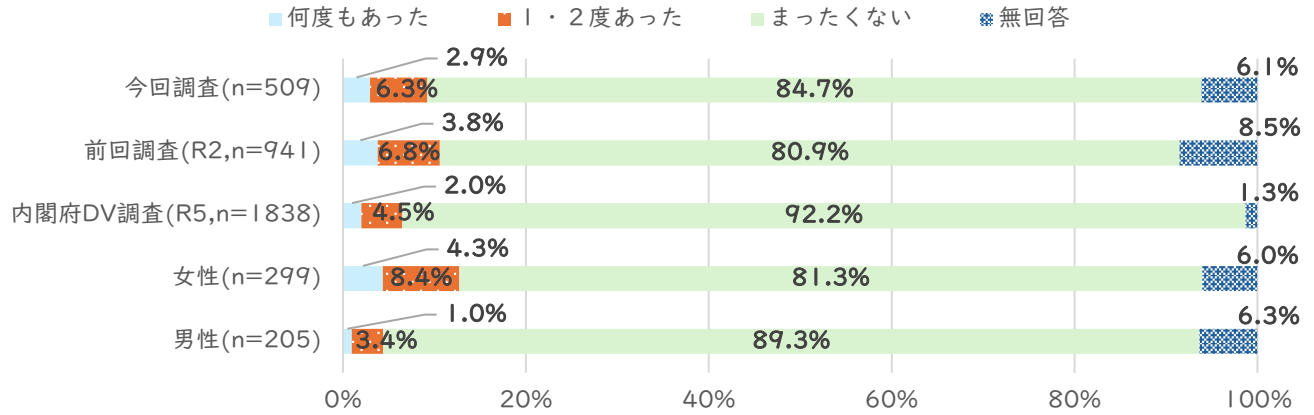
	サンプル数	あった			
		あ何 っ度 たも	あ っ た 1・ 2 度	ま っ た く な い	無 回 答
今回調査	509	17 3.3%	30 5.9%	431 84.7%	31 6.1%
前回調査 (R2)	941	36 3.8%	43 4.6%	789 83.8%	73 7.8%
内閣府DV調査 (R5)	1838	71 3.9%	73 4.0%	1675 91.1%	19 1.0%
女性	299	13 4.3%	25 8.4%	241 80.6%	20 6.7%
10代	0	0	0	0	0
20代	9	0 0.0%	0 0.0%	9 100.0%	0 0.0%
30代	44	2 4.5%	3 6.8%	37 84.1%	2 4.5%
40代	63	2 3.2%	8 12.7%	51 81.0%	2 3.2%
50代	72	4 5.6%	7 9.7%	57 79.2%	4 5.6%
60代	63	4 6.3%	4 6.3%	49 77.8%	6 9.5%
70歳以上	48	1 2.1%	3 6.3%	38 79.2%	6 12.5%
男性	205	4 2.0%	5 2.4%	185 90.2%	11 5.4%
10代	0	0	0	0	0
20代	6	1 16.7%	0 0.0%	5 83.3%	0 0.0%
30代	17	1 5.9%	2 11.8%	14 82.4%	0 0.0%
40代	31	1 3.2%	1 3.2%	28 90.3%	1 3.2%
50代	50	1 2.0%	1 2.0%	46 92.0%	2 4.0%
60代	50	0 0.0%	1 2.0%	45 90.0%	4 8.0%
70歳以上	51	0 0.0%	0 0.0%	47 92.2%	4 7.8%

	サンプル数	あった			
		あ何 っ度 たも	あ っ た 1・ 2 度	ま っ た く な い	無 回 答
正社員・正職員	192	5 2.6%	15 7.8%	166 86.5%	6 3.1%
派遣・契約社員	21	1 4.8%	3 14.3%	15 71.4%	2 9.5%
パート・アルバイト	108	3 2.8%	5 4.6%	93 86.1%	7 6.5%
自営業・自由業	38	3 7.9%	0 0.0%	31 81.6%	4 10.5%
会社役員・経営者	24	1 4.2%	1 4.2%	21 87.5%	1 4.2%
専業主婦（夫）	51	0 0.0%	5 9.8%	44 86.3%	2 3.9%
学生	0	0	0	0	0
無職	74	4 5.4%	1 1.4%	60 81.1%	9 12.2%
結婚している	440	8 1.8%	15 3.4%	391 88.9%	26 5.9%
離別	46	9 19.6%	12 26.1%	21 45.7%	4 8.7%
死別	23	0 0.0%	3 13.0%	19 82.6%	1 4.3%
結婚していない	0	0	0	0	0
子ども	458	15 3.3%	29 6.3%	385 84.1%	29 6.3%
いない	50	2 4.0%	1 2.0%	45 90.0%	2 4.0%

**(4) 避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された（性的暴力）**

『あった』は今回調査が9.2%で、前回調査（10.6%）より低い、内閣府DV調査（6.5%）よりは高くなっている。

性別で見ると、『あった』（女性12.7%、男性4.4%）は、女性の方が8.3ポイント高い。



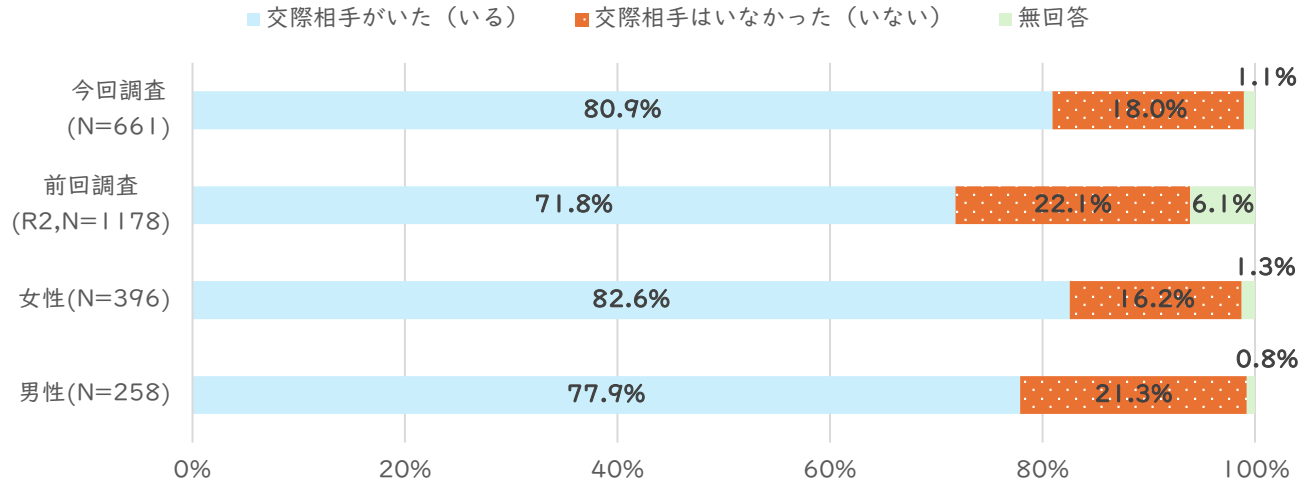
	サンプル数	あった				無回答
		あ何度 ったも	あ っ た 1・ 2 度	ま っ た く な い	無 回 答	
今回調査	509	15	32	431	31	100.0% 2.9% 6.3% 84.7% 6.1%
前回調査 (R2)	941	38	64	761	80	100.0% 3.8% 6.8% 80.9% 8.5%
内閣府DV調査 (R5)	1838	37	83	1695	23	100.0% 2.0% 4.5% 92.2% 1.3%
女性	299	13	25	243	18	100.0% 4.3% 8.4% 81.3% 6.0%
10代	0	0	0	0	0	- - - - -
20代	9	0	0	9	0	100.0% 0.0% 0.0% 100.0% 0.0%
30代	44	2	1	39	2	100.0% 4.5% 2.3% 88.6% 4.5%
40代	63	2	4	55	2	100.0% 3.2% 6.3% 87.3% 3.2%
50代	72	5	6	58	3	100.0% 6.9% 8.3% 80.6% 4.2%
60代	63	2	6	49	6	100.0% 3.2% 9.5% 77.8% 9.5%
70歳以上	48	2	8	33	5	100.0% 4.2% 16.7% 68.8% 10.4%
男性	205	2	7	183	13	100.0% 1.0% 3.4% 89.3% 6.3%
10代	0	0	0	0	0	- - - - -
20代	6	0	0	6	0	100.0% 0.0% 0.0% 100.0% 0.0%
30代	17	0	2	15	0	100.0% 0.0% 11.8% 88.2% 0.0%
40代	31	1	1	28	1	100.0% 3.2% 3.2% 90.3% 3.2%
50代	50	0	0	48	2	100.0% 0.0% 0.0% 96.0% 4.0%
60代	50	0	2	43	5	100.0% 0.0% 4.0% 86.0% 10.0%
70歳以上	51	1	2	43	5	100.0% 2.0% 3.9% 84.3% 9.8%

	サンプル数	あった				無回答
		あ何度 ったも	あ っ た 1・ 2 度	ま っ た く な い	無 回 答	
正社員・正職員	192	3	12	171	6	100.0% 1.6% 6.3% 89.1% 3.1%
派遣・契約社員	21	2	3	14	2	100.0% 9.5% 14.3% 66.7% 9.5%
パート・アルバイト	108	4	2	96	6	100.0% 3.7% 1.9% 88.9% 5.6%
自営業・自由業	38	1	1	32	4	100.0% 2.6% 2.6% 84.2% 10.5%
会社役員・経営者	24	0	1	22	1	100.0% 0.0% 4.2% 91.7% 4.2%
専業主婦（夫）	51	2	7	40	2	100.0% 3.9% 13.7% 78.4% 3.9%
学生	0	0	0	0	0	- - - - -
無職	74	3	6	55	10	100.0% 4.1% 8.1% 74.3% 13.5%
結婚している	440	12	24	378	26	100.0% 2.7% 5.5% 85.9% 5.9%
離別	46	3	6	33	4	100.0% 6.5% 13.0% 71.7% 8.7%
死別	23	0	2	20	1	100.0% 0.0% 8.7% 87.0% 4.3%
結婚していない	0	0	0	0	0	- - - - -
子ども いる	458	15	30	384	29	100.0% 3.3% 6.6% 83.8% 6.3%
子ども いない	50	0	1	47	2	100.0% 0.0% 2.0% 94.0% 4.0%

**3-6-3 10代から20代の交際相手の有無（【問17(1)】あなたが10代から20代の時、交際相手がい了吗か。結婚している（いた）方は結婚前についてお答えください（〇は1つ）**

「交際相手がいいた（いる）」は今回調査 80.9%で、前回調査（71.8%）と比較すると9.1ポイント高くなっている。



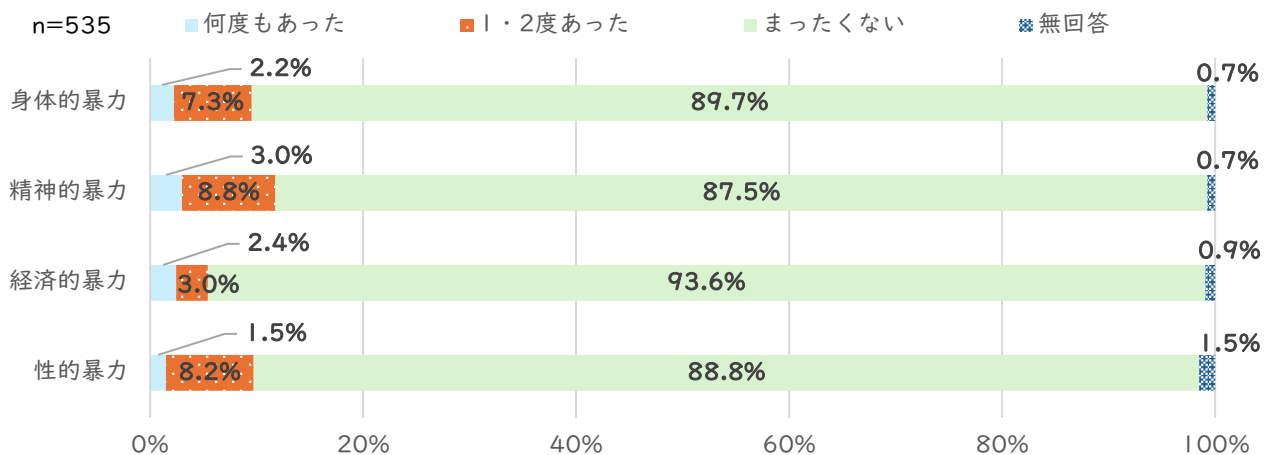
	サンプル数	交際相手の有無			無回答	上位1項目				
		（いる） 交際相手がいいた	（いない） 交際相手がいなかった	（いない） 交際相手がいなかった		無回答	サンプル数	（いる） 交際相手がいいた	（いない） 交際相手がいなかった	無回答
今回調査	661	535 (80.9%)	119 (18.0%)	7 (1.1%)	正社員・正職員	263 (100.0%)	221 (84.0%)	40 (15.2%)	2 (0.8%)	
前回調査 (R2)	1178	846 (71.8%)	260 (22.1%)	72 (6.1%)	派遣・契約社員	28 (100.0%)	21 (75.0%)	7 (25.0%)	0 (0.0%)	
女性	396	327 (82.6%)	64 (16.2%)	5 (1.3%)	パート・アルバイト	133 (100.0%)	111 (83.5%)	19 (14.3%)	3 (2.3%)	
10代	9	6 (66.7%)	2 (22.2%)	1 (11.1%)	自営業・自由業	40 (100.0%)	33 (82.5%)	7 (17.5%)	0 (0.0%)	
20代	40	27 (67.5%)	11 (27.5%)	2 (5.0%)	会社役員・経営者	25 (100.0%)	24 (96.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	
30代	60	50 (83.3%)	10 (16.7%)	0 (0.0%)	専業主婦（夫）	52 (100.0%)	43 (82.7%)	9 (17.3%)	0 (0.0%)	
40代	76	67 (88.2%)	8 (10.5%)	1 (1.3%)	学生	19 (100.0%)	9 (47.4%)	9 (47.4%)	1 (5.3%)	
50代	89	82 (92.1%)	7 (7.9%)	0 (0.0%)	無職	100 (100.0%)	72 (72.0%)	27 (27.0%)	1 (1.0%)	
60代	70	57 (81.4%)	12 (17.1%)	1 (1.4%)	結婚している	440 (100.0%)	385 (87.5%)	52 (11.8%)	3 (0.7%)	
70歳以上	52	38 (73.1%)	14 (26.9%)	0 (0.0%)	離別	46 (100.0%)	43 (93.5%)	3 (6.5%)	0 (0.0%)	
男性	258	201 (77.9%)	55 (21.3%)	2 (0.8%)	死別	23 (100.0%)	18 (78.3%)	5 (21.7%)	0 (0.0%)	
10代	5	1 (20.0%)	4 (80.0%)	0 (0.0%)	結婚していない	150 (100.0%)	87 (58.0%)	59 (39.3%)	4 (2.7%)	
20代	24	17 (70.8%)	7 (29.2%)	0 (0.0%)	子ども	472 (100.0%)	415 (87.9%)	55 (11.7%)	2 (0.4%)	
30代	26	19 (73.1%)	6 (23.1%)	1 (3.8%)	いない	187 (100.0%)	118 (63.1%)	64 (34.2%)	5 (2.7%)	
40代	42	34 (81.0%)	8 (19.0%)	0 (0.0%)						
50代	53	46 (86.8%)	7 (13.2%)	0 (0.0%)						
60代	54	43 (79.6%)	10 (18.5%)	1 (1.9%)						
70歳以上	54	41 (75.9%)	13 (24.1%)	0 (0.0%)						

3-6-4 10代から20代の交際相手からの暴力経験（【問17(2)】(1)で「交際相手がいた（いる）」と答えた方におたずねします。あなたはその当時、恋人や元恋人などの交際相手から、次の①～④のようなことをされたことがありますか（○はそれぞれ1つずつ）

- ① なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた（身体的暴力）
- ② 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた（精神的暴力）
- ③ 生活費を渡さない、給料や貯金を勝手に使われる、外で働くことを妨害されるなど経済的な圧迫を受けた（経済的暴力）
- ④ 避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された（性的暴力）

〈全体〉

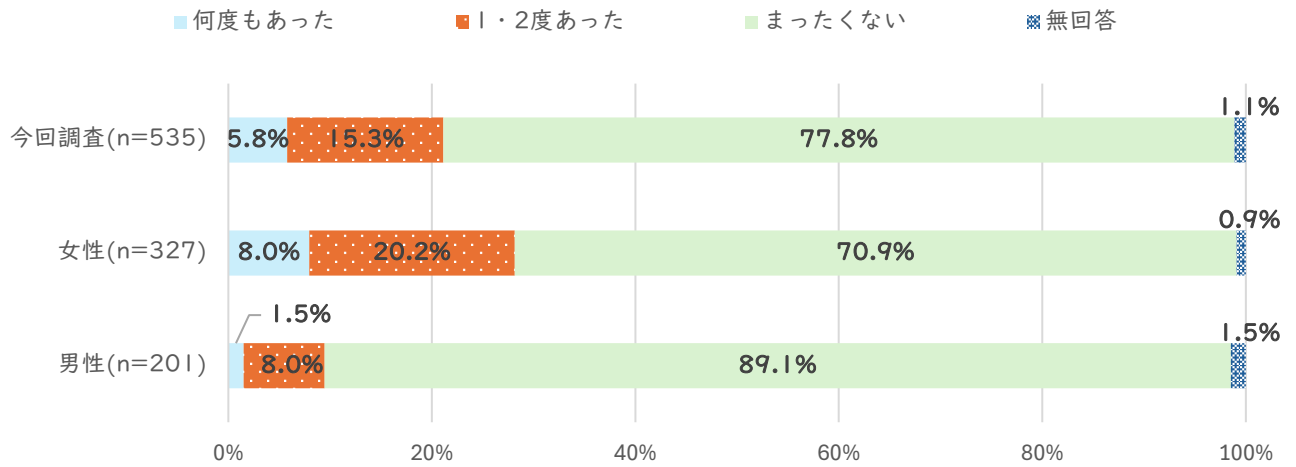
10代から20代における交際相手からのDVが『あった』は、「精神的暴力」（11.8%）が最も高く、次いで「性的暴力」（9.7%）、「身体的暴力」（9.5%）、「経済的暴力」（5.4%）となっている。



上位1項目	サンプル数	あった			
		あつたも	あつた1・2度	まったくない	無回答
身体的暴力	535	12	39	480	4
精神的暴力	535	16	47	468	4
経済的暴力	535	13	16	501	5
性的暴力	535	8	44	475	8

上段：回答者数 下段：構成比

10代から20代の交際相手から①～④のいずれかの暴力を受けた経験については、「何度もあった」が5.8%、「1・2度あった」が15.3%、「まったくない」が77.8%となっている。



■ 上位1項目

上段：回答者数 下段：構成比

		サンプル数	あった			無回答
			あ何 っ度 たも	あ っ た 2 度	ま な い た く	
今回調査		535 100.0%	31 5.8%	82 15.3%	416 77.8%	6 1.1%
性別	女性	327 100.0%	26 8.0%	66 20.2%	232 70.9%	3 0.9%
	男性	201 100.0%	3 1.5%	16 8.0%	179 89.1%	3 1.5%
	答えない	7 100.0%	2 28.6%	0 0.0%	5 71.4%	0 0.0%

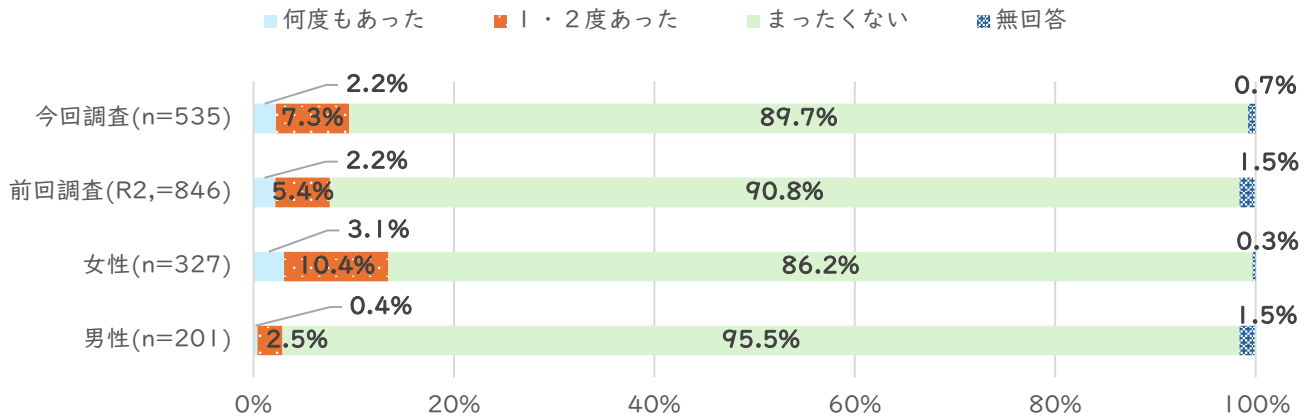
また、10代から20代における交際相手からのDV被害経験がある人（107人）について、それぞれの行為の被害をみると、重複した被害を受けている人は50.5%（女性54.4%、男性20.0%、答えない100.0%）となっている。

	身体的暴力	精神的暴力	経済的暴力	性的暴力	全体 (n=107)	女性 (n=90)	男性 (n=15)	答えない (n=2)
重複あり					54 50.5%	49 54.4%	3 20.0%	2 100.0%
●	●				16 15.0%	14 15.6%	1 6.7%	1 50.0%
●		●			2 1.9%	2 2.2%	0 0.0%	0 0.0%
●			●		4 3.7%	3 3.3%	1 6.7%	0 0.0%
	●	●			1 0.9%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%
	●			●	8 7.5%	8 8.9%	0 0.0%	0 0.0%
		●		●	4 3.7%	4 4.4%	0 0.0%	0 0.0%
●	●	●			4 3.7%	4 4.4%	0 0.0%	0 0.0%
●	●			●	5 4.7%	5 5.6%	0 0.0%	0 0.0%
●		●		●	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	●	●		●	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
●	●	●		●	9 8.4%	8 8.9%	1 6.7%	0 0.0%
重複なし					53 49.5%	41 45.6%	12 80.0%	0 0.0%
●					10 9.3%	7 7.8%	3 20.0%	0 0.0%
	●				15 14.0%	7 7.8%	8 53.3%	0 0.0%
		●			7 6.5%	7 7.8%	0 0.0%	0 0.0%
			●		21 19.6%	20 22.2%	1 6.7%	0 0.0%

**(1) なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた（身体的暴力）**

『あった』は今回調査が9.5%で、前回調査（7.6%）と比較すると、1.9ポイント高い。

性別で見ると、『あった』（女性13.5%、男性2.9%）は、女性が男性よりも10.6ポイント高くなっている。



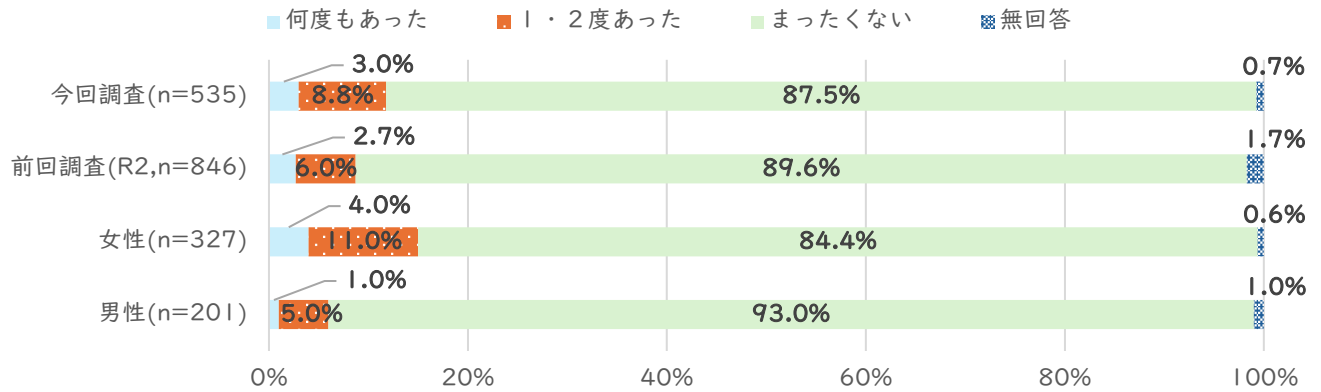
	サンプル数	あった				無回答
		あ何度 つたも	あ つた 1・ 2 度	ま っ た く な い	ま っ た く な い	
今回調査	535	12 (2.2%)	39 (7.3%)	480 (89.7%)	4 (0.7%)	
前回調査 (R2)	846	19 (2.2%)	46 (5.4%)	768 (90.8%)	13 (1.5%)	
女性	327	10 (3.1%)	34 (10.4%)	282 (86.2%)	1 (0.3%)	
10代	6	0 (0.0%)	1 (16.7%)	5 (83.3%)	0 (0.0%)	
20代	27	0 (0.0%)	4 (14.8%)	23 (85.2%)	0 (0.0%)	
30代	50	2 (4.0%)	6 (12.0%)	42 (84.0%)	0 (0.0%)	
40代	67	0 (0.0%)	4 (6.0%)	63 (94.0%)	0 (0.0%)	
50代	82	5 (6.1%)	14 (17.1%)	63 (76.8%)	0 (0.0%)	
60代	57	2 (3.5%)	3 (5.3%)	51 (89.5%)	1 (1.8%)	
70歳以上	38	1 (2.6%)	2 (5.3%)	35 (92.1%)	0 (0.0%)	
男性	201	1 (0.4%)	5 (2.5%)	192 (95.5%)	3 (1.5%)	
10代	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	
20代	17	1 (5.9%)	1 (5.9%)	15 (88.2%)	0 (0.0%)	
30代	19	0 (0.0%)	2 (10.5%)	17 (89.5%)	0 (0.0%)	
40代	34	0 (0.0%)	1 (2.9%)	30 (88.2%)	3 (8.8%)	
50代	46	0 (0.0%)	0 (0.0%)	46 (100.0%)	0 (0.0%)	
60代	43	0 (0.0%)	1 (2.3%)	42 (97.7%)	0 (0.0%)	
70歳以上	41	0 (0.0%)	0 (0.0%)	41 (100.0%)	0 (0.0%)	

	サンプル数	あった				無回答
		あ何度 つたも	あ つた 1・ 2 度	ま っ た く な い	ま っ た く な い	
正社員・正職員	221	6 (2.7%)	17 (7.7%)	196 (88.7%)	2 (0.9%)	
派遣・契約社員	21	0 (0.0%)	1 (4.8%)	20 (95.2%)	0 (0.0%)	
パート・アルバイト	111	3 (2.7%)	12 (10.8%)	96 (86.5%)	0 (0.0%)	
自営業・自由業	33	0 (0.0%)	1 (3.0%)	32 (97.0%)	0 (0.0%)	
会社役員・経営者	24	0 (0.0%)	1 (4.2%)	22 (91.7%)	1 (4.2%)	
専業主婦（夫）	43	0 (0.0%)	3 (7.0%)	40 (93.0%)	0 (0.0%)	
学生	9	0 (0.0%)	1 (11.1%)	8 (88.9%)	0 (0.0%)	
無職	72	3 (4.2%)	3 (4.2%)	65 (90.3%)	1 (1.4%)	
結婚している	385	8 (2.1%)	25 (6.5%)	349 (90.6%)	3 (0.8%)	
離別	43	2 (4.7%)	4 (9.3%)	37 (86.0%)	0 (0.0%)	
死別	18	0 (0.0%)	0 (0.0%)	18 (100.0%)	0 (0.0%)	
結婚していない	87	2 (2.3%)	10 (11.5%)	74 (85.1%)	1 (1.1%)	
子ども いる	415	9 (2.2%)	28 (6.7%)	375 (90.4%)	3 (0.7%)	
子ども いない	118	3 (2.5%)	11 (9.3%)	103 (87.3%)	1 (0.8%)	

**(2) 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた（精神的暴力）**

『あった』は今回調査 11.8%で、前回調査（8.7%）と比較すると 3.1 ポイント高い。

性別で見ると、『あった』（女性 15.0%、男性 6.0%）は、女性の方が 9 ポイント高くなっている。



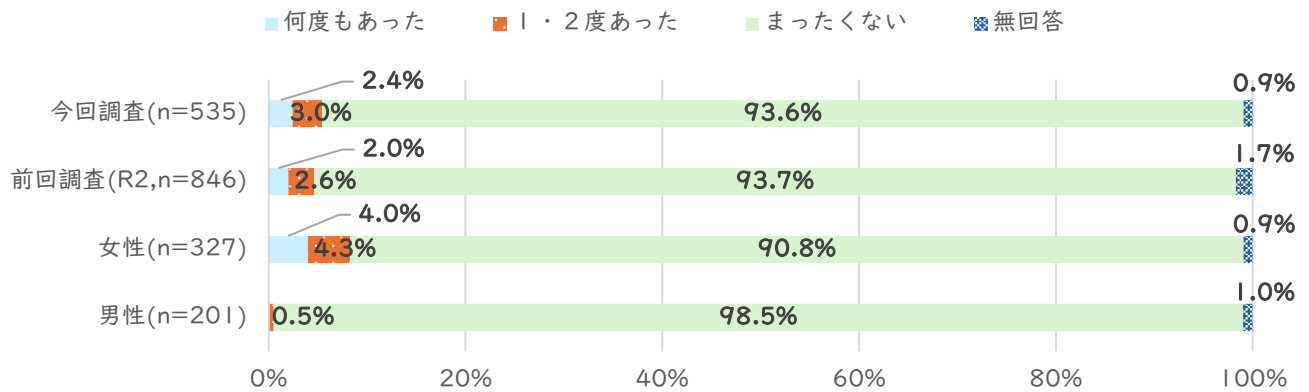
	サンプル数	あった				無回答
		あ何度もあった	あ1・2度あった	まなかった	まなかった	
今回調査	535	16 (3.0%)	47 (8.8%)	468 (87.5%)	4 (0.7%)	
前回調査 (R2)	846	23 (2.7%)	51 (6.0%)	758 (89.6%)	14 (1.7%)	
女性	327	13 (4.0%)	36 (11.0%)	276 (84.4%)	2 (0.6%)	
10代	6	0 (0.0%)	2 (33.3%)	4 (66.7%)	0 (0.0%)	
20代	27	1 (3.7%)	4 (14.8%)	22 (81.5%)	0 (0.0%)	
30代	50	3 (6.0%)	7 (14.0%)	40 (80.0%)	0 (0.0%)	
40代	67	3 (4.5%)	2 (3.0%)	62 (92.5%)	0 (0.0%)	
50代	82	3 (3.7%)	15 (18.3%)	64 (78.0%)	0 (0.0%)	
60代	57	2 (3.5%)	5 (8.8%)	48 (84.2%)	2 (3.5%)	
70歳以上	38	1 (2.6%)	1 (2.6%)	36 (94.7%)	0 (0.0%)	
男性	201	2 (1.0%)	10 (5.0%)	187 (93.0%)	2 (1.0%)	
10代	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	
20代	17	1 (5.9%)	2 (11.8%)	14 (82.4%)	0 (0.0%)	
30代	19	1 (5.3%)	1 (5.3%)	17 (89.5%)	0 (0.0%)	
40代	34	0 (0.0%)	3 (8.8%)	30 (88.2%)	1 (2.9%)	
50代	46	0 (0.0%)	3 (6.5%)	42 (91.3%)	1 (2.2%)	
60代	43	0 (0.0%)	1 (2.3%)	42 (97.7%)	0 (0.0%)	
70歳以上	41	0 (0.0%)	0 (0.0%)	41 (100.0%)	0 (0.0%)	

	サンプル数	あった				無回答
		あ何度もあった	あ1・2度あった	まなかった	まなかった	
正社員・正職員	221	7 (3.2%)	21 (9.5%)	192 (86.9%)	1 (0.5%)	
派遣・契約社員	21	0 (0.0%)	2 (9.5%)	19 (90.5%)	0 (0.0%)	
パート・アルバイト	111	3 (2.7%)	13 (11.7%)	95 (85.6%)	0 (0.0%)	
自営業・自由業	33	0 (0.0%)	0 (0.0%)	33 (100.0%)	0 (0.0%)	
会社役員・経営者	24	1 (4.2%)	2 (8.3%)	20 (83.3%)	1 (4.2%)	
専業主婦（夫）	43	2 (4.7%)	2 (4.7%)	39 (90.7%)	0 (0.0%)	
学生	9	0 (0.0%)	3 (33.3%)	6 (66.7%)	0 (0.0%)	
無職	72	3 (4.2%)	4 (5.6%)	63 (87.5%)	2 (2.8%)	
結婚している	385	13 (3.4%)	25 (6.5%)	344 (89.4%)	3 (0.8%)	
離別	43	2 (4.7%)	8 (18.6%)	33 (76.7%)	0 (0.0%)	
死別	18	0 (0.0%)	0 (0.0%)	18 (100.0%)	0 (0.0%)	
結婚していない	87	1 (1.1%)	14 (16.1%)	71 (81.6%)	1 (1.1%)	
子ども いる	415	13 (3.1%)	32 (7.7%)	367 (88.4%)	3 (0.7%)	
子ども いない	118	3 (2.5%)	15 (12.7%)	99 (83.9%)	1 (0.8%)	

**(3) 生活費を渡さない、給料や貯金を勝手に使われる、外で働くことを妨害されるなど経済的な圧迫を受けた（経済的暴力）**

『あった』は、今回調査（5.4％）と前回調査（4.6％）で大きな差はない。

性別で見ると、『あった』（女性 8.3％、男性 0.5％）は、女性が男性よりも 7.8 ポイント高くなっている。



	サンプル数	あった				無回答
		あ何度もあった	あ1・2度あった	ままったくない	ままったくない	
今回調査	535	13 (2.4%)	16 (3.0%)	501 (93.6%)	5 (0.9%)	
前回調査 (R2)	846	17 (2.0%)	22 (2.6%)	793 (93.7%)	14 (1.7%)	
女性	327	13 (4.0%)	14 (4.3%)	297 (90.8%)	3 (0.9%)	
10代	6	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (100.0%)	0 (0.0%)	
20代	27	0 (0.0%)	1 (3.7%)	26 (96.3%)	0 (0.0%)	
30代	50	3 (6.0%)	5 (10.0%)	42 (84.0%)	0 (0.0%)	
40代	67	2 (3.0%)	1 (1.5%)	64 (95.5%)	0 (0.0%)	
50代	82	5 (6.1%)	5 (6.1%)	72 (87.8%)	0 (0.0%)	
60代	57	2 (3.5%)	2 (3.5%)	51 (89.5%)	2 (3.5%)	
70歳以上	38	1 (2.6%)	0 (0.0%)	36 (94.7%)	1 (2.6%)	
男性	201	0 (0.0%)	1 (0.5%)	198 (98.5%)	2 (1.0%)	
10代	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	
20代	17	0 (0.0%)	0 (0.0%)	17 (100.0%)	0 (0.0%)	
30代	19	0 (0.0%)	1 (5.3%)	18 (94.7%)	0 (0.0%)	
40代	34	0 (0.0%)	0 (0.0%)	33 (97.1%)	1 (2.9%)	
50代	46	0 (0.0%)	0 (0.0%)	46 (100.0%)	0 (0.0%)	
60代	43	0 (0.0%)	0 (0.0%)	43 (100.0%)	0 (0.0%)	
70歳以上	41	0 (0.0%)	0 (0.0%)	40 (97.6%)	1 (2.4%)	

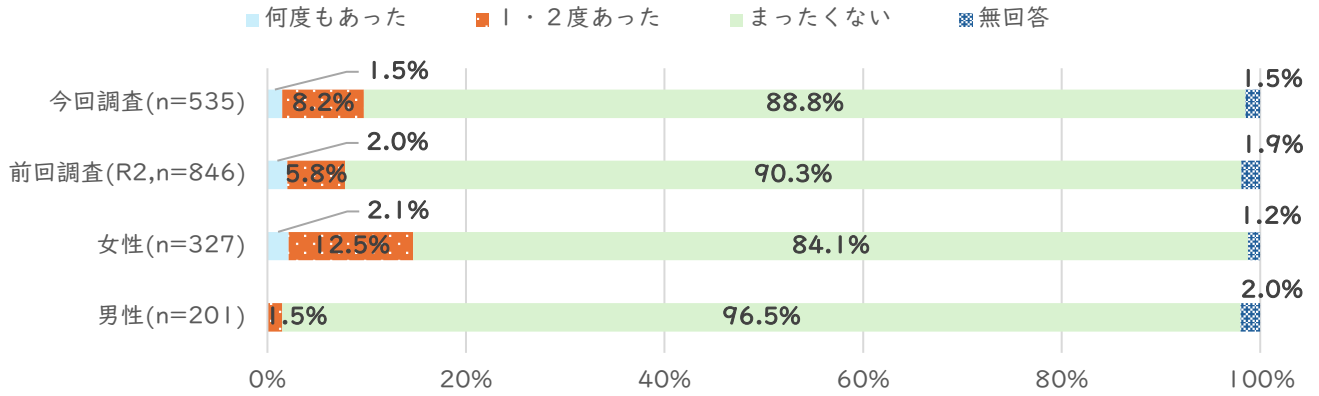
  

上位1項目	サンプル数	あった				無回答
		あ何度もあった	あ1・2度あった	ままったくない	ままったくない	
正社員・正職員	221	7 (3.2%)	7 (3.2%)	207 (93.7%)	0 (0.0%)	
派遣・契約社員	21	0 (0.0%)	1 (4.8%)	20 (95.2%)	0 (0.0%)	
パート・アルバイト	111	2 (1.8%)	6 (5.4%)	103 (92.8%)	0 (0.0%)	
自営業・自由業	33	1 (3.0%)	0 (0.0%)	32 (97.0%)	0 (0.0%)	
会社役員・経営者	24	0 (0.0%)	1 (4.2%)	22 (91.7%)	1 (4.2%)	
専業主婦（夫）	43	0 (0.0%)	1 (2.3%)	42 (97.7%)	0 (0.0%)	
学生	9	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (100.0%)	0 (0.0%)	
無職	72	3 (4.2%)	0 (0.0%)	65 (90.3%)	4 (5.6%)	
結婚している	385	8 (2.1%)	8 (2.1%)	366 (95.1%)	3 (0.8%)	
離婚	43	4 (9.3%)	4 (9.3%)	35 (81.4%)	0 (0.0%)	
死別	18	0 (0.0%)	0 (0.0%)	17 (94.4%)	1 (5.6%)	
結婚していない	87	1 (1.1%)	4 (4.6%)	81 (93.1%)	1 (1.1%)	
子ども いる	415	10 (2.4%)	14 (3.4%)	387 (93.3%)	4 (1.0%)	
子ども いない	118	3 (2.5%)	2 (1.7%)	112 (94.9%)	1 (0.8%)	

**(4) 避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された（性的暴力）**

『あった』は、今回調査 9.7%で、前回調査（7.8%）と比べて 1.9 ポイント高くなっている。

性別でみると、『あった』（女性 14.6%、男性 1.5%）は、女性が男性を 13.1 ポイント上回っている。



	サンプル数	あった				無回答
		あ何度たも	あ1・2度あった	まったないたく	無回答	
今回調査	535	8	44	475	8	
前回調査 (R2)	846	17	49	764	16	
女性	327	7	41	275	4	
10代	6	0	0	6	0	
20代	27	0	3	24	0	
30代	50	1	9	40	0	
40代	67	1	7	59	0	
50代	82	1	13	68	0	
60代	57	2	7	45	3	
70歳以上	38	2	2	33	1	
男性	201	0	3	194	4	
10代	1	0	0	1	0	
20代	17	0	0	17	0	
30代	19	0	1	18	0	
40代	34	0	0	31	3	
50代	46	0	0	46	0	
60代	43	0	1	42	0	
70歳以上	41	0	1	39	1	

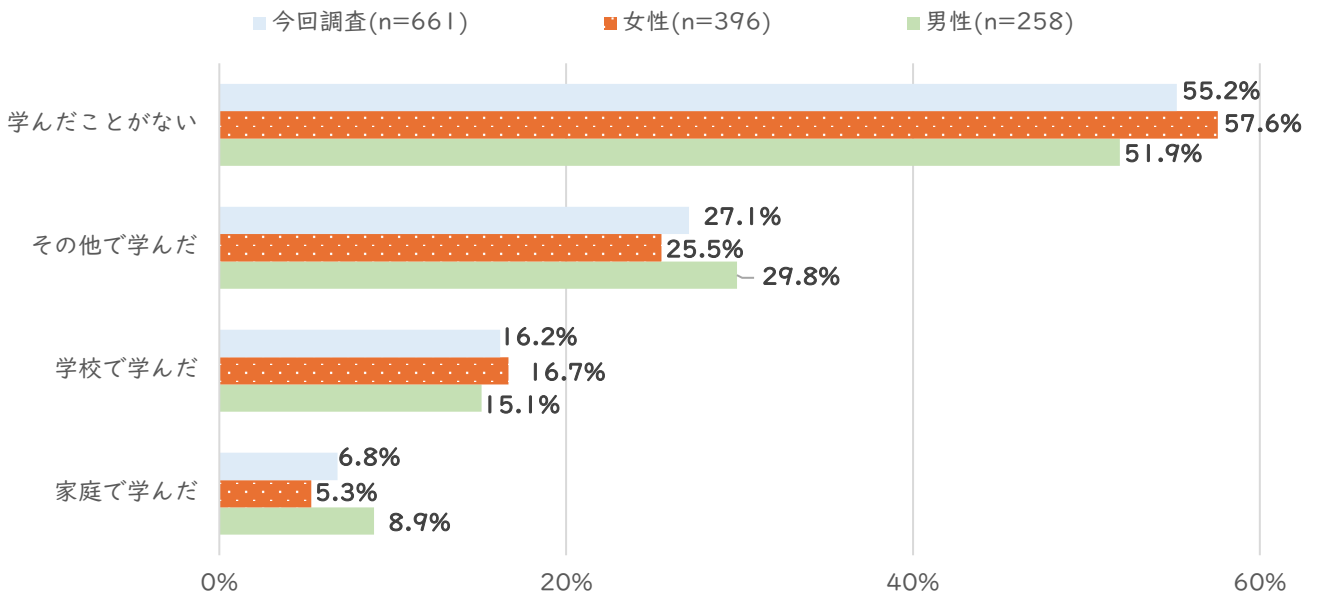
  

上位1項目	サンプル数	あった				無回答
		あ何度たも	あ1・2度あった	まったないたく	無回答	
正社員・正職員	221	1	16	202	2	
派遣・契約社員	21	0	6	15	0	
パート・アルバイト	111	1	12	98	0	
自営業・自由業	33	0	1	32	0	
会社役員・経営者	24	0	2	21	1	
専業主婦（夫）	43	1	5	37	0	
学生	9	0	0	9	0	
無職	72	5	2	60	5	
結婚している	385	4	30	345	6	
離別	43	3	5	35	0	
死別	18	0	1	16	1	
結婚していない	87	1	8	77	1	
いる	415	7	35	366	7	
いない	118	1	9	107	1	

**3-6-5 DVの学習（【問18】DVの被害者や加害者にならないための学習をしたことがありますか（〇はいくつでも））**

全体で見ると、「学んだことがない」（55.2%）が最も高く、次いで「その他で学んだ」（27.1%）、「学校で学んだ」（16.2%）、「家庭で学んだ」（6.8%）となっている。

年代別にみると、「学んだことがない」は男女ともに40代以上で4割を超え、年齢が上がるほど割合が増える傾向がみられる。また、「学校で学んだ」は男女ともに10代で8割、20代で5割を超えており、学校教育の場でDVを取り扱う機会が増えている傾向がみられた。



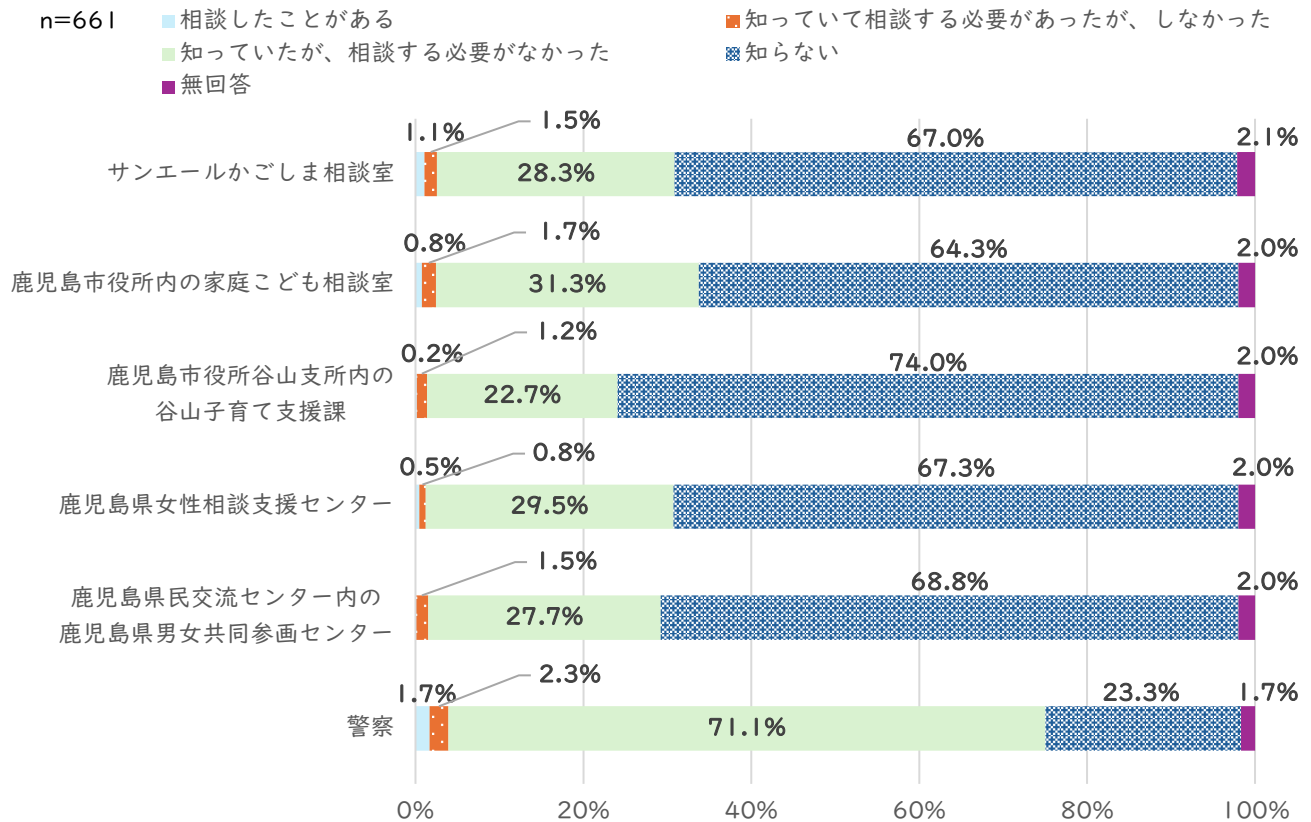
	サンプル数	学家庭で	学学校で	その他で学んだ	学んだことがない	無回答
今回調査	661	45	107	179	365	1
女性	396	21	66	101	228	1
10代	9	1	8	1	0	0
20代	40	2	23	10	10	0
30代	60	5	14	17	30	0
40代	76	5	11	23	41	1
50代	89	3	5	28	57	0
60代	70	0	4	14	52	0
70歳以上	52	5	1	8	38	0

	サンプル数	学家庭で	学学校で	その他で学んだ	学んだことがない	無回答
男性	258	23	39	77	134	0
10代	5	1	4	0	1	0
20代	24	6	13	6	4	0
30代	26	3	13	8	6	0
40代	42	5	6	17	17	0
50代	53	3	0	20	30	0
60代	54	1	1	12	40	0
70歳以上	54	4	2	14	36	0

### 3-6-6 DVの相談先（【問19】DVについての具体的な相談先について知っていますか（〇はそれぞれ1つずつ））

#### 〈全体〉

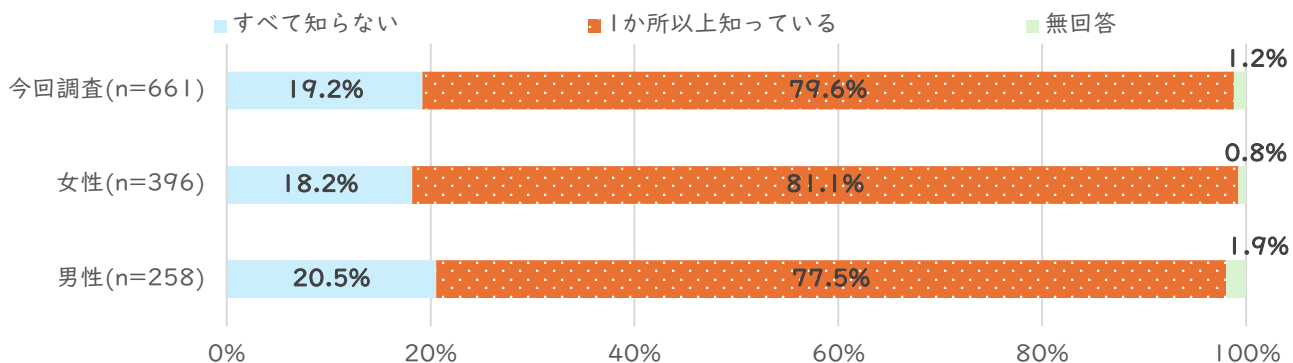
「相談したことがある」は、「警察」（1.7％）が最も高く、次いで「サンエールかごしま相談室」（1.1％）、「鹿児島市役所内の家庭こども相談室」（0.8％）となっている。また、「知らない」は、「警察」（23.3％）が最も低く、その他の相談先は6～7割となっている。



上位1項目	上段：回答者数 下段：構成比					
	サンプル数	相談したことがある	知っていたが、相談する必要がなかった	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知らない	無回答
サンエールかごしま相談室	661 100.0%	7 1.1%	10 1.5%	187 28.3%	443 67.0%	14 2.1%
鹿児島市役所内の家庭こども相談室	661 100.0%	5 0.8%	11 1.7%	207 31.3%	425 64.3%	13 2.0%
鹿児島市役所谷山支所内の谷山子育て支援課	661 100.0%	1 0.2%	8 1.2%	150 22.7%	489 74.0%	13 2.0%
鹿児島県女性相談支援センター	661 100.0%	3 0.5%	5 0.8%	195 29.5%	445 67.3%	13 2.0%
鹿児島県民交流センター内の鹿児島県男女共同参画センター	661 100.0%	0 0.0%	10 1.5%	183 27.7%	455 68.8%	13 2.0%
警察	661 100.0%	11 1.7%	15 2.3%	470 71.1%	154 23.3%	11 1.7%

また、相談先の認知度を全体的にみると、「1か所以上知っている」(79.6%)、「すべて知らない」(19.2%)となっている。

性別でみると、「1か所以上知っている」(女性81.8%、男性77.5%)は、女性の方が3.6ポイント高い。



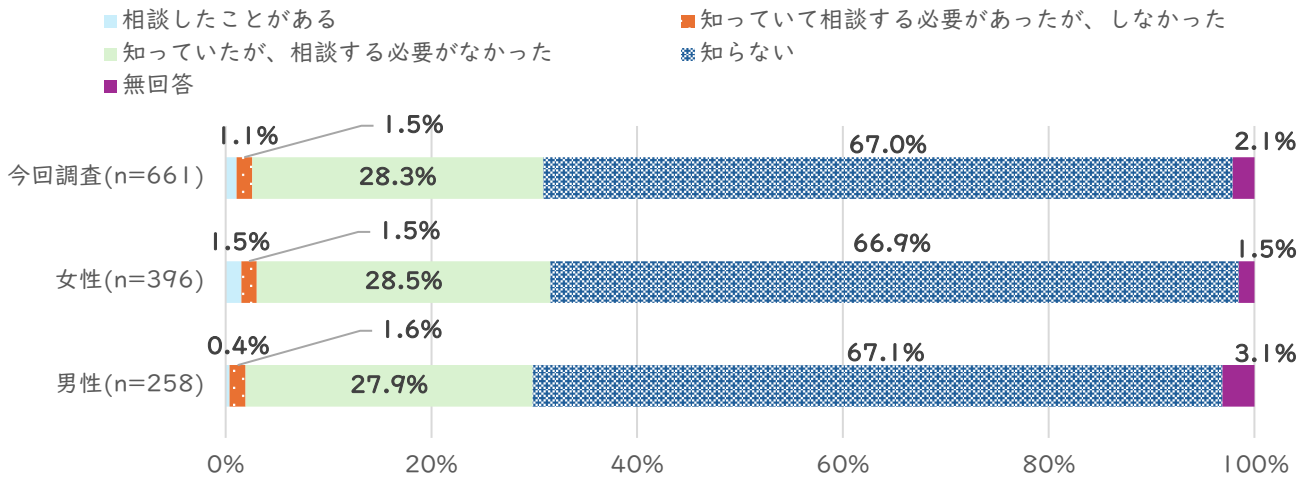
上位1項目		上段：回答者数 下段：構成比			
	サンプル数	知らない	1つか所以上	無回答	
	今回調査	661 100.0%	127 19.2%	526 79.6%	8 1.2%
性別	女性	396 100.0%	72 18.2%	321 81.1%	3 0.8%
	男性	258 100.0%	53 20.5%	200 77.5%	5 1.9%
	答えない	7 100.0%	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%

※「知っている」は、「相談したことがある」「知っていて相談する必要があったが、相談しなかった」「知っていたが、相談する必要がなかった」と回答した人の合計

(1) サンエールかごしま相談室

全体で見ると、「知らない」(67.0%)が最も高く、次いで「知っていたが、相談する必要がなかった」(28.3%)、「知っていて相談する必要があったが、しなかった」(1.5%)、「相談したことがある」(1.1%)となっている。

男女・年代別にみると、「相談したことがある」は30代女性(5.0%)が最も高くなっている。

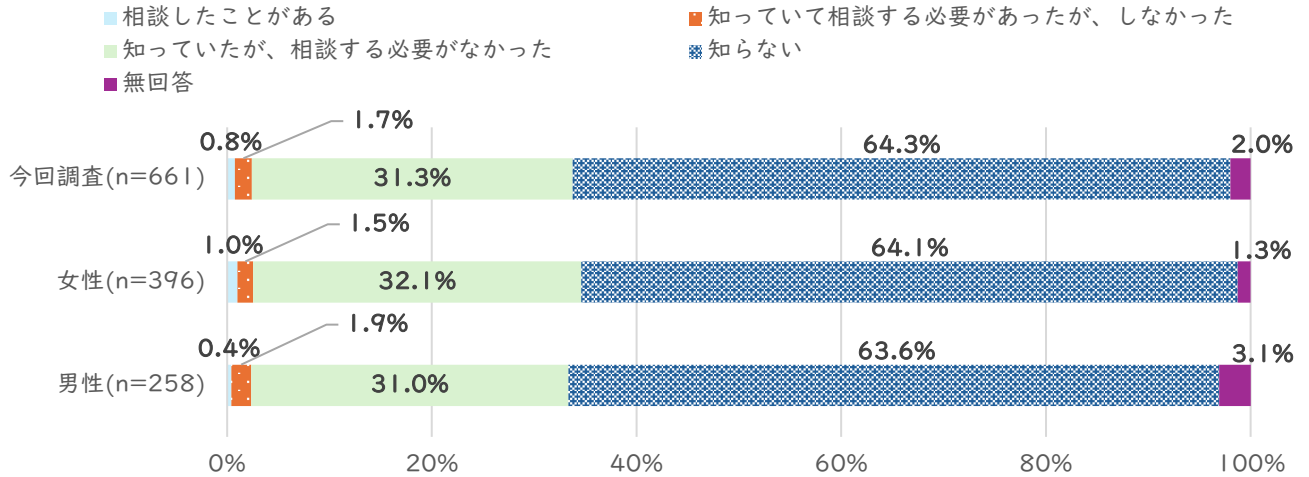


	サンプル数	相談したことがある	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知っていたが、相談する必要がなかった	知らない	無回答	上位1項目	
							上段：回答者数	下段：構成比
今回調査	661	7	10	187	443	14		
女性	396	6	6	113	265	6		
10代	9	0	1	2	6	0		
20代	40	0	0	14	26	0		
30代	60	3	0	18	39	0		
40代	76	2	2	28	43	1		
50代	89	1	1	24	63	0		
60代	70	0	2	17	49	2		
70歳以上	52	0	0	10	39	3		
男性	258	1	4	72	173	8		
10代	5	0	0	1	4	0		
20代	24	1	0	4	18	1		
30代	26	0	1	8	17	0		
40代	42	0	2	15	25	0		
50代	53	0	0	14	38	1		
60代	54	0	0	17	36	1		
70歳以上	54	0	1	13	35	5		
雇用形態	正社員・正職員	263	0	1	77	184	1	
	派遣・契約社員	28	0	1	11	15	1	
	パート・アルバイト	133	5	2	29	95	2	
	自営業・自由業	40	1	2	13	23	1	
	会社役員・経営者	25	0	2	6	17	0	
	専業主婦(夫)	52	0	0	20	31	1	
	学生	19	0	1	6	12	0	
	無職	100	1	1	25	65	8	
	結婚している	440	4	7	133	288	8	
	離婚歴	46	1	1	11	30	3	
子ども	いる	472	5	8	130	318	11	
	いない	187	2	2	57	123	3	

**(2) 鹿児島市役所内の家庭こども相談室**

全体で見ると、「知らない」(64.3%)が最も高く、次いで「知っていたが、相談する必要がなかった」(31.3%)、「知っていて相談する必要があったが、相談しなかった」(1.7%)、「相談したことがある」(0.8%)となっている。

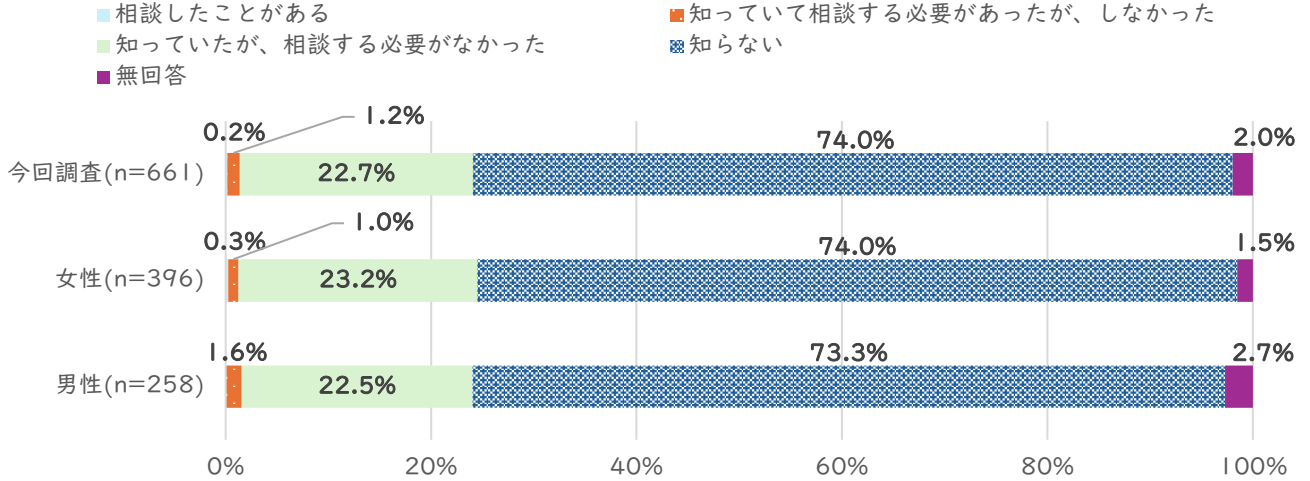
男女・年代別にみると、「相談したことがある」は30代女性(3.3%)が最も高くなっている。



	サンプル数	上位1項目				
		相談したことがある	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知っていたが、相談する必要がなかった	知らない	無回答
今回調査	661	5	11	207	425	13
女性	396	4	6	127	254	5
10代	9	0	0	4	5	0
20代	40	0	1	10	29	0
30代	60	2	0	16	42	0
40代	76	1	2	33	40	0
50代	89	0	1	24	64	0
60代	70	0	2	25	41	2
70歳以上	52	1	0	15	33	3
男性	258	1	5	80	164	8
10代	5	0	0	2	3	0
20代	24	0	1	6	16	1
30代	26	0	1	7	18	0
40代	42	1	1	15	25	0
50代	53	0	0	15	36	2
60代	54	0	0	20	33	1
70歳以上	54	0	2	15	33	4
雇用形態						
正社員・正職員	263	2	1	89	169	2
派遣・契約社員	28	0	1	9	17	1
パート・アルバイト	133	1	6	38	87	1
自営業・自由業	40	0	1	14	24	1
会社役員・経営者	25	0	1	8	16	0
専業主婦(夫)	52	1	0	22	28	1
学生	19	0	0	4	15	0
無職	100	1	1	23	68	7
婚姻歴						
結婚している	440	1	6	154	271	8
離別	46	3	1	15	25	2
死別	23	0	0	6	15	2
結婚していない	150	1	4	32	112	1
子ども						
いる	472	4	7	163	288	10
いない	187	1	4	44	135	3

**(3) 鹿児島市役所谷山支所内の谷山子育て支援課**

全体で見ると、「知らない」(74.0%)が最も高く、次いで「知っていたが、相談する必要がなかった」(22.7%)、「知っていて相談する必要があったが、相談しなかった」(1.2%)、「相談したことがある」(0.2%)となっている。



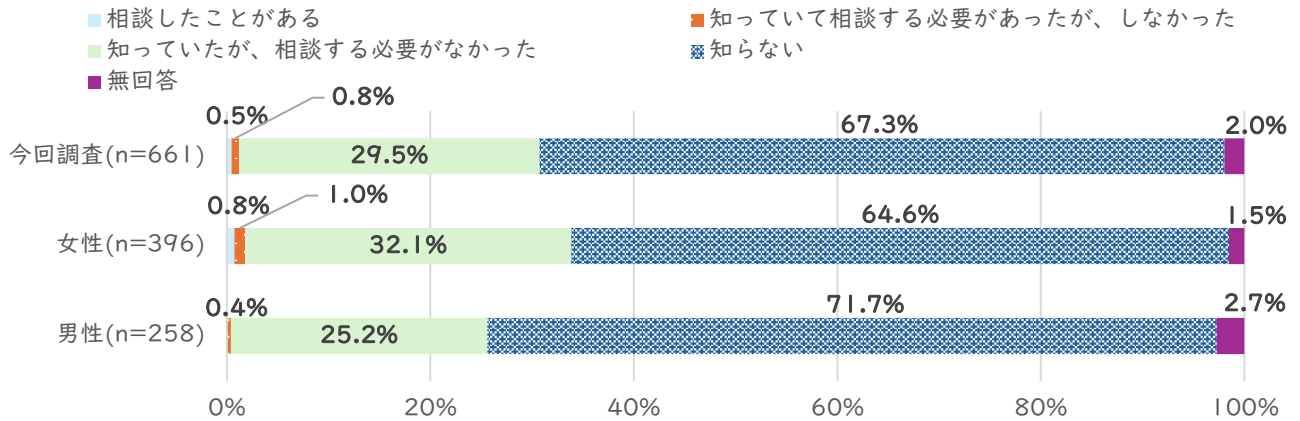
	サンプル数	相談したことがある	知っていたが、相談する必要がなかった	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知らない	無回答
今回調査	661	1	8	150	489	13
女性	396	1	4	92	293	6
10代	9	0	0	2	7	0
20代	40	0	0	9	31	0
30代	60	0	2	16	42	0
40代	76	1	0	24	51	0
50代	89	0	1	21	67	0
60代	70	0	1	11	56	2
70歳以上	52	0	0	9	39	4
男性	258	0	4	58	189	7
10代	5	0	0	2	3	0
20代	24	0	0	4	19	1
30代	26	0	0	4	22	0
40代	42	0	2	11	29	0
50代	53	0	0	13	39	1
60代	54	0	0	14	39	1
70歳以上	54	0	2	10	38	4

上位1項目	サンプル数	相談したことがある	知っていたが、相談する必要がなかった	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知らない	無回答
正社員・正職員	263	1	1	68	192	1
派遣・契約社員	28	0	1	4	22	1
パート・アルバイト	133	0	3	33	96	1
自営業・自由業	40	0	1	12	26	1
会社役員・経営者	25	0	1	5	19	0
専業主婦(夫)	52	0	0	12	38	2
学生	19	0	0	1	18	0
無職	100	0	1	15	77	7
結婚している	440	0	4	107	321	8
離別	46	1	1	14	28	2
死別	23	0	0	5	16	2
結婚していない	150	0	3	24	122	1
いる	472	1	5	117	339	10
いない	187	0	3	33	148	3

#### (4) 鹿児島県女性相談支援センター

全体で見ると、「知らない」(67.3%)が最も高く、次いで「知っていたが、相談する必要がなかった」(29.5%)、「知っていて相談する必要があったが、しなかった」(0.8%)、「相談したことがある」(0.5%)となっている。

性別で見ると、「知らない」(女性64.6%、男性71.7%)は、男性が女性よりも7.1ポイント高くなっている。



	サンプル数	相談したことがある	知っていたが、必要がなかった	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知らない	無回答
今回調査	661	3	5	195	445	13
女性	396	3	4	127	256	6
10代	9	0	0	4	5	0
20代	40	0	0	18	22	0
30代	60	2	1	17	40	0
40代	76	0	1	26	48	1
50代	89	0	1	29	59	0
60代	70	1	1	19	47	2
70歳以上	52	0	0	14	35	3
男性	258	0	1	65	185	7
10代	5	0	0	2	3	0
20代	24	0	0	5	18	1
30代	26	0	0	3	23	0
40代	42	0	1	14	27	0
50代	53	0	0	10	42	1
60代	54	0	0	16	37	1
70歳以上	54	0	0	15	35	4

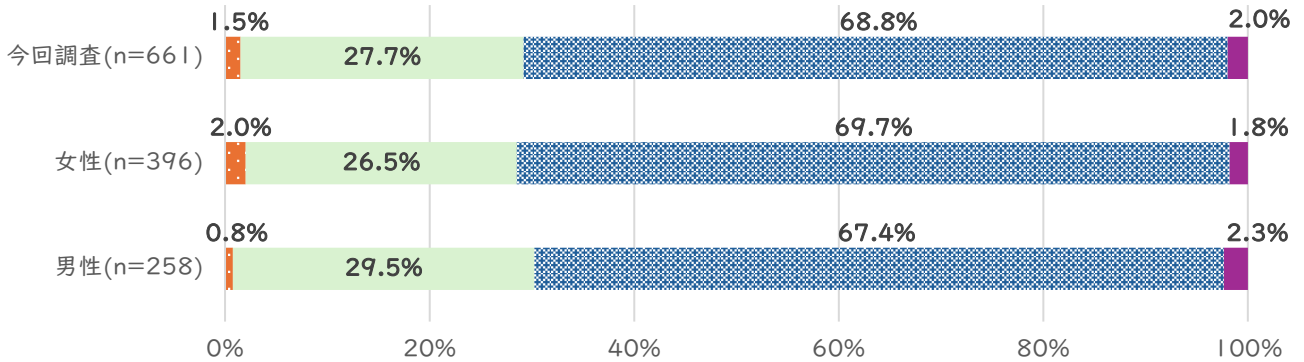
上位1項目	サンプル数	相談したことがある	知っていたが、必要がなかった	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知らない	無回答
正社員・正職員	263	1	0	76	185	1
派遣・契約社員	28	0	1	8	18	1
パート・アルバイト	133	1	1	39	90	2
自営業・自由業	40	0	1	16	22	1
会社役員・経営者	25	1	0	7	17	0
専業主婦(夫)	52	0	0	17	34	1
学生	19	0	0	7	12	0
無職	100	0	2	25	66	7
結婚している	440	2	2	134	295	7
離別	46	0	2	12	29	3
死別	23	0	0	6	15	2
結婚していない	150	1	1	43	104	1
子ども いる	472	2	4	137	319	10
子ども いない	187	1	1	58	124	3

(5) かごしま県民交流センター内の鹿児島県男女共同参画センター

全体で見ると、「知らない」(68.8%)が最も高く、次いで「知っていたが、相談する必要がなかった」(27.7%)、「知っていて相談する必要があったが、しなかった」(1.5%)となっている。

回答があった648人の中で「相談したことがある」人は確認されなかった。

- 相談したことがある
- 知っていたが、相談する必要がなかった
- 無回答
- 知っていて相談する必要があったが、しなかった
- 知らない



	サンプル数	相談したことがある	知っていたが、相談する必要がなかった	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知らない	無回答
今回調査	661	0	10	183	455	13
女性	396	0	8	105	276	7
10代	9	0	0	3	6	0
20代	40	0	0	15	25	0
30代	60	0	2	19	39	0
40代	76	0	3	20	52	1
50代	89	0	1	27	61	0
60代	70	0	2	12	54	2
70歳以上	52	0	0	9	39	4
男性	258	0	2	76	174	6
10代	5	0	0	2	3	0
20代	24	0	1	8	14	1
30代	26	0	0	7	19	0
40代	42	0	1	13	28	0
50代	53	0	0	13	39	1
60代	54	0	0	20	33	1
70歳以上	54	0	0	13	38	3

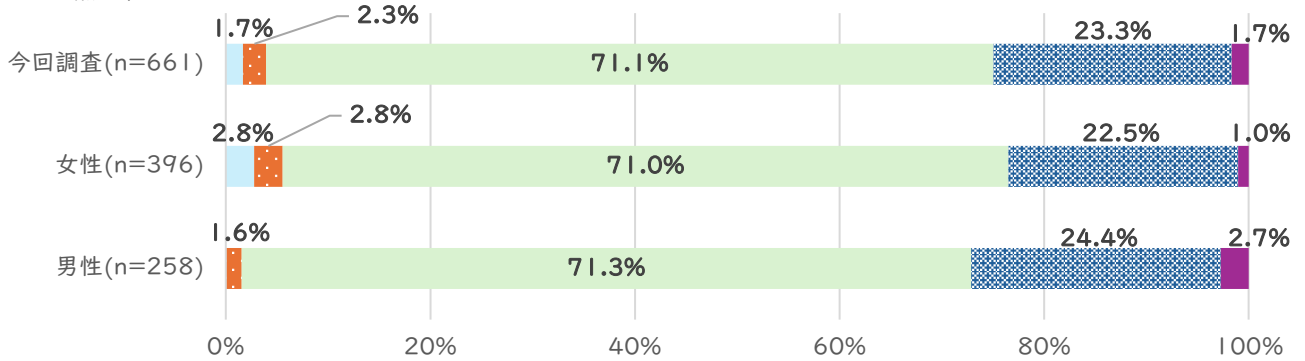
	サンプル数	相談したことがある	知っていたが、相談する必要がなかった	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知らない	無回答
正社員・正職員	263	0	0	80	182	1
派遣・契約社員	28	0	1	9	17	1
パート・アルバイト	133	0	4	25	102	2
自営業・自由業	40	0	1	14	24	1
会社役員・経営者	25	0	1	11	13	0
専業主婦(夫)	52	0	1	11	38	2
学生	19	0	0	6	13	0
無職	100	0	2	27	65	6
結婚している	440	0	5	122	306	7
離別	46	0	2	13	28	3
死別	23	0	0	4	17	2
結婚していない	150	0	3	44	102	1
子ども いる	472	0	7	123	332	10
子ども いない	187	0	3	60	121	3

**(6) 警察**

全体で見ると、「知っていたが、相談する必要がなかった」(71.1%)が最も高く、「知らない」(23.3%)、「知っていて相談する必要があったが、しなかった」(2.3%)、「相談したことがある」(1.7%)となっている。

男女・年代別にみると、「相談したことがある」と回答した人は、女性は10代、50代を除く世代でいたが、男性はいなかった。また、「知っていたが、相談する必要がなかった」は全世代で5割を超えている。

- 相談したことがある
- 知っていたが、相談する必要がなかった
- 無回答
- 知っていて相談する必要があったが、しなかった
- 知らない



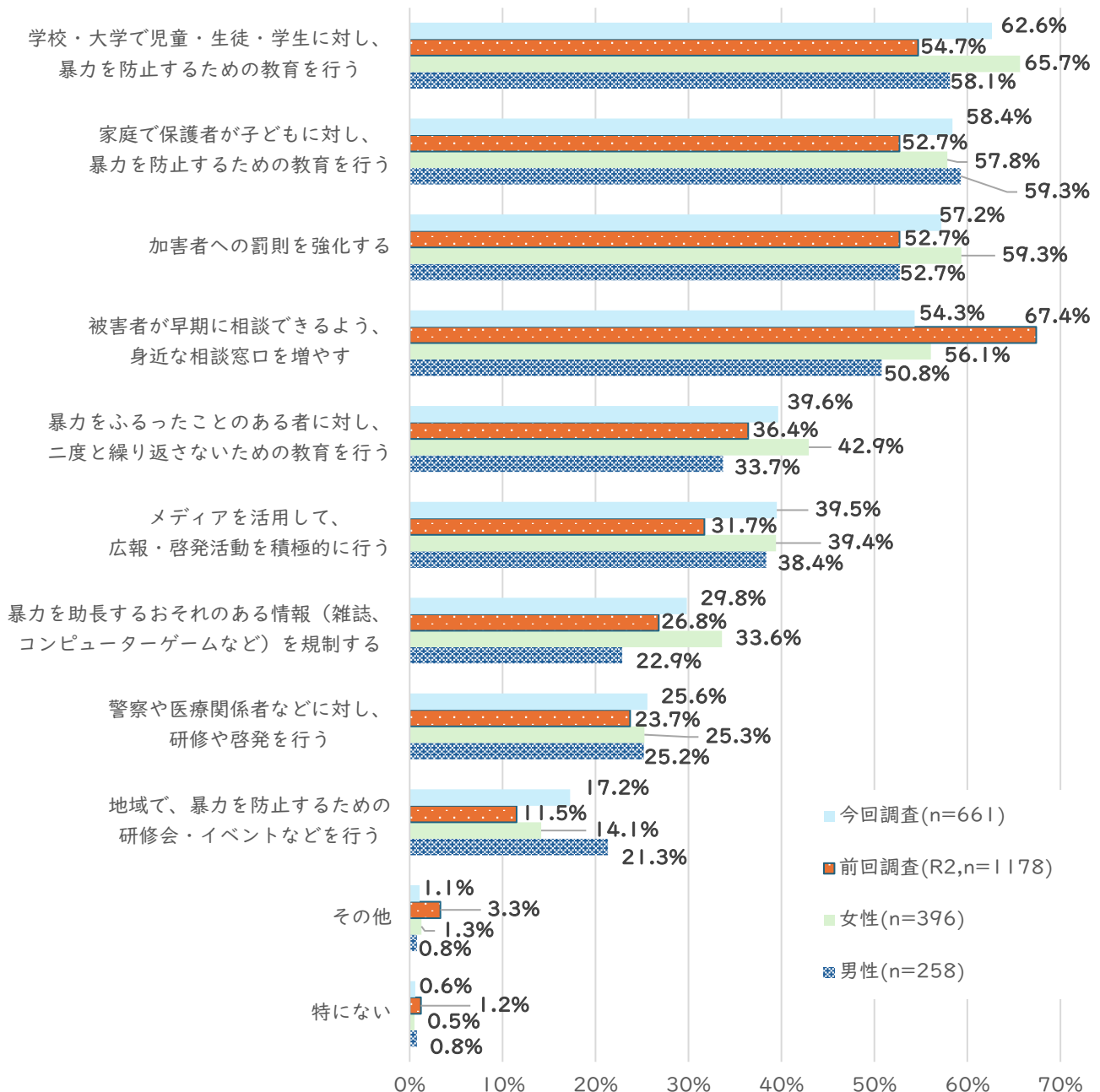
	サンプル数	相談したことがある	知っていたが、相談する必要がなかった	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知らない	無回答
今回調査	661	11	15	470	154	11
女性	396	11	11	281	89	4
10代	9	0	0	8	1	0
20代	40	2	1	31	6	0
30代	60	3	1	44	12	0
40代	76	3	1	59	12	1
50代	89	0	7	66	16	0
60代	70	2	1	43	23	1
70歳以上	52	1	0	30	19	2
男性	258	0	4	184	63	7
10代	5	0	0	3	2	0
20代	24	0	1	15	8	0
30代	26	0	0	18	8	0
40代	42	0	2	34	6	0
50代	53	0	0	38	14	1
60代	54	0	1	38	13	2
70歳以上	54	0	0	38	12	4

	上位1項目					
	サンプル数	相談したことがある	知っていたが、相談する必要がなかった	知っていて相談する必要があったが、しなかった	知らない	無回答
正社員・正職員	263	1	8	205	48	1
派遣・契約社員	28	1	1	21	4	1
パート・アルバイト	133	4	4	79	44	2
自営業・自由業	40	1	0	28	10	1
会社役員・経営者	25	0	0	18	7	0
専業主婦(夫)	52	2	0	39	11	0
学生	19	0	0	13	6	0
無職	100	2	2	66	24	6
結婚している	440	4	8	323	99	6
離別	46	4	3	25	11	3
死別	23	0	0	14	7	2
結婚していない	150	3	4	107	36	0
子ども	472	9	11	333	109	10
いる	472	9	11	333	109	10
いない	187	2	4	136	44	1

### 3-6-7 男女間の暴力防止のために必要なこと（【問 20】男女間における暴力を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか（〇はいくつでも））

今回調査では、「学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う」（62.6%）が最も高く、次いで「家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う」（58.4%）、「加害者への罰則を強化する」（57.2%）となっている。

性別でみると、「暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、コンピューターゲームなど）を規制する」（女性 33.6%、男性 22.9%）は、女性が男性を 10.7 ポイント上回り、男女間で最も大きな差が出ている。



「その他」の主な回答

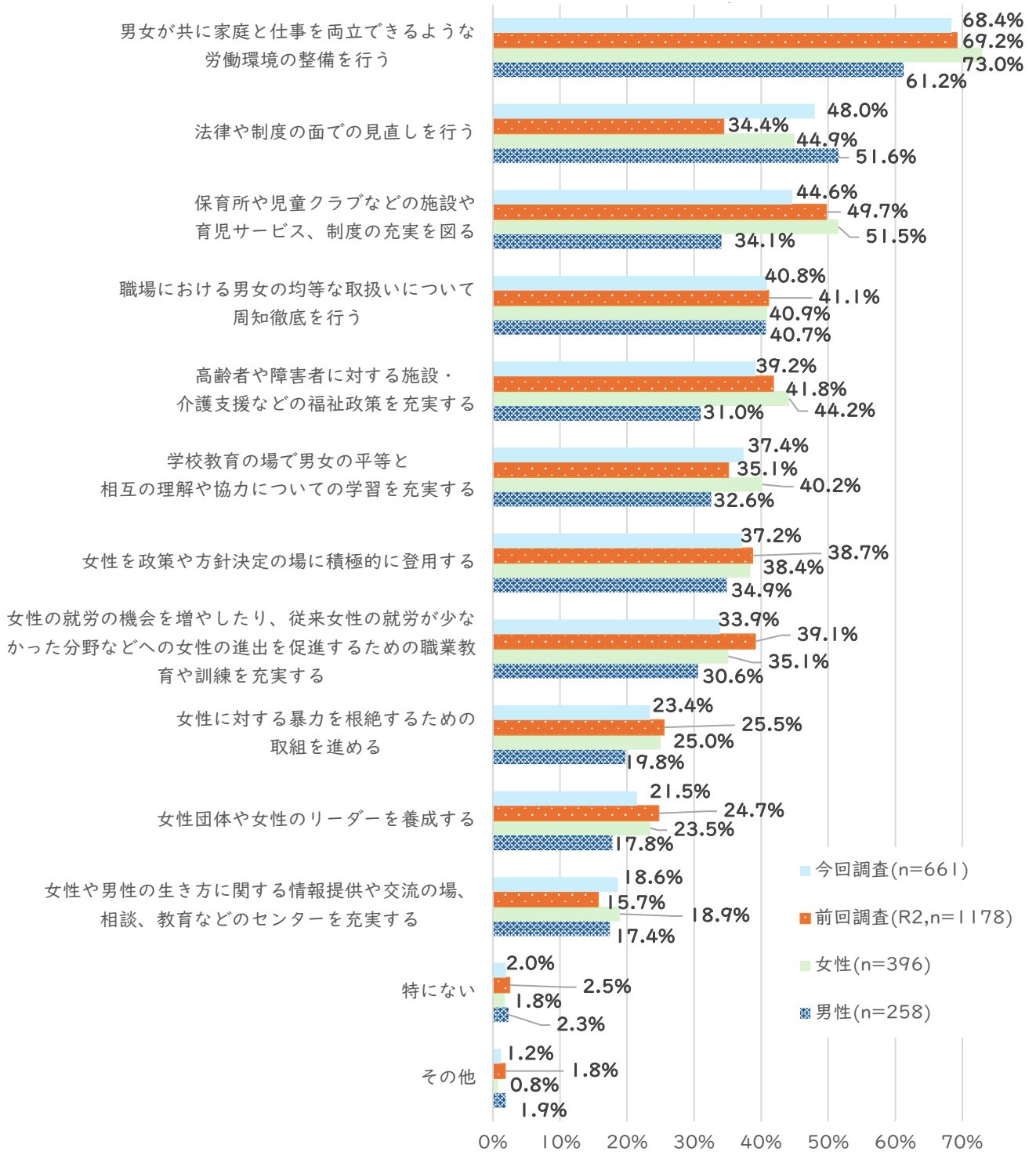
- ・ 被害者視点を身につけさせる
- ・ 警察に相談した後どうなるのかをわかりやすく伝える

	サンプル数	家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う	学校・大学で児童・生徒・学生に対する暴力を防止するための教育を行う	地域で、暴力を防止するための研修会・イベントなどを行う	メディアを活用して、積極的な啓発活動を行う	相談窓口を増やす	被害者が早期に相談できるよう、身近な	警察や医療関係者などに対し、研修や啓発を行う	暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う	加害者への罰則を強化する	暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、コンピュータゲームなど）を規制する	その他	特にない
今回調査	661	386 58.4%	414 62.6%	114 17.2%	261 39.5%	359 54.3%	169 25.6%	262 39.6%	378 57.2%	197 29.8%	7 1.1%	4 0.6%	
前回調査 (R2)	1178	621 52.7%	644 54.7%	136 11.5%	374 31.7%	794 67.4%	279 23.7%	429 36.4%	621 52.7%	316 26.8%	39 3.3%	14 1.2%	
女性	396	229 57.8%	260 65.7%	56 14.1%	156 39.4%	222 56.1%	100 25.3%	170 42.9%	235 59.3%	133 33.6%	5 1.3%	2 0.5%	
10代	9	3 33.3%	4 44.4%	1 11.1%	5 55.6%	6 66.7%	2 22.2%	4 44.4%	4 44.4%	3 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	
20代	40	24 60.0%	24 60.0%	5 12.5%	13 32.5%	22 55.0%	13 32.5%	17 42.5%	21 52.5%	8 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	
30代	60	40 66.7%	44 73.3%	10 16.7%	28 46.7%	35 58.3%	19 31.7%	36 60.0%	37 61.7%	19 31.7%	1 1.7%	0 0.0%	
40代	76	45 59.2%	52 68.4%	10 13.2%	26 34.2%	38 50.0%	21 27.6%	34 44.7%	47 61.8%	20 26.3%	1 1.3%	1 1.3%	
50代	89	42 47.2%	62 69.7%	13 14.6%	41 46.1%	48 53.9%	23 25.8%	38 42.7%	59 66.3%	33 37.1%	2 2.2%	0 0.0%	
60代	70	44 62.9%	43 61.4%	9 12.9%	27 38.6%	48 68.6%	12 17.1%	27 38.6%	37 52.9%	31 44.3%	1 1.4%	0 0.0%	
70歳以上	52	31 59.6%	31 59.6%	8 15.4%	16 30.8%	25 48.1%	10 19.2%	14 26.9%	30 57.7%	19 36.5%	0 0.0%	1 1.9%	
男性	258	153 59.3%	150 58.1%	55 21.3%	99 38.4%	131 50.8%	65 25.2%	87 33.7%	136 52.7%	59 22.9%	2 0.8%	2 0.8%	
10代	5	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	
20代	24	16 66.7%	10 41.7%	3 12.5%	8 33.3%	6 25.0%	4 16.7%	6 25.0%	13 54.2%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	
30代	26	11 42.3%	9 34.6%	7 26.9%	7 26.9%	9 34.6%	9 34.6%	4 15.4%	14 53.8%	3 11.5%	1 3.8%	1 3.8%	
40代	42	23 54.8%	25 59.5%	12 28.6%	17 40.5%	18 42.9%	12 28.6%	19 45.2%	25 59.5%	6 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	
50代	53	34 64.2%	31 58.5%	10 18.9%	16 30.2%	28 52.8%	17 32.1%	17 32.1%	27 50.9%	9 17.0%	0 0.0%	0 0.0%	
60代	54	36 66.7%	34 63.0%	13 24.1%	25 46.3%	34 63.0%	16 29.6%	20 37.0%	31 57.4%	19 35.2%	0 0.0%	0 0.0%	
70歳以上	54	32 59.3%	40 74.1%	10 18.5%	25 46.3%	35 64.8%	6 11.1%	20 37.0%	26 48.1%	21 38.9%	0 0.0%	0 0.0%	
雇用形態	正社員・正職員	263 158 60.1%	168 63.9%	50 19.0%	109 41.4%	141 53.6%	80 30.4%	102 38.8%	153 58.2%	64 24.3%	2 0.8%	1 0.4%	
派遣・契約社員	28 15 53.6%	16 57.1%	8 28.6%	12 42.9%	18 64.3%	12 42.9%	13 46.4%	21 75.0%	11 39.3%	1 3.6%	0 0.0%		
パート・アルバイト	133 78 58.6%	85 63.9%	14 10.5%	56 42.1%	67 50.4%	21 15.8%	53 39.8%	79 59.4%	45 33.8%	0 0.0%	1 0.8%		
自営業・自由業	40 27 67.5%	22 55.0%	12 30.0%	16 40.0%	22 55.0%	12 30.0%	15 37.5%	21 52.5%	13 32.5%	1 2.5%	0 0.0%		
会社役員・経営者	25 11 44.0%	15 60.0%	5 20.0%	7 28.0%	16 64.0%	6 24.0%	10 40.0%	13 52.0%	6 24.0%	0 0.0%	4 4.0%		
専業主婦(夫)	52 32 61.5%	33 63.5%	5 9.6%	18 34.6%	27 51.9%	7 13.5%	20 38.5%	26 50.0%	19 36.5%	1 1.9%	0 0.0%		
学生	19 9 47.4%	9 47.4%	1 5.3%	9 47.4%	11 57.9%	5 26.3%	8 42.1%	9 47.4%	3 15.8%	0 0.0%	1 5.3%		
無職	100 55 55.0%	66 66.0%	19 19.0%	33 33.0%	57 57.0%	26 26.0%	41 41.0%	55 55.0%	35 35.0%	2 2.0%	0 0.0%		
婚姻歴	結婚している	440 273 62.0%	279 63.4%	80 18.2%	178 40.5%	236 53.6%	107 24.3%	177 40.2%	254 57.7%	144 32.7%	3 0.7%	2 0.5%	
離別	46 28 60.9%	30 65.2%	8 17.4%	20 43.5%	30 65.2%	11 23.9%	17 37.0%	25 54.3%	15 32.6%	2 4.3%	0 0.0%		
死別	23 12 52.2%	16 69.6%	1 4.3%	8 34.8%	14 60.9%	5 21.7%	9 39.1%	12 52.2%	8 34.8%	0 0.0%	0 0.0%		
結婚していない	150 73 48.7%	88 58.7%	25 16.7%	55 36.7%	77 51.3%	46 30.7%	57 38.0%	85 56.7%	30 20.0%	2 1.3%	2 1.3%		
子ども	いる	472 282 59.7%	299 63.3%	76 16.1%	180 38.1%	253 53.6%	111 23.5%	190 40.3%	268 56.8%	155 32.8%	5 1.1%	2 0.4%	
いない	187 103 55.1%	113 60.4%	38 20.3%	79 42.2%	105 56.1%	58 31.0%	72 38.5%	109 58.3%	41 21.9%	2 1.1%	2 1.1%		

### 3-7 行政について

**男女共同参画社会のため力を入れるべきこと（【問21】「男女共同参画社会」を形成していくため、今後、行政はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか（〇はいくつでも））**

今回調査では、「男女が共に家庭と仕事を両立できるような労働環境の整備を行う」（68.4%）が最も高く、次いで「法律や制度の面での見直しを行う」（48.0%）、「保育所や児童クラブなどの施設や育児サービス、制度の充実を図る」（44.6%）となっている。



	サンプル数	法律や制度の面での見直しを行う	積極的な登用する 女性を政策や方針決定の場に	女性のリーダーを養成する	女性団体や女性のリーダーを	均等な取扱いについて周知徹底を行う	職場における男女の職業教育や訓練を充実する	増やしたり、従来の女性の就業が少なかった分野などへの女性の進出を促進するための	労働環境の整備を行う	男女が共に家庭と仕事を両立できるような	保育所や児童クラブなどの施設や育児サービス、制度の充実を図る	高年齢者や障害者に対する施設・介護支援などの福祉政策を充実する	理解や協力についての学習を充実する	男女の平等と相互のセクターを充実する	学校教育の場での場、相談、教育などの女性や男性の生き方に	関係する情報提供や交流の場、相談、教育などの女性や男性の生き方に	暴力を根絶するための取組を進める	女性に対する	その他	特にな
今回調査	661	317	246	142	270	224	452	295	259	247	123	155	8	13						
前回調査 (R2)	1178	405	456	291	484	461	815	585	492	414	185	300	21	30						
女性	396	178	152	93	162	139	289	204	175	159	75	99	3	7						
10代	9	6	6	1	1	2	5	3	2	3	1	1	0	0						
20代	40	19	18	14	18	14	28	24	11	11	9	11	0	2						
30代	60	30	24	19	24	26	46	35	20	33	18	15	1	0						
40代	76	36	20	15	26	25	54	38	30	34	11	20	1	2						
50代	89	39	29	18	47	36	64	43	42	31	14	23	0	0						
60代	70	32	29	14	26	18	52	35	38	26	14	20	1	2						
70歳以上	52	16	26	12	20	18	40	26	32	21	8	9	0	1						
男性	258	133	90	46	105	79	158	88	80	84	45	51	5	6						
10代	5	1	0	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	3						
20代	24	16	7	3	2	3	11	5	5	5	2	1	0	0						
30代	26	9	7	3	6	6	13	8	3	7	7	4	0	1						
40代	42	22	13	8	19	9	21	14	10	10	8	9	2	0						
50代	53	32	14	8	17	15	34	17	14	15	10	11	0	0						
60代	54	30	16	12	37	20	35	17	20	23	9	12	1	1						
70歳以上	54	23	33	12	24	25	42	26	27	24	9	14	2	1						
正社員・正職員	263	137	85	60	108	83	178	119	88	93	50	66	3	4						
派遣・契約社員	28	16	11	7	14	14	23	15	13	11	8	11	0	0						
パート・アルバイト	133	60	46	23	50	40	90	58	51	51	20	26	1	4						
自営業・自由業	40	20	12	9	19	17	28	16	15	17	9	8	1	2						
会社役員・経営者	25	11	8	4	8	6	14	8	8	9	5	3	0	1						
専業主婦(夫)	52	17	22	11	22	23	39	27	28	15	9	10	1	0						
学生	19	11	10	4	5	4	12	6	7	7	5	3	0	2						
無職	100	44	51	24	44	37	67	45	48	44	17	28	2	0						
結婚している	440	202	161	90	188	154	303	205	178	160	84	97	5	8						
離別	46	27	15	9	20	20	32	20	20	22	8	13	0	0						
死別	23	9	10	8	7	7	20	10	12	5	2	9	1	0						
結婚していない	150	78	58	34	54	42	95	59	48	58	29	36	2	5						
子ども	472	213	173	99	194	161	331	221	188	172	87	106	6	7						
いる	187	103	72	43	76	62	119	72	70	75	36	49	2	6						
いない	-	55.1%	38.5%	23.0%	40.6%	33.2%	63.6%	38.5%	37.4%	40.1%	19.3%	26.2%	1.1%	3.2%						

「その他」の主な回答

- ・ 男女の差を実際に感じたことがある人たちの話を聞く機会を増やす

鹿児島市民の皆さまへ

# 男女共同参画に関する アンケート調査に ご協力ください

〈WEB回答〉  
回答者全員に  
PayPay  
ポイント **250**円相当  
**プレゼント!**

さらに抽選で**5**名様に  
お米ギフト券**3000**円分  
**プレゼント!**

〈郵送回答〉  
回答者の中から  
抽選で**5**名様に  
ギフトカード**3000**円分  
**プレゼント!**



QRコードを  
読み込んで、  
ご協力をお願いします



回答期限 **7月31日(木)まで**

## 男女共同参画に関する市民意識調査 ご協力のお願い

鹿児島市では、男女がお互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざして、鹿児島市男女共同参画計画を策定し、様々な取組を進めています。

今回、市民の皆様のお考えや生活の実情などを調査させていただき、今後の男女共同参画の施策などに活かしてまいりたいと考えております。

なお、本調査は市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に選ばせていただいた2,000人の方をお願いしております。

ご多忙とは存じますが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

鹿児島市長 下鶴 隆央

### 〈回答方法〉

以下のいずれかの方法で**7月31日(木)**までにご回答ください。

#### ①インターネット

以下のwebサイトにアクセスし、ご回答ください。



URL <https://questant.jp/q/TXJJWY1R>

※インターネットでご回答いただいた方は、本調査票での回答は不要です。

#### ②本調査票による郵送

次のページからご回答をお願いします。記入後は、三つ折にして同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、郵便ポストに投函ください。

※調査票や返信用封筒に住所や氏名を記入する必要はありません。

### 〈ご回答にあたって〉

- 回答の所要時間は20～30分です。
- 調査票は無記名でご回答ください。調査の結果は統計的に処理し、ご回答くださったことで、ご迷惑をおかけすることはありません。お考えや実情をありのままにお答えください。
- 調査票をお送りいたしましたご本人がお答えください。
- 回答については、特別に指定がない場合、それぞれの質問項目ごとに該当する番号に○印をつけてください。また、お答えが「その他」に該当する場合は、その番号に○印をつけ、( )の中になるべく具体的にご記入ください。
- PayPayポイントの付与は、インターネット回答の場合のみ、回答後2週間を目安に、入力されたメールアドレス宛に受取方法について案内を送付いたします。  
※PayPayポイントは出金、譲渡不可です。PayPay/PayPayカード公式ストアでも利用可能です。
- お米ギフト券、ギフトカードの進呈は、インターネット回答、郵送回答後にそれぞれ抽選し、当選された方のみ、8月中旬頃に、記載されたメールアドレス宛に受取方法について案内を送付いたします。当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- メールアドレスに誤りがあった場合、プレゼントを進呈することができませんのでお間違いのないようご注意ください。

※この調査票の内容についてのお問い合わせは、下記をお願いします。

#### 調査内容に関するお問い合わせ

鹿児島市 市民局人権政策部 男女共同参画推進課  
電話：099-813-0852(受付時間：平日9時半～18時/月曜を除く)  
FAX：099-813-0937  
✉ danjokiyodo@city.kagoshima.lg.jp

#### 回答方法・プレゼントに関するお問い合わせ

調査委託先：株式会社南日本新聞社 地域共創室  
電話：099-813-5022(受付時間：平日9時半～17時半)  
FAX：099-813-5088  
✉ 373jimukyoku@373news.com

※本調査は鹿児島市が南日本新聞社に委託し行っております。

## I あなた自身のことについて

**F1** あなたの戸籍上の性別はどちらですか。

- |       |       |         |
|-------|-------|---------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 答えない |
|-------|-------|---------|

**F2** あなたの年齢(満年齢)を教えてください。

- |            |            |           |
|------------|------------|-----------|
| 1. 18～19歳  | 2. 20～24歳  | 3. 25～29歳 |
| 4. 30～34歳  | 5. 35～39歳  | 6. 40～44歳 |
| 7. 45～49歳  | 8. 50～54歳  | 9. 55～59歳 |
| 10. 60～64歳 | 11. 65～69歳 | 12. 70歳以上 |

**F3** あなたのお仕事はどれにあたりますか。(〇は1つ)

- |            |             |              |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 正社員・正職員 | 2. 派遣・契約社員  | 3. パート・アルバイト |
| 4. 自営業・自由業 | 5. 会社役員・経営者 | 6. 専業主婦(夫)   |
| 7. 学生      | 8. 無職       |              |

**F4** あなたは結婚していらっしゃいますか。(〇は1つ)

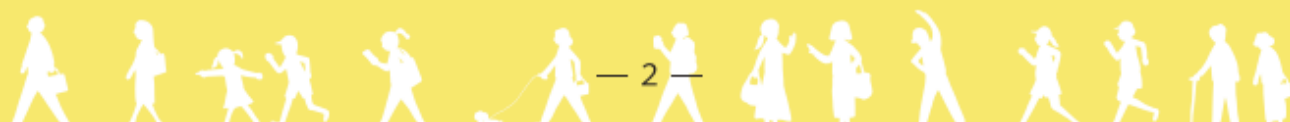
- |                                      |       |            |
|--------------------------------------|-------|------------|
| 1. 結婚している(結婚していないがパートナーと暮らしている場合も含む) |       |            |
| 2. 離別                                | 3. 死別 | 4. 結婚していない |

**F5** F4で「1.結婚している(結婚していないがパートナーと暮らしている場合も含む)」と答えた方へおたずねします。ご夫婦の職業についてどれにあたりますか。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. どちらにも職業がある | 2. 自分のみ職業がある |
| 3. 配偶者のみ職業がある | 4. どちらも職業がない |

**F6** あなたにお子さんはいらっしゃいますか。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|



## II 男女平等意識について

**問1** 男性と女性は憲法上では平等となっていますが、次にあげる7つの項目で男女の地位は平等になっていると思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

※下記項目ごと、右記①～④の 選択肢から○は1つ	① 平等 になっている	② 不平等な 点がある	③ どちらとも いえない	④ わから ない
・家庭で				
・職場で				
・学校(学校教育)の中で				
・地域社会の中で				
・政治の場で				
・法律や制度の上で				
・社会通念や慣習、しきたりの中で				

**問2** 社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。(○は1つ)

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 男性の方が非常に優遇されている | 2. どちらかといえば男性の方が優遇されている |
| 3. 平等              | 4. どちらかといえば女性の方が優遇されている |
| 5. 女性の方が非常に優遇されている | 6. わからない                |

**問3** 問1で「②不平等な点がある」、または問2で「1.」「2.」「4.」「5.」のいずれかを選んだ方におたずねします。  
その主な原因はどこにあると思いますか。(○は3つまで)

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1. 男女の役割に対する考え方    | 2. 身体的・生理的な差   |
| 3. 男性・女性の性別にまつわる偏見 | 4. 社会的な慣行・しきたり |
| 5. 女性の理解不足         | 6. 男性の理解不足     |
| 7. 法律や制度           | 8. その他 ( )     |
| 9. わからない           |                |

**問4** 今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるためには、  
どのようなことが重要であると思いますか。(〇は3つまで)

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| 1. 法律や制度面の見直し            | 2. 女性／男性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念やしきたり、慣習の見直し |
| 3. 女性の経済力の向上             | 4. 女性自身の自覚と知識・能力の向上                     |
| 5. 女性の政治・職場・社会活動への積極的な参画 | 6. 企業や政府などの重要な役職への女性の登用                 |
| 7. 家庭・学校での男女平等教育の充実      | 8. 職場内での男女平等処遇の徹底                       |
| 9. 男性の理解や協力              | 10. 女性の就業、社会参画を支援する施設やサービスの充実           |
| 11. 特にない                 | 12. その他 ( )                             |
| 13. わからない                |   |

### Ⅲ 家庭生活について

**問5** 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方についてどう思いますか。(〇は1つ)

- |       |               |               |
|-------|---------------|---------------|
| 1. 賛成 | 2. どちらかといえば賛成 | 3. どちらかといえば反対 |
| 4. 反対 | 5. わからない      |               |

**問6** 問5で「1. 賛成」「2. どちらかといえば賛成」と答えた方におたずねします。  
その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                                  |                                     |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 男性は仕事、女性は家事・育児に向いているから        | 2. 家族を養うのは男性の責任で、子育てや家族の世話は女性の責任だから |
| 3. 子どもの頃からそうした教育をされているから         | 4. 女性は仕事を持って不利な条件に置かれるから            |
| 5. 男女の役割をはっきりと分ける方が仕事も家庭もうまくいくから | 6. 社会全体にそうした風潮があるから                 |
| 7. その他 ( )                       |                                     |

**問7** 男性が家事、育児などをする事についてどう思いますか。(〇は1つ)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 男性も積極的にする方がよい | 2. 男性もできるだけする方がよい |
| 3. 男性はあまりしない方がよい | 4. 男性はやるべきでない     |
| 5. その他 ( )       |                   |

## 問8

生活の中で「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合い等）」の優先度についておたずねします。

### 1 あなたの希望に最も近いものはどれですか。（〇は1つ）

- |                                    |                               |
|------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 「仕事」を優先したい                      | 2. 「家庭生活」を優先したい               |
| 3. 「地域・個人の生活」を優先したい                | 4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい       |
| 5. 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい        | 6. 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい |
| 7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい | 8. わからない                      |

### 2 それでは、あなたの現実（現状）に最も近いものはどれですか。（〇は1つ）

- |                                     |                                |
|-------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 「仕事」を優先している                      | 2. 「家庭生活」を優先している               |
| 3. 「地域・個人の生活」を優先している                | 4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している       |
| 5. 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している        | 6. 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している |
| 7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している | 8. わからない                       |

## 問9

今後、男女がともに家事や子育て、介護、地域活動に積極的に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

- |   |  |
|---|--|
| 1. 男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと       | 2. 男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと            |
| 3. 男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改めること         | 4. 社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についての評価を高めること    |
| 5. 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を充実すること        | 6. 労働時間短縮や休暇制度を普及させること                       |
| 7. 夫婦や家族でのコミュニケーションをはかること                 | 8. 子どもに対して、性別に関わらず家事などを積極的に行うようなしつけや育て方をすること |
| 9. 男性が家事、子育て、介護、地域活動に関心が高めるよう啓発や情報提供を行うこと | 10. 国や地方自治体などの研修等により、男性の家事や子育て、介護等の技能を高めること  |
| 11. 特に必要ない                                | 12. その他（ <input type="text"/> ）              |
| 13. わからない                                 |  |





## V 教育について

[子どもがいる、いないにかかわらずお答えください]

問13 子どもの育て方についてあなたはどのようにお考えですか。(○は1つ)

- |                                   |                               |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| 1. 男の子だから、女の子だからということを重視して育てる方がよい | 2. 性別にかかわらず子どもの個性を重視して育てる方がよい |
| 3. どちらともいえない                      | 4. その他 ( )                    |

問14 子どもにはどこまで進学することを期待しますか。女の子と男の子の場合についてそれぞれお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

※①、②の欄に○はそれぞれ1つずつ	① 女の子 (6項目中 ○は1つ)	② 男の子 (6項目中 ○は1つ)
・高等学校まで		
・専門学校・各種学校まで		
・短期大学・高等専門学校まで		
・大学まで		
・大学院まで		
・その他 ( )		



## VI 人権・暴力について

[次のドメスティック・バイオレンス(DV)についての説明を読んだうえで、お答えください]

ドメスティック・バイオレンスとは、一般的には、配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあつた者からふるわれる暴力をいい、身体的(なぐる、物を投げつける等)、精神的(暴言をはく等)、経済的(生活費を渡さない等)、性的(性的行為を強要する等)行為など様々な形態があります。

問15

配偶者等からの暴力は、多くの場合、女性が被害者となっています。このような配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス）について、あなたはどのように思いますか。（○はそれぞれ1つずつ）

※①～⑥の項目ごと横に見てお答えください (○はそれぞれ1つずつ)	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
①ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為である				
②どんな理由があっても暴力はふるうべきではない				
③暴力をふるわれる方にも問題がある				
④暴力をふるう相手と別れたいのであれば、いつでも別れられると思う				
⑤暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だ				
⑥夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである				

問16

現在または過去に配偶者（結婚していないが一緒に暮らしている場合も含む）がいる（いた）方におたずねします。※該当しない方は問17へ  
これまでに、あなたの配偶者から次の①～④のようなことをされたことがありますか。

※①～④の項目ごと横に見てお答えください (○はそれぞれ1つずつ)	まったくくない	1・2度あった	何度もあった
①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた			
②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた			
③生活費を渡さない、給料や貯金を勝手に使われる、外で働くことを妨害されるなど経済的な圧迫を受けた			
④避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された			

## 問17

1 あなたが10代から20代の時、交際相手がありましたか。結婚している(いた)方は結婚前についてお答えください。(○は1つ)

1. 交際相手があった (いる)                      2. 交際相手はなかった (いない)

2 1で「1. 交際相手があった(いる)」と答えた方におたずねします。  
あなたはその当時、恋人や元恋人などの交際相手から、次の①～④のようなことをされたことがありますか。(○はそれぞれ1つずつ)

※①～④の項目ごと○はそれぞれ1つずつ	まったく ない	1・2 度あつた	何 度もあつた
①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた			
②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた			
③生活費を渡さない、給料や貯金を勝手に使われる、外で働くことを妨害されるなど経済的な圧迫を受けた			
④避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された			

問18 DVの被害者や加害者にならないための学習をしたことがありますか。(○はいくつでも)

1. 家庭で学んだ                      2. 学校で学んだ  
3. その他で学んだ                      4. 学んだことがない



問19

DVについての具体的な相談先について知っていますか。  
(○はそれぞれ1つずつ)

※①～⑥の項目(相談先)ごと横に見てお答えください	相談したことがある	知っていたが、相談する必要がなかったが、しなかった	知っていたが、相談する必要がなかった	知らない
①サンエールかごしま相談室				
②鹿児島市役所内の家庭こども相談室				
③鹿児島市役所谷山支所内の谷山子育て支援課				
④鹿児島県女性相談支援センター				
⑤かごしま県民交流センター内の鹿児島県男女共同参画センター				
⑥警察				

問20

男女間における暴力を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。  
(○はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う</li> <li>2. 地域で、暴力を防止するための研修会・イベントなどを行う</li> <li>3. 被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす</li> <li>4. 暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う</li> <li>5. 暴力を助長するおそれのある情報(雑誌、コンピューターゲームなど)を規制する</li> <li>6. 特にない</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>7. 学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う</li> <li>8. メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う</li> <li>9. 警察や医療関係者などに対し、研修や啓発を行う</li> <li>10. 加害者への罰則を強化する</li> <li>10. その他 ( )</li> </ol>
---	---



## VII 行政について

問21

「男女共同参画社会」を形成していくため、今後、行政はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

- |  |                                      |
|--|--------------------------------------|
| 1. 法律や制度の面での見直しを行う   | 2. 女性を政策や方針決定の場に積極的に登用する             |
| 3. 女性団体や女性のリーダーを養成する   | 4. 職場における男女の均等な取扱いについて周知徹底を行う        |
| 5. 女性の就労の機会を増やしたり、従来女性の就労が少なかった分野などへの女性の進出を促進するための職業教育や訓練を充実する |                                      |
| 6. 男女が共に家庭と仕事を両立できるような労働環境の整備を行う                               | 7. 保育所や児童クラブなどの施設や育児サービス、制度の充実を図る    |
| 8. 高齢者や障害者に対する施設・介護支援などの福祉政策を充実する                              | 9. 学校教育の場で男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する |
| 10. 女性や男性の生き方に関する情報提供や交流の場、相談、教育などのセンターを充実する                   | 11. 女性に対する暴力を根絶するための取組を進める           |
| 12. その他 ( )  | 13. 特にない                             |



男女共同参画に関する市民意識調査  
報告書

鹿児島市市民局人権政策部 男女共同参画推進課  
〒890-0054

鹿児島市荒田1丁目4番1号  
電話 099-813-0852 FAX 099-813-0937